

令和3年度（2021年度）

図書館要覧



オーテピア高知図書館

高知県立図書館・高知市立市民図書館

図書館の自由に関する宣言

1979年改訂（主文）

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することをもっとも重要な任務とする。

この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し実践する。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

目 次

I 図書館等複合施設「オーテピア」の概要	1
1 沿革	
2 受賞歴	
3 建物概要	
II オーテピア高知図書館の概要	4
1 基本理念	
2 基本方針	
3 基本方針の実現に向けたサービス・取組【施策体系】	
4 沿革(開館後の経過)	
5 フロア概要	
6 開館時間、休館日	
7 高知県立図書館・高知市民図書館のネットワーク	
III 組織	9
1 組織及び事務分掌	
2 職員構成	
3 高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館の共通業務に係る連携協約	
4 高知県と高知市との間の高知県立図書館に係る事務の委託に関する規約	
5 図書館協議会(県・市)	
6 サービス計画推進委員会	
IV 令和3年度事業の概要	15
1 基本方針の実現に向けたサービス・取組	
2 令和3年度主要行事等予定	
3 令和3年度当初予算の概要	
V コロナ禍におけるオーテピア高知図書館	18
1 臨時休館の経過	
2 臨時休館中のサービス	
3 開館後(5月12日以降)に新たに開始した非来館型サービス	
4 写真で見るコロナ禍におけるオーテピア高知図書館	
VI 2020(令和2)年度事業実績	21
1 概要	
2 利用状況	
(1) 開館日数	
(2) 月別入館者数	
(3) 有効登録者数	
(4) 貸出利用者数	
(5) 貸出資料点数	
(6) 団体貸出点数(他の図書館との貸借・移動図書館を除く)	
(7) 相互貸借	

(8) 他館への複写依頼	
(9) 予約受付数	
(10) 電子書籍のタイトル数（令和3年3月31日現在）と利用状況	
(11) オーテピアアプリの利用状況	
(12) 視聴覚資料の利用状況	
(13) データベースの利用状況	
(14) 電子情報端末の利用状況	
(15) 収蔵品検索データベース	
(16) 複写利用数	
3 資料の整備状況	30
(1) 所蔵資料	
(2) 受入・除籍点数	
(3) 新聞の受入状況	
(4) 雑誌（タイトル数）の受入状況	
(5) コレクション	
① 県立図書館所蔵貴重資料	
② 市民図書館特設文庫	
VII 各サービスの取組状況	36
1 地域を支える情報拠点機能の充実	
(1) 資料・情報の提供（貸出し・閲覧・予約）	
(2) 高知県関係資料の収集・保存・提供	
2 暮らしや仕事の中でのさまざまな課題解決への支援	38
(1) レファレンス・サービス	
(2) 課題解決支援サービス	
① ビジネス・農業・産業支援サービス	
② 健康・安心・防災情報サービス	
③ 情報リテラシー向上支援サービス	
④ 行政支援サービス	
⑤ アウトリーチの実施状況	
3 利用者に応じた図書館サービスの充実	44
(1) 児童サービス	
(2) ティーンズ・サービス	
(3) 多文化サービス	
(4) 図書館利用に障害のある人へのサービス（バリアフリーサービス）	
4 連携・支援及び図書館の活用	50
(1) 市町村立図書館等への支援（県立図書館機能）	
(2) 高知市全域サービスの拠点（市民図書館機能）	
(3) 県立学校等との連携・協力（県立図書館機能）	
(4) 中心市街地活性化への寄与・周辺施設との連携	
(5) 高知声と点字の図書館との連携	

(6) 高知みらい科学館との連携	
5 司書の専門性の向上	56
6 その他の図書館主催行事	57
オーテピア高知図書館アルバム～写真で振り返るオーテピア高知図書館の1年～	59
VIII オーテピア高知図書館におけるボランティア活動	62
IX 広報活動等	63
1 見学、インターンシップ・職場体験等の受入状況	
2 視察の受入	
3 講師派遣	
4 メディア掲載（主なもの）	
5 高知県及び高知市の記者室への取材依頼（情報提供含む）	
6 SNS（ブログ、Facebook、YouTube、Twitter）の発信状況	
7 広報物一覧	
8 ウェブ・サイトアクセス状況（令和2年4月～令和3年3月）	
X 統計資料	69
1 データで見るオーテピア高知図書館の現状	
2 数値目標	
3 行事一覧（「VII 各サービスの取組状況」の再掲）	
4 展示一覧	
5 グループ室・研究個室・視聴ブースの利用状況	
6 公開書庫・塩見文庫の利用状況	
7 貸し施設（ホール・研修室・集会室）の概要と利用状況	
8 駐車場の概要と利用状況	
XI 高知県立図書館	80
1 県立図書館機能	
(1) 市町村図書館への支援	
(2) 県立学校図書館等との連携・協力（再掲）	
2 出版事業	
3 沿革	
4 条例・規則等	
(1) 高知県立図書館の設置及び管理に関する条例	
(2) 高知県立図書館の管理運営に関する規則	
(3) 高知県立図書館利用規程	
(4) 高知県立図書館資料収集基本方針	
(5) 高知県立図書館資料収集・選定規準	
XII 高知市立市民図書館	100
1 市民図書館機能（高知市全域サービスの拠点）	
(1) 地域図書館・図書室所蔵資料	

(2) 地域図書館・図書室、移動図書館利用統計

2 出版事業

3 第45回 高知県短詩型文学賞

4 沿革

5 条例・規則等

(1) 高知市立市民図書館条例

(2) 高知市立市民図書館条例施行規則

(3) 高知市立市民図書館資料管理規則

(4) 高知市立市民図書館資料利用規則

(5) 高知市立市民図書館資料再利用実施要綱

(6) 高知市立市民図書館資料収集方針

(7) 高知市民図書館資料収集基準

(8) 高知県関係資料の取扱い要項

I 図書館等複合施設「オーテピア」の概要

1 沿革

(1) 開館までの経過

H20.1	県市連携会議において岡崎誠也高知市長から尾崎正直高知県知事に、高知市立追手前小学校敷地を整備先とした図書館の合築を提案
H22.8	県・市職員によるワーキンググループ（追手前小学校敷地への県市の新図書館整備のための検討会）が合築に関する報告書を作成 県市連携会議において、尾崎知事・岡崎市長が追手前小学校敷地に県市図書館を合築するための基本構想策定に、連携して着手することに合意
H22.10	県・市議会において基本構想関連予算が議決 新図書館・新点字図書館・科学館の各基本構想検討委員会が発足
H23.2	県市で「新図書館基本構想中間報告書（案）」のパブリックコメント実施（2/9～3/8） 県市で「新図書館フォーラム」を開催（2/11四万十市、2/12高知市、2/13安芸市）
H23.3	基本構想検討委員会で「新図書館・新点字図書館・科学館（仮称）基本構想」報告書を取りまとめ
H23.4	県市で「新図書館・新点字図書館・科学館（仮称）基本構想」を策定 県市で「新図書館を一体的に共同して整備することを目的とした基本協定書」を締結 高知県教育委員会事務局に新図書館整備課を設置 高知市民図書館に新図書館建設室を設置 ※連携のため、新図書館整備課と新図書館建設室を同一の場所に置く
H23.7	県市で「新図書館等複合施設整備基本計画」を策定
H24.1	県市で「新図書館住民説明会」を開催（1/20高知市、1/21四万十市、1/22安芸市）
H24.3	「新図書館等複合施設基本設計」が完了
H25.1	県市で「新図書館等の実施設計に関する説明会」を開催（1/25四万十市、1/26安芸市、1/27高知市） 追手前小学校解体工事及び樹木移植工事等のため地元向けに「新図書館等複合施設の工事説明会」を開催
H25.3	追手前小学校が閉校。23日、閉校式を開催 追手前小学校解体工事着手（H25.8完了） 追手前小学校樹木移植工事着手（25.8完了）
H25.7	追手筋遺跡埋蔵文化財発掘調査着手（H28.1完了） 県市共通利用カードの発行を開始
H25.8	「新図書館等複合施設の実施設計」が完了
H26.7	新図書館等複合施設の建設工事に着手
H26.9	新図書館サービス計画作業部会を設置
H27.5	遊歩道第一期工事着手（H27.9竣工）
H27.6	県市図書館情報システムを統合
H27.9	公募により、新図書館等複合施設の名を『オーテピア』に、科学館の名称を『高知みらい科学館』に決定
H27.10	「知の拠点としての新図書館サービス検討委員会」を開催（分科会を含めH28.12までに計21回開催）
H27.12	市民図書館本館が市庁舎建設に伴い閉館
H28.4	市民図書館本館がオーテピアの建設地の西側に仮設図書館として閉館
H28.10	「オーテピア高知図書館サービス計画（案）」のパブリックコメント実施（10/21～11/19、33件）
H28.11	新図書館等複合施設「オーテピア」に関する説明会の開催（11/4高知市、11/5四万十市、11/6安芸市）
H29.1	「オーテピア高知図書館サービス計画」を策定
H29.2	新図書館等複合施設「オーテピア」のロゴマークが決定
H29.3	「オーテピア高知声と点字の図書館サービス計画」を策定
H29.6	外構工事着手（H30.2竣工）
H29.10	新図書館等複合施設「オーテピア」のプレ・ウェブサイトを開設 県市で「高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館の共通業務に係る連携協約書」を締結 県市で「高知県と高知市との間の高知県立図書館に係る事務の委託に関する規約」を締結 高知みらい科学館条例を公布
H29.11	教育機関として「高知みらい科学館」設置 オーテピア開館前イベントを開催（11/4越知町、11/5黒潮町、11/23田野町、11/26高知市、12/3香南市）
H29.12	新図書館等複合施設「オーテピア」竣工（12/15） 28日、新図書館等複合施設「オーテピア」への移転作業のため高知県立図書館が閉館 遊歩道第二期工事着手（H30.3竣工）

- H30.2 高知市立子ども科学図書館が閉館
- H30.6 追手前小学校メモリアルスペース整備工事着手 (H30.7竣工)
オーテピアウェブ・サイトを公開

(2) 開館後の経過

- H30.7 オーテピア開館 (7月24日火曜日、午前10:00)
同日、開館セレモニー、開館記念講演を実施 同記念講演は9月までに全5回実施
開館日前日、オーテピア開館記念式典を開催
- H30.8 オーテピア来館者10万人を突破 (8/16)
- H30.12 オーテピア来館者50万人を突破 (12/27)
- R1.6 ハーバード大学クロコディロス2019高知公演 (2019年度第69回高知県芸術祭プレイベント) をオーテピア館内や近隣商店街で開催 (6/29)
- R1.7 オーテピア来館者100万人を突破、オーテピア来館者100万人達成セレモニーを開催 (7/2)
- R1.7 オーテピアアプリ提供開始 (4/4)
- R1.10 オーテピアPRキャラバンを開催 (10/27本山町)
- R2.3 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館 (3/4~24)
- R2.4 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館 (4/10 18時~5/10)
- R2.8 オーテピア高知図書館・オーテピア高知声と点字の図書館が臨時開館 (8/10~13)
オーテピア来館者200万人を突破 (8/14)

【令和2年8月14日(火) オーテピア来館者200万人セレモニーの様子】



2 受賞歴

- ・第34回高知市都市美デザイン賞（主催：高知市）
- ・2018年照明普及賞（主催：一般社団法人照明学会）
- ・第53回日本サインデザイン賞（主催：公益社団法人日本サインデザイン協会）
- ・日本建築学会作品選集2020（主催：一般社団法人日本建築学会）
- ・第61回BCS賞（主催：一般社団法人日本建設業連合会）

3 建物概要

名称	オーテピア		
用途	図書館、視覚障害者情報支援拠点施設、科学館		
建築主	高知県		
管理	高知市		
運営	高知県及び高知市		
所在地	高知市追手筋二丁目1番1号		
用途地域	商業地域	防火地域	準防火地域
敷地面積	6,605.76㎡（多目的広場・遊歩道を含む）	建築面積	4,182.40㎡
延床面積	22,765.93㎡（機械式地下駐車場を除く）うちオーテピア高知図書館 17,780.72㎡		
高さ	38.51m（高知みらい科学館プラネタリウムドーム屋根を含む）		
階数	5階（建築基準法上は地上9階、地下1階） うちオーテピア高知図書館は1・2・M3・3・M4・4・M5階		
構造	鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造		
基礎	既成杭（先端翼付き回転貫入鋼管杭）		
免震	2階梁下に高減衰系積層ゴム、鉛プラグ入り積層ゴム、直動転がり支承、オイルダンパーを用いた中間層免震構造		
外壁	軒天・1階	RC打ち放し（杉板型枠、フッ素樹脂表面保護材）	
	1階	高温熱処理木材	
	2～5階	外部化粧パネル（GRC、低汚染型フッ素塗装、木目調）	
屋根	外断熱露出A防水、フッ素ガルバリウム鋼板		

II オーテピア高知図書館の概要

オーテピア高知図書館は、高知県立図書館と高知市立市民図書館本館のそれぞれの役割と機能を果たしながら、共通する業務を一体的に行おうとする図書館です。それにより、両館の担ってきた独自の機能を今まで以上に発揮しながら、県民・市民の利便性を高め、充実したサービスを提供することとしています。

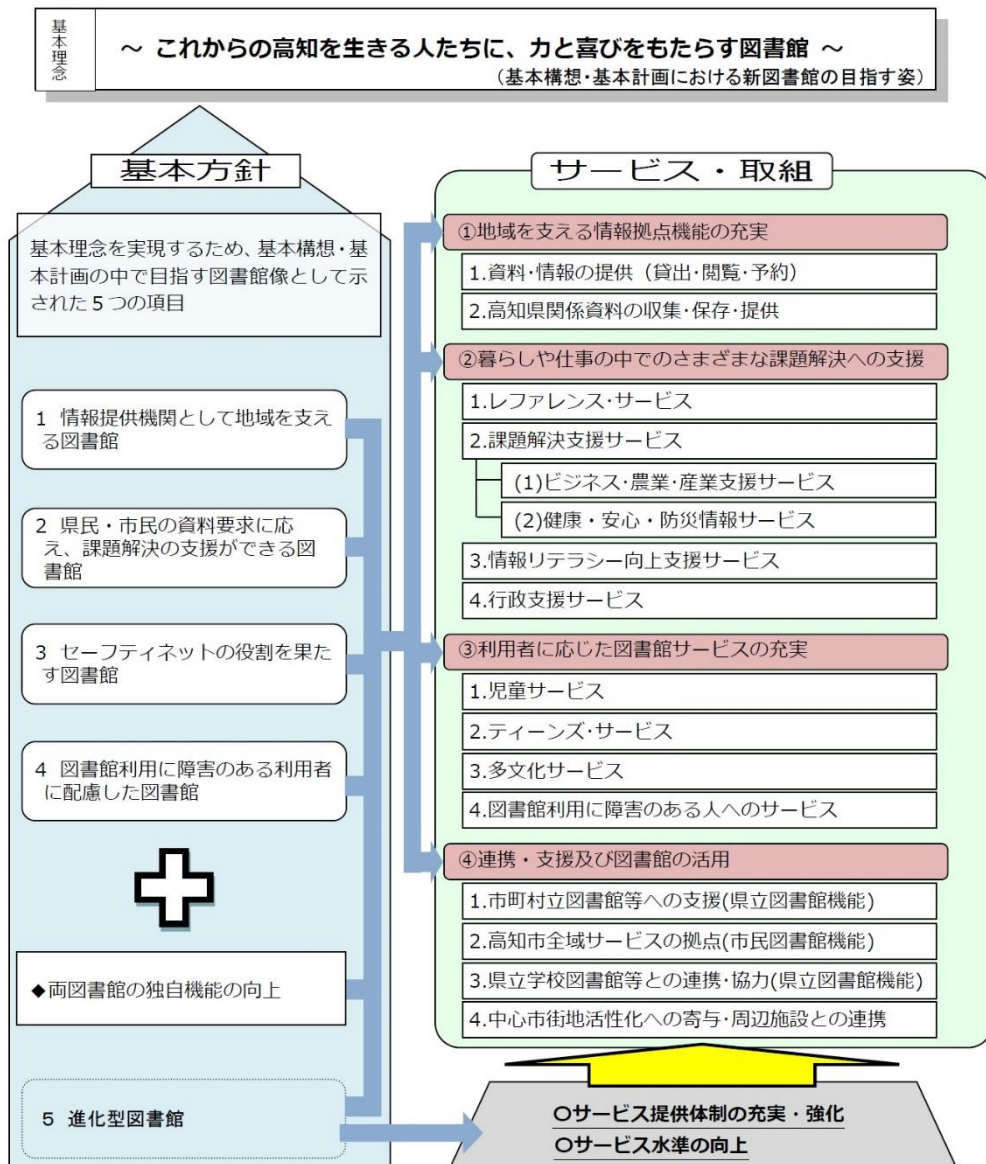
1 基本理念

～これからの高知を生きる人たちに力と喜びをもたらす図書館～

2 基本方針

- 1 情報提供機関として地域を支える図書館
- 2 県民・市民の資料要求に応え、課題解決の支援ができる図書館
- 3 セーフティネットの役割を果たす図書館
- 4 図書館利用に障害のある利用者に配慮した図書館
- 5 進化型図書館

3 基本方針の実現に向けたサービス・取組 【施策体系】



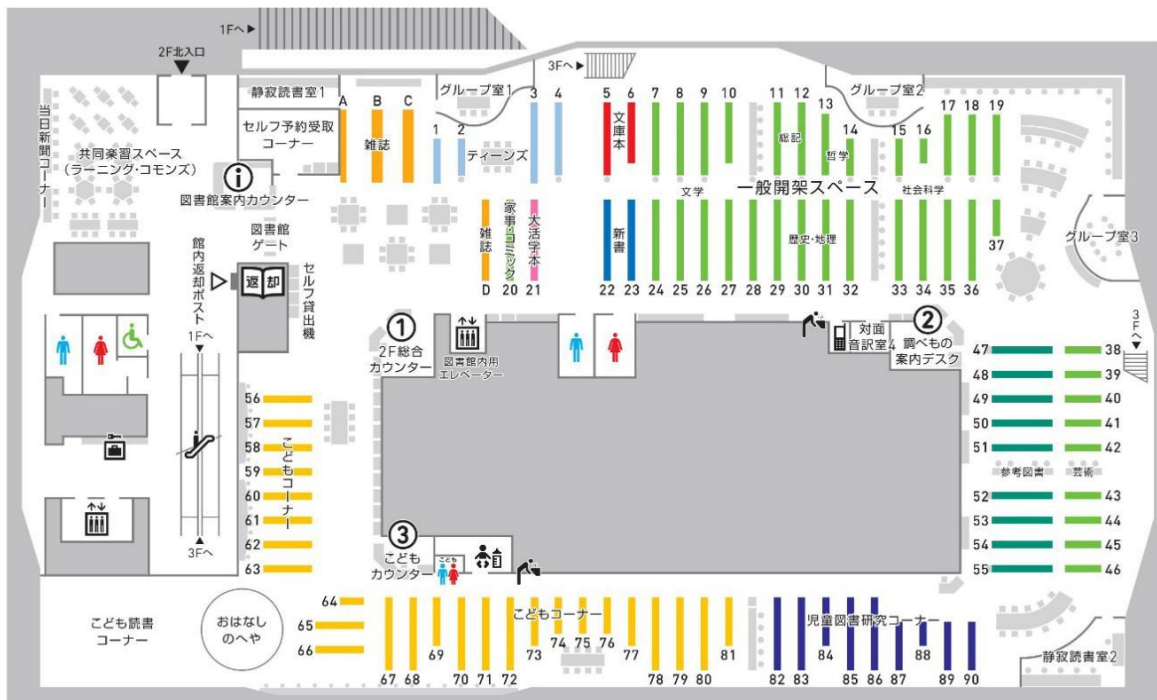
4 沿革（開館後の経過）

H30.7	オーテピア高知図書館開館（7月24日火曜日、午前10:00） 同日、開館セレモニー、開館記念講演を実施 同記念講演は9月までに全5回実施 開館前日、オーテピア開館記念式典を開催
H30.9	児童図書選定支援コーナー、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの複写サービス提供開始（9/1） 「公開書庫」の利用を開始（9/5） 図書館総合展2018フォーラムin高知（主催：図書館総合展運営委員会）を開催（9/22）。関連行事として、 図書館海援隊フォーラム2018（主催：図書館海援隊）を開催（9/23）
H30.11	「放送大学高知学習センターにおける連携協力事業の実施に関する放送大学高知学習センターと高知県立 図書館、高知市立市民図書館との覚書」の締結
H30.12	高知県庁県民室に返却ポスト設置（12/12）
H31.1	第1回図書館連続講座を開催（1/5） 同連続講座は3月まで全3回実施 貴重資料閲覧開始（1/9） マイクロフィルム閲覧再開（1/15）
R1.7	オーテピア高知図書館広報紙『コトノハ』創刊
R2.2	第41回（2019年度）図書館建築研修会（主催：日本図書館協会図書館施設委員会）の開催（2/22～23）
R2.3	『オーテピア高知図書館ガイドブック』発行 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（3/4～24）
R2.4	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（4/11～5/10） 臨時休館中予約資料郵送貸出サービスの実施（4/28～）
R2.8	臨時開館（8/10～13）
R2.12	オーテピア高知図書館（図書展示情報）Twitter開設（12/1） 予約資料郵送貸出サービス実施（12/23～）
R3.2	高知高等技術学校・中村高等技術学校制作のバーコードリーダー・スタンドが寄贈される。贈呈式（2/2）
R3.3	システム機器更新作業のため休館（3/1～3/8） 放送ライブラリー視聴サービス提供開始（3/20） 移動図書館バス感謝状贈呈式（3/30）

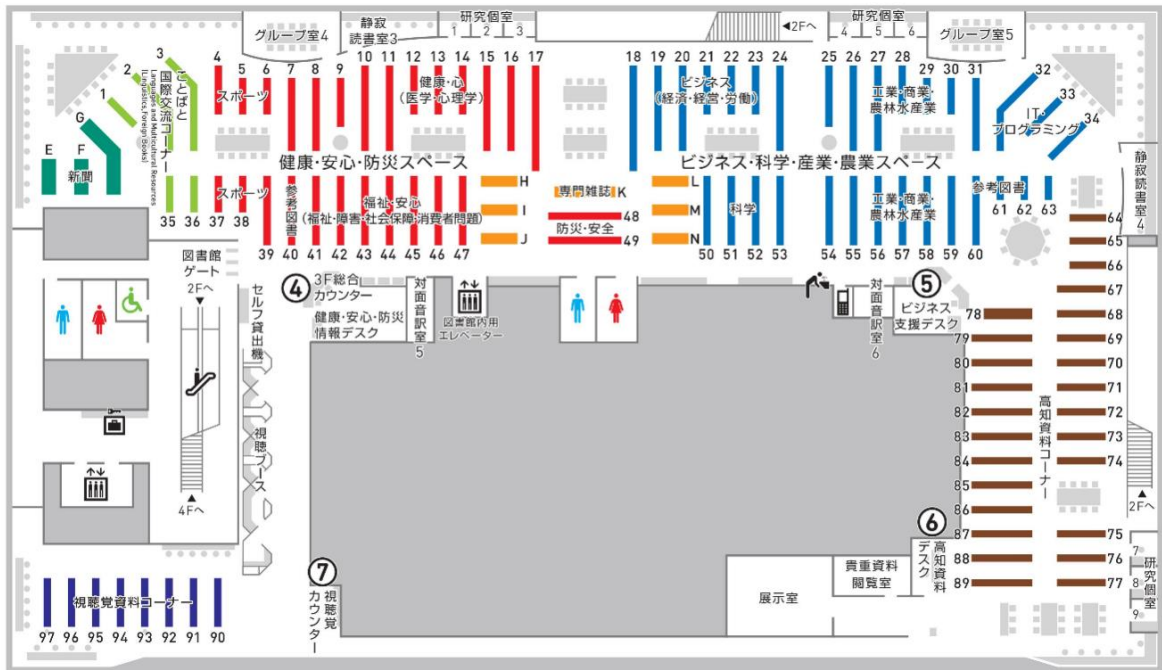
5 フロア概要

(1) 平面図

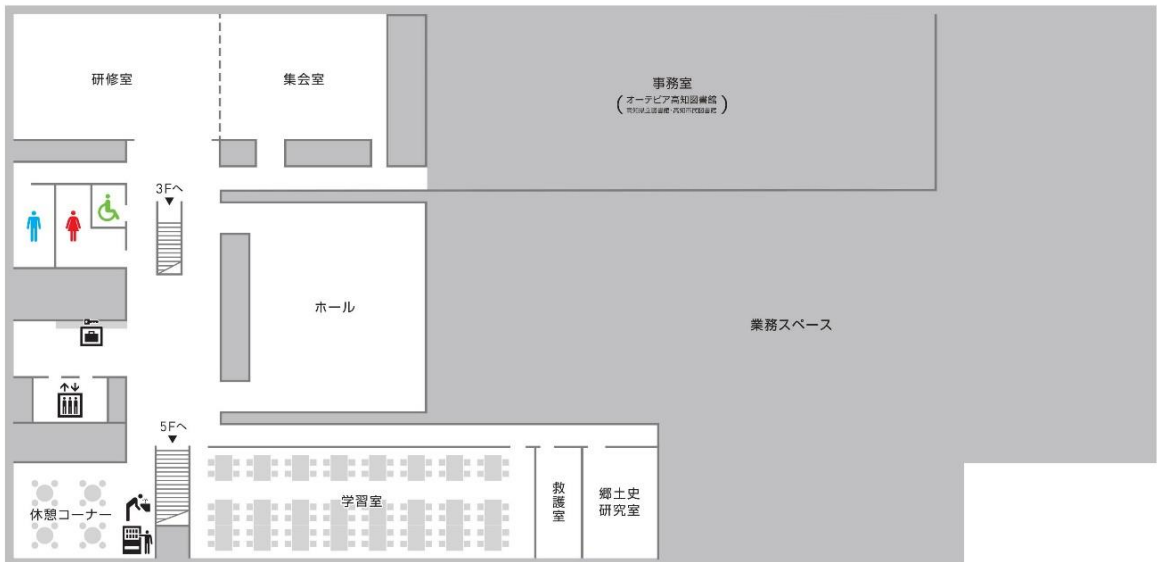
2階



3階



4階



(2) 各階設備等

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため座席数を減らして運営

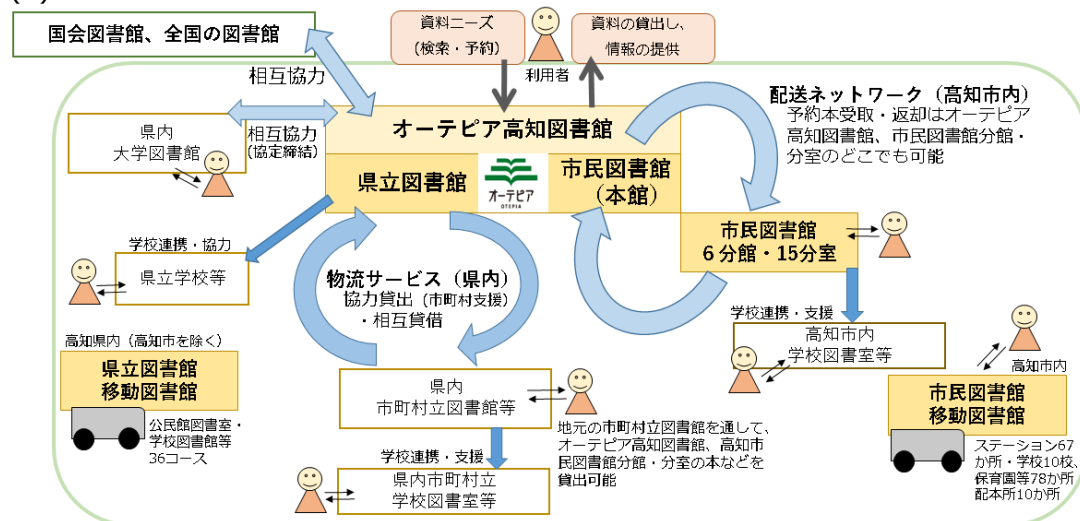
2 階	一般開架スペース（文学、総記、歴史・地理、哲学、社会、政治、法律、教育、芸術、参考図書、家事など）	
	データベースコーナー、調べもの案内デスク	
	雑誌コーナー、ティーンズコーナー、展示スペース、2F総合カウンター	
	こどもコーナー、児童図書研究コーナー、こども読書コーナー、おはなしのへや、こどもカウンター	
	児童図書選定支援コーナー、ベビールーム（授乳ブース2、調乳用給湯器1台、おむつ替えシート2台）、こども用トイレ	
	セルフ予約受取コーナー、館内ポスト室、図書館案内カウンター	
	共同学習スペース（ラーニング・コモンズ）、当日新聞コーナー	
	閲覧席	387席
諸室	グループ室3室、静寂読書室2室、対面音訳室1室、携帯電話コーナー	
機器	セルフ貸出機7台、図書検索機9台、図書館ゲート2台	
3 階	健康・安心・防災スペース、3F総合カウンター（健康・安心・防災情報デスク）、新聞コーナー	
	ビジネス・科学・産業・農業スペース、ビジネス支援デスク、データベースコーナー	
	ことばと国際交流コーナー、視聴覚資料コーナー、視聴ブース（A～G）、視聴覚カウンター、AV視聴室	
	高知資料コーナー、高知資料デスク、展示室、貴重資料閲覧室、ボランティア活動室	
	閲覧席	228席
諸室	グループ室2室、静寂読書室2室、対面音訳室2室、研究個室9室、携帯電話コーナー	
機器	セルフ貸出機2台、図書検索機10台、図書館ゲート1台	
4 階	貸室	ホール（120席、机なし200席）、研修室（90席）、集会室（72席）
	学習室（96席）、休憩コーナー、救護室、郷土史研究室、図書館事務室	
その他	1階にはオーテピア高知図書館の配送作業スペース、業務用車庫、東・西ブックポスト室などがある M3・M4・M5階には書庫や集密書架、貴重書庫、防災備蓄庫がある	

6 開館時間、休館日

開館時間	火曜～金曜：午前9時～午後8時 土曜：午前9時～午後6時（7・8月は午後8時まで） 日曜・祝日：午前9時～午後6時
休館日	月曜日（祝日の場合は開館） 毎月第3金曜日（8月及び祝日を除く） 8月11日を含む4日間（資料特別整理期間） 年末年始（12月29日から1月4日まで）

7 高知県立図書館・高知市民図書館のネットワーク

(1) 図書館ネットワーク



※オーテピア高知図書館、高知市民図書館分館・分室での利用登録は県内在住・在勤・在学を問わない。
 ※オーテピア高知図書館及び高知市民図書館分館・分室で貸出した資料は、県内市町村立図書館室等の窓口で返却が可能。
 ※県立図書館の移動図書館のみ、利用は団体貸出に限る。高知市民図書館の移動図書館での貸出しには専用の利用登録が必要。
 ※移動図書館の巡回場所の数は、令和元年度実績値。

(2) 情報システム

平成27(2015)年6月に、従来の高知県立図書館情報システム、高知市民図書館情報システムを統合し、現在の新図書館情報システムの暫定稼働を開始した。平成30(2018)年7月には、オーテピア高知図書館の開館に合わせて本稼働を開始した。
 令和3(2021)年3月に平成27年導入機器の入替・システム再構築を実施した。

① 使用パッケージ

- ・図書館情報システム・・・富士通 iLisfiera V3
- ・収藏品管理システム・・・富士通 Musetheque V4
- ・情報共有システム・・・サイボウズ Garoon V5

② 端末台数

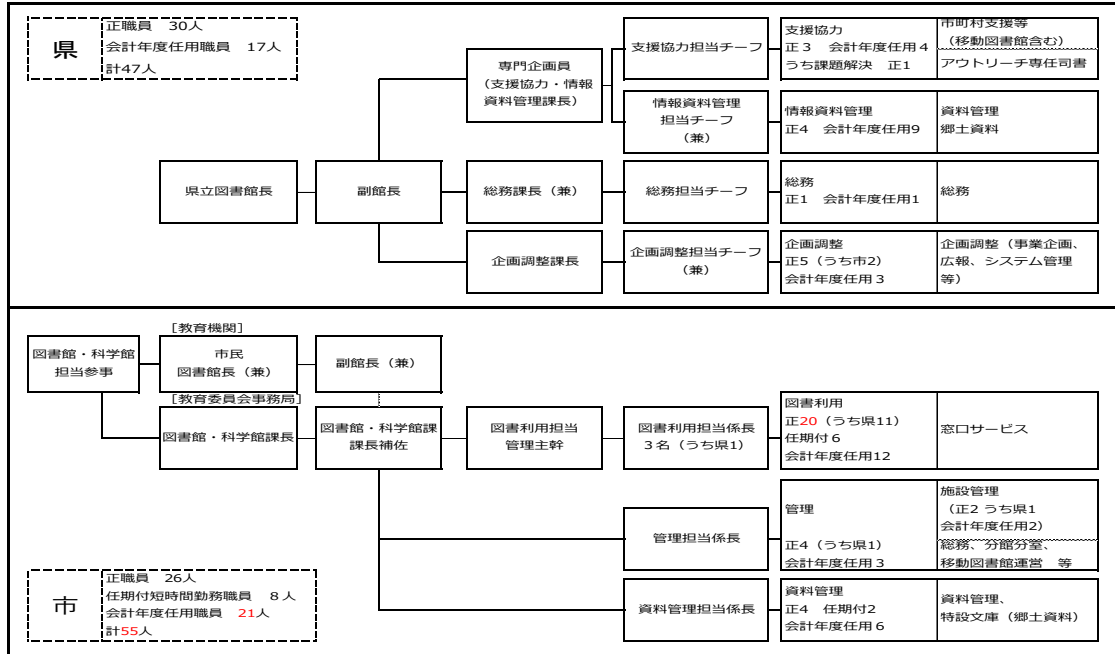
設置館	内容
オーテピア高知図書館	<業務用端末> 業務端末71台、ノート型業務端末33台、タブレット型業務端末26台 蔵書点検・捜索用ハンドヘルド端末12台、図書館ゲート3台 <利用者用端末> 利用者用蔵書検索端末22台 データベース・国立国会図書館デジタル化資料・インターネット閲覧用端末21台 CD・DVD-ROM閲覧用端末1台、ノート型利用者端末12台 タブレット型利用者端末9台、書庫出納お知らせ用端末7台 セルフ貸出機9台、セルフ返却装置3台、セルフ予約受取棚1式 <高知県立図書館市町村立図書館等支援業務用端末> 業務端末2台、ノート型業務端末1台、モバイルノート型業務端末3台、移動図書館用ハンドヘルド端末2台 <高知市民図書館学校図書館支援用端末> ノート型業務端末1台
市民図書館分館・分室	<業務用端末> 業務端末43台、ノート型業務端末3台、蔵書点検・捜索用ハンドヘルド端末21台 <利用者用端末> 利用者用蔵書検索端末33台
市民図書館移動図書館	<業務用端末> 業務端末2台、移動図書館用ノート型業務端末4台、移動図書館用ハンドヘルド端末4台

Ⅲ 組織

1 組織及び事務分掌

(1) 組織図

(令和3年4月1日現在)



(2) 事務分掌

① 高知県立図書館

高知県教育委員会行政組織規則

第27条 総務課の分掌事務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 庶務に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、他の課の主管に属しない事務の処理に関すること。

2 企画調整課の分掌事務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 図書館の企画、調整及び広報に関すること。
- (2) 図書館情報システムに関すること。
- (3) 高知県立図書館協議会に関すること。
- (4) 図書館資料の利用に関すること。
- (5) 読書相談及び集会活動に関すること。

3 支援協力・情報資料管理課の分掌事務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 図書館資料の収集、整理及び目録の整備に関すること。
- (2) 資料情報の調査及び相談に関すること。
- (3) 移動図書館に関すること。
- (4) 市町村及び県立学校の図書館活動の支援に関すること。
- (5) 読書活動の普及に関すること。

② 高知市立市民図書館

高知市立市民図書館条例施行規則

第2条 図書館の分掌事務は次のとおりとする。

- (1) 図書館の管理運営に関すること。
- (2) 図書館事業に関すること。
- (3) 図書館協議会に関すること。
- (4) 移動図書館に関すること。
- (5) 分館、分室及び配本所の指導育成に関すること。
- (6) 市史の編集に関すること。
- (7) その他図書館に関すること。

2 職員構成

(令和3年4月1日現在)

職員数（採用職種別内訳）

(単位：人)

	採用 職種	正職員		任期付短 時間勤務 職員		会計 年度 任用 職員		合計	
			うち 司書 資格有		うち 司書 資格有		うち 司書 資格有		
高 知 県	事務	6	0	—	—	9	5	15	(5)
	司書	22	22	—	—	8	8	30	(30)
	教員	2	0	—	—	—	—	2	(0)
	小計	30	22	—	—	17	13	47	(35)
高 知 市	事務(行政)	16	7	—	—	21	5	37	(12)
	司書	10	10	6	6	—	—	16	(16)
	学芸員	—	—	2	0	—	—	2	(0)
	小計	26	17	8	6	21	5	55	(28)
合計		56	39	8	6	38	18	102	(63)

※司書資格有には司書補も含む。

※合計欄の（ ）は司書資格のある者で内数

3 高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館の共通業務に係る連携協約

(平成29年10月13日告示)

高知県（以下「甲」という。）及び高知市（以下「乙」という。）は、高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館（以下「オーテピア高知図書館」という。）において、高知県立図書館と高知市立市民図書館とが行う業務のうち、それぞれの図書館に共通する業務（以下「共通業務」という。）を連携して処理するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の2第1項の規定に基づき、次のとおり連携協約を締結する。

(目的)

第1条 この連携協約は、甲及び乙が、高知県立図書館と高知市立市民図書館の共通業務を効率的かつ安定的に実施していくため、役割分担を明確にした上で相互に連携して取り組むことにより、もってオーテピア高知図書館が地域を支える情報拠点として、県民及び高知市民の暮らし及び仕事に役立ち、併せて本県の読書環境及び情報環境の充実及び向上に寄与することを目的とする。

(基本方針)

第2条 甲及び乙は、前条の目的を達成するため、高知県立図書館及び高知市立市民図書館の休館日、開館時間等を始め、図書館の管理運営に関する必要な事項について、方向性及び内容を合わせるるとともに、共通業務の実施に当たっては、役割分担を明確にし、相互に連携を図るものとする。

(共通業務の内容及び役割分担)

第3条 共通業務の内容及び役割分担は、別表に定めるとおりとする。

(経費負担)

第4条 前条の役割分担に基づいて甲又は乙が共通業務を実施するために要する経費は、その都度、甲と乙とが協議して定めるものとする。ただし、共通業務のうち、施設管理等業務については、地方自治法第252条の14第1項の規定に基づき甲と乙とが協議して定める事務の委託に関する規約（別表において「事務委託規約」という。）の定めるところによるものとする。

(連絡会議)

第5条 甲及び乙は、この連携協約の推進に係る連絡調整を図るため、定期的に連絡会議を開くものとする。

(協議)

第6条 甲及び乙は、共通業務の遂行について適用される甲及び乙の条例、規則等を制定又は改廃

しようとするときは、あらかじめ甲と乙とが協議するものとする。

(連携協約の変更及び廃止)

第7条 この連携協約を変更し、又は廃止しようとする場合は、甲と乙とが協議して行うものとする。この場合において、甲及び乙は、地方自治法第252条の2第4項の規定によりその例によることとされる同条第3項の規定により、あらかじめ議会の議決を得るものとする。

(疑義の決定等)

第8条 この連携協約に関し疑義のあるとき又はこの連携協約に定めのない事項については、甲と乙とが協議して定めるものとする。

(効力の発生)

第9条 この連携協約は、高知県知事及び高知市長がこの連携協約を締結した旨の告示をした日から効力を生ずるものとする。

(別表) 第3条関係

共通業務	内容	役割分担	
		県(甲)	市(乙)
事業企画・広報業務	新たなサービス・取組の企画、専門機関と連携したイベント等の企画・実施のほか、広報の企画・実施、視察対応、職場体験学習の受け入れ等を行う。	甲が主体となって乙と相互に連携しながら実施する。	甲と相互に連携しながら実施する。
調整・管理・運営業務	予算、事業、研修計画等の調整、サービス計画を始め事業の進捗管理・評価、図書館協議会の運営等を行う。		
システム管理・運営業務	図書館情報システム及びホームページの管理及び運営を行う。		
窓口等での直接サービス (課題解決支援サービス業務を除く。)	窓口における図書館資料・情報の貸出し、返却、閲覧、予約、レファレンスサービス等のほか、企画展示、イベント、出前図書館等を実施する。	乙と相互に連携しながら実施する。ただし、県内の子ども読書活動支援については、甲が主体となって乙と連携しながら実施する。	乙が主体となって甲と相互に連携しながら実施する。ただし、県内の子ども読書活動支援については、甲と連携しながら実施する。
課題解決支援サービス業務	専用カウンターでの資料及び情報の提供並びに専門機関の紹介のほか、専門機関と連携した相談会、企画展示等(この表において「窓口業務等」という。)を開催する。また、窓口で即時に対応できない調査、照会等への対応及びアウトリーチを行う専任司書による専門機関との関係づくりのほか、専門機関と連携したセミナー等の企画、広報等(この表において「窓口以外業務等」という。)を行う。	乙と相互に連携しながら実施する。ただし、窓口以外業務等については、甲が主体となって乙と連携しながら実施する。	甲と相互に連携しながら実施する。ただし、窓口業務等については、乙が主体となって甲と連携しながら実施する。
施設管理等	施設管理等業務については、事務委託規約の定めるところによる。		

4 高知県と高知市との間の高知県立図書館に係る事務の委託に関する規約

(平成29年10月13日告示)

(図書館の事務の委託)

第1条 高知県(以下「甲」という。)は、高知県立図書館と高知市立市民図書館の合築により整備する図書館(以下「オーテピア高知図書館」という。)のうち高知県立図書館(オーテピア高知図書館における高知県の持分をいう。)に係る次に掲げる事務の管理及び執行を高知市(以下「乙」という。)に委託する。

(1) 施設及び設備の管理に関する事務

(2) 研修室、集会室、ホール及び駐車場の使用の許可及び使用料の徴収(減免及び還付を含む。)に関する事務

(3) 行政財産の目的外使用に関する事務

(4) 専門性を要しない図書館業務に関する事務
(管理及び執行の方法)

第2条 乙が前条の規定により委託を受けた事務（以下「委託事務」という。）の管理及び執行については、乙の条例、規則等（以下「条例等」という。）の定めるところによるものとする。

(経費の負担)

第3条 委託事務の管理及び執行に要する経費は、甲の負担とする。

2 前項の経費の額及び負担方法については、甲乙協議して定める。この場合において、乙は、あらかじめ当該経費の見積りに関する書類（事業計画案その他財政計画の参考となるべき書類を含む。）を甲に送付しなければならない。

(予算の経理)

第4条 乙は、委託事務の管理及び執行に係る収入及び支出については、乙の歳入歳出予算において分別して計上するものとする。

(使用料収入)

第5条 委託事務の管理及び執行に伴い徴収する使用料の収入は、全て乙の収入とする。

(決算の場合の措置)

第6条 乙は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第6項の規定により、決算の要領を公表したときは、速やかに当該決算の委託事務に関する部分を甲に通知するものとする。

(連絡会議)

第7条 乙は、委託事務の管理及び執行について連絡調整を図るため、甲と年1回定期的に連絡会議を開くものとする。ただし、甲の申出がある場合においては、臨時に連絡会議を開くことができる。

(条例等の改正等)

第8条 乙は、委託事務の管理及び執行について適用される乙の条例等を制定又は改廃しようとするときは、あらかじめ甲と協議するものとし、当該条例等が制定又は改廃された場合は、直ちに甲に通知するものとする。

2 前項の規定による通知があったときは、甲は、直ちに当該条例等を公表するものとする。

(その他)

第9条 この規約に定めるもののほか、委託事務に関し必要な事項は、甲乙協議して定める。

附 則

(施行期日)

1 この規約は、高知県知事及び高知市長がこの規約による事務の委託に係る地方自治法第252条の14第3項において準用する。

同法第252条の2の2第2項に規定する告示をした日から施行する。

(条例等の公表)

2 甲は、この規約の告示の際、併せて委託事務に関する乙の条例等が甲に適用される旨及び乙の条例等を公表するものとする。

5 図書館協議会（県・市）

(1) 高知県立図書館協議会委員名簿／高知市立市民図書館協議会委員名簿

（令和3年3月31日現在）

任期 自 令和2年5月1日 至 令和4年4月30日

氏名	付記（所属・職名）	区分
岡林 宏枝	高知市立大津小学校長、高知県学校図書館協議会会長	学校教育関係者
秋森 眞五	高知市朝倉ふれあいセンター長、元小学校長	社会教育関係者
西尾 敦子	横浜小学校区青少年育成協議会 代表推進委員 元高知市青少年育成協議会理事	社会教育関係者
久寿 久美子	津野町教育長	社会教育関係者
井上 真由美	高知県少子化対策推進県民会議委員	家庭教育関係者
松崎 加寿美	元高知市保育園長	家庭教育関係者
田村 樹志雄	特定非営利活動法人 こうち企業支援センター 理事長	学識経験者
加藤 勉	高知大学特任シニアプロフェッサー	学識経験者
篠森 敬三	高知工科大学情報学群教授、高知工科大学附属情報図書館長	学識経験者
中屋 圭二	特定非営利活動法人高知市身体障害者連合会会長	学識経験者

※以上10名は、図書館の運営等について協議するため、県市それぞれから委嘱し、協議会を同時開催する。

(2) 開催状況

第1回 令和2年6月30日(火)

- ① 令和元年度事業実績及び令和2年度事業計画について
- ② オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会について
- ③ その他

第2回 令和3年3月26日(金)

- ① 令和2年度事業実績及び令和3年度事業計画について
- ② オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会について
- ③ その他

6 サービス計画推進委員会

(1) オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会委員名簿（令和3年3月31日現在）

任期 自 平成31年1月25日 至 令和4年6月30日

区分	氏名	職名等
図書館専門家	齋藤 明彦	公益財団法人とっとり県民活動活性化センター理事長 (元鳥取県立図書館長)
	常世田 良	立命館大学文学部教授 (元浦安市立中央図書館長)
学識経験者	加藤 勉	高知大学特任シニアプロフェッサー 高知県立図書館・高知市立市民図書館協議会 会長 (元高知大学人文学部人間文化学科教授) (元高知大学附属図書館長)
	篠森 敬三	高知工科大学情報学群教授 高知工科大学附属情報図書館長 高知県立図書館・高知市立市民図書館協議会 副会長

(2) 開催状況

第1回 令和2年6月12日(金)

- ① オーテピア高知図書館サービス計画の取組状況について
- ② 次期サービス計画策定に向けたアンケート調査について
- ③ その他

第2回 令和2年11月2日(月)

- ① オーテピア高知図書館サービス計画の取組状況について
- ② 次期サービス計画の策定について
- ③ その他

第3回 令和3年3月4日(木)

- ① 『オーテピア高知図書館サービス計画』の取組状況について
- ② 『オーテピア高知図書館サービス計画』意見交換会での主な意見
- ③ (仮称)『オーテピア高知図書館サービス計画』(第2期)の骨子案(たたき台)について
- ④ その他

※第3回開催においては、1月19日(火)・2月23日(火)にリモートにより委員と事前の打ち合わせを実施。

IV 令和3年度事業の概要

1 基本方針の実現に向けたサービス・取組

オーテピア高知図書館の基本方針に基づき、高知県立図書館及び高知市民図書館が連携してサービスを提供する。

2 令和3年度主要行事等予定

※新型コロナウイルスの今後の感染状況によっては、変更の場合あり。

月	行事等	研修等
4	・展示「高知県神社明細帳と土佐の式内社」 [4/27～7/18]	・図書館新任職員研修 ・図書館サービス研修（初任者編・総合）[28日]
5	・オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会 ・くずし字講座 [13日～]	
6	・高知県立図書館協議会・高知市立市民図書館協議会 ・高知県図書館協会総会	・図書館サービス研修（初任者編・児童）[2日] ・高知県図書館協会ブロック別研修（バリアフリー） [月曜3回] ・対面音訳スキルアップ研修
7	・オーテピア開館3周年行事 ・広報紙「コトノハ」発行	・図書館サービス研修（中級・郷土資料）
8	・手話で楽しむおはなし会[29日]	
9		・図書館サービス研修（中級）
10	・展示「廃藩置県150年展示」[10/1～10/31] ・オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会 ・バリアフリー映画上映会[10日]	
11	・広報紙「コトノハ」発行 ・お城下文化の日講演会[15日予定] ・全国高等学校ビブリオバトル[7日予定]	
12		・図書館サービス研修（専門研修）
1	・土佐MBA専科 ・手話で楽しむおはなし会[23日]	
2		・高知県図書館協会ブロック別研修[月曜3回] ・読みの調べ方研修 [19日]
3	・広報紙「コトノハ」発行 ・高知県立図書館協議会・高知市立市民図書館協議会	

【その他の定例行事】

- ・若者進路相談会（原則、毎月第2土曜日）＜共催＞
- ・ぴった～あかちゃんのおはなしかい～（毎週土曜日）
- ・おはなしのじかん（毎週土曜日）
- ・ストーリーテリング勉強会（毎月第2水曜日）
- ・子どもの本の読書会（毎月第2木曜日）
- ・ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会（毎月第1水曜日）
- ・HELLO WORLD～外国語のおはなし会～（原則、毎月第1日曜日）
- ・English Nook～親子でたのしむ英語じかん～（原則、毎月第3日曜日）＜共催＞
- ・映画会（毎月1回）
- ・館内ツアー、図書館活用ミニ講座（原則、毎月第3日曜日）
- ・市民句会（毎月第4水曜日）

3 令和3年度当初予算の概要

本年度は以下の項目に重点を置き、図書館の運営に取り組む。

- ・地域や住民の自立的な判断に役立つ多様な資料・情報の充実と提供に取り組む。
- ・幅広い図書館サービス・取組を展開できるよう、関係機関等との連携・協力を図る。
- ・図書館のサービス・取組等への関心を高め、より多くの方に図書館を利用してもらうために、広報・企画の充実に取り組む。
- ・県民・市民の資料要求に応え、広範囲なレファレンスに対応できるよう、司書の専門性の向上に取り組む。
- ・利用者の利便性向上等を目的に整備した図書館情報システムを適正に運用する。

(1) 高知県立図書館

(単位：千円)

細目事業名	内容説明	令和3年度 ①	令和2年度 ②	増減額 ① - ②
図書館管理運営費 ※一般職給与費は除く	図書館管理等委託料	203,654	200,729	2,925
	その他の運営費	691	807	△ 116
	小計	204,345	201,536	2,809
図書館活動費	図書資料購入費（本館）	88,210	89,647	△ 1,437
	データベース整備費	7,172	7,057	115
	図書館情報システム保守管理等 （うち図書館システムの再構築）	57,984 (43,190)	229,822 (192,668)	△171,83 (△149,478)
	司書の育成・高度化	1,917	2,987	△ 1,070
	中心市街地、周辺施設との連携事業・ 図書館サービスの広報等	4,430	4,789	△ 359
	その他 （うち移動図書館バス費用として高知市へ）	85,329 (0)	87,597 (5,000)	△ 2,268 (△5,000)
	小計	245,042	421,899	△ 176,857
図書館障がい者サービス事業費	図書資料購入費	1,009	1,009	0
	宅配事業費	178	243	△ 65
	その他	1,423	1,506	△ 83
	小計	2,610	2,758	△ 148
市町村支援事業費	物流体制整備費	6,627	7,500	△ 873
	図書資料購入費（移動図書館ほか）	11,308	11,347	△ 39
	移動図書館業務委託	5,062	4,721	341
	その他 （うち移動図書館バス購入費）	13,495 (0)	25,794 (11,508)	△12,299 (△11,508)
	小計	36,492	49,362	△12,870
合計	488,489	675,555	△187,066	
	（うち図書資料購入費）	(100,527)	(102,003)	(△1,476)

(2) 高知市立市民図書館

(単位：千円)

細目事業名	内容説明	令和3年度 ①	令和2年度 ②	増減額 ① - ②
図書館管理運営費 ※一般職給与費は 除く	オーテピア高知図書館施設管理費	263,861	271,580	△7,719
	オーテピア高知図書館運営事業費	146,685	132,665	14,020
	図書館事業費（分館分室委託料等）	96,001	95,673	328
	総務管理費（潮江分館施設管理費等）	19,272	14,266	5,006
	その他	58	87	△29
	小計	525,877	514,271	11,606
図書資料購入費	図書購入費	80,500	80,500	0
	その他	81	81	0
	小計	80,581	80,581	0
視聴覚事業費	視聴覚資料購入費	1,570	1,570	0
	その他	51	51	0
	小計	1,621	1,621	0
図書出版事業費	こども小砂丘賞作品集製作委託	900	900	0
	小計	900	900	0
図書館システム 管理費	新図書館情報システム運用保守業務委託	6,511	11,309	△4,798
	システム管理費負担金	31,062	112,629	△81,567
	その他（通信回線使用料等）	3,393	3,745	△352
	小計	40,966	127,683	△86,717
移動図書館事業費	移動図書館巡回業務委託	19,528	19,820	△292
	小計	19,528	19,820	△292
その他	移動図書館バス購入費	0	24,000	△24,000
	小計	0	24,000	△24,000
合計 （うち図書資料購入費）		669,473 (82,070)	768,876 (82,070)	△99,403 (0)

V コロナ禍におけるオーテピア高知図書館

令和2年2月に高知県で1人目の新型コロナウイルスに感染患者が確認された後、全国一斉休校の要請を踏まえてオーテピア高知図書館は令和2年3月4日（水）から24日（月）まで臨時休館した。

令和2年4月9日（木）には高知県知事から県民に向けて「現在の高知県の状況は、『緊急事態宣言の対象地域となる一歩手前の状況』だというふうに考えざるを得ない。感染拡大防止のため26日（日）まで不要不急の外出自粛をお願いしたい」との要請があった。これを受けて、オーテピア高知図書館は4月10日（金）は18時で閉館し、翌11日（土）から26日（日）までを臨時休館とした。さらに、4月16日（木）に高知県を含む全都道府県が緊急事態宣言の対象地域となったため、5月10日（日）まで休館を延長した。

休館中は利用者が来館せずに受けられるサービス（非来館型サービス）の提供、動画コンテンツの作成・発信のほか、通常8月の資料特別整理期間に行う蔵書点検を前倒しして実施した。

5月12日（火）の開館以降は感染拡大防止のため、座席数を減らすなどして3密（密集・密接・密室）を回避し、来館者にも館内でのマスク着用を求め、アルコール消毒等を実施するとともに、非来館型サービスを新規提供・拡充している。

1 臨時休館の経過

	開館状況
3/4～24	休館（18日間開館日ベース）
3/25～4/9	開館
4/10	午後6時閉館（通常午後8時のところを繰り上げ）
4/11～26	休館（26日間開館日ベース）
4/28～5/10（延長）	
5/12～	開館

2 臨時休館中のサービス

(1) 提供したサービス

- ① 本、CD・DVDの予約などの取消し
- ② 高知県電子図書館（高知県内在住・在勤・在学の方で利用登録されている方）
4月28日（火）から5月10日（日）までに359件の申し込みがあった。
- ③ 図書館に来館できない障害者等への宅配貸出サービス
- ④ 予約資料郵送貸出サービスの開始 【新規サービス】
4月28日（火）から5月10日（日）までに18件の申し込みがあった。
- ⑤ インターネット動画サイトYouTubeの「オーテピア高知図書館チャンネル」発信
・『やっさんが語るオーテピアのこと聞いてちや』（No1～No5）
・『キリンくんとライオン司書のオーテピア高知図書館たんけんツアー』（1～6）

(2) 利用を停止していたサービス

- ① 資料の貸出し、館内閲覧（オーテピア、市民図書館分館・分室への入館不可）
- ② 利用者登録
- ③ 貸出延長
- ④ 予約資料の取置期限の延長
休館中に取置期限を迎えた本やCD等については、通常のとおり、3月の臨時休館時は4月5日（日）まで、4月の臨時休館時は5月26日（火）まで一律延長した。
- ⑤ 本、CD・DVD等の新規予約、リクエストの受付（電話・ウェブとも）
- ⑥ レファレンス・サービス（調べもの支援サービス）

3 開館後（5月12日以降）に新たに開始した非来館型サービス

- ・予約資料郵送貸出（有料） 12月23日（水）～
- ・利用者登録（郵送・メール）
- ・リモート音訳（電話、インターネット）5月12日（火）～
- ・動画コンテンツの作成・提供 8件追加

4 写真で見るコロナ禍におけるオーテピア高知図書館

 <p>消毒液 HAND SANITIZER</p> <p>来館時・退館前には 手洗いまたは アルコール消毒 をお願いします。</p>	 <p>オーテピアでは・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> 必ずマスクをつける。 こまめに手を洗う。 利用は短い時間で。 ほかの人と間をあける。 <p>※発熱や体調不良のときは 来館をお控えください。</p>
<p>アルコール消毒液を設置</p>	<p>感染防止対策のポスター</p>
	
<p>閲覧席にアクリル板を設置</p>	
	
<p>2F 共同学習スペースのテーブルを撤去し、当日新聞コーナーとして利用</p>	<p>グループ室 飛沫防止シートを設置し、閲覧席として利用</p>



各カウンターに飛沫防止シートを設置



アルコールによる清拭



コロナ関連展示



間隔確保のため、座席数を削減

VI 2020（令和2）年度事業実績

1 概要

オーテピア高知図書館・市民図書館分館・分室は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月11日から5月10日まで臨時休館した。オーテピア高知図書館ではこの休館期間中に蔵書点検を行い、当初蔵書点検を実施予定であった8月10日から13日の間は臨時開館とした。令和3年3月1日から3月8日には図書館情報システムの更新のため臨時休館し、オーテピア高知図書館の年間開館日数は269日（分館・分室は258日）となった。（オーテピア全体の開館日数は285日、年間707,197人が来館）

令和2年度末のオーテピア高知図書館・市民図書館分館・分室・移動図書館全体（以下、全体）の有効登録者数は78,393であった。そのうち個人登録者は76,851人であり、年代別では多い順に40歳代が12,407人（個人の約16.1%）、30歳代が9,813人（個人の約12.8%）となっている。

貸出し利用者（団体含む）の延べ数はオーテピア高知図書館では299,245人、市民図書館分館・分室では245,409人の利用があり、さらに移動図書館を含めた全体では557,553人の利用があった。

個人貸出し資料の延べ数はオーテピア高知図書館では1,018,409点、市民図書館分館・分室では1,057,512点の貸出しがあり、さらに移動図書館での貸出しや団体への貸出しを含めた全体では2,342,094点の貸出しがあった。

また、オーテピア高知図書館・市民図書館分館・分室に所蔵がなく、購入も困難な資料のリクエストについては、所蔵し借受けが可能な図書館を調査、依頼を行い、674点（県内206点、県外468点）の取り寄せを行い、利用者へ提供した。また、他の図書館からの依頼には、33,128点（県内32,322点、県外806点）の貸出しを行った。

令和3年3月末現在において、図書、雑誌、視聴覚資料等を、オーテピア高知図書館では約152万点（貴重資料点数を除く）、市民図書館分館・分室では合計約106万点、県立図書館移動図書館約6万点、市民図書館移動図書館約7万点を所蔵している。

貴重資料として、県立図書館・市民図書館所有の江戸時代から近現代を中心とした史料や稀覯本、美術工芸品などがオーテピア高知図書館に収蔵されている。その整理のため、収蔵品検索データベース（高知みらい科学館とも共同運用）を構築し、図書館では64,888点の目録、74,471点の画像を登録し、インターネット上での公開にも活用している。

視聴覚資料はオーテピア高知図書館にCDが13,488タイトル（貸出し29,769点）、DVDが4,086点（貸出し5,985点、視聴2,863点）等の所蔵があり、利用に供している。

各種データベース（新聞記事、ビジネスや農業、法令、医学看護、論文雑誌など）25種類をオーテピア高知図書館では利用に供しており、2,431回の利用があった。

インターネットから利用できる電子書籍貸出サービス「高知県電子図書館」では、臨時休館中の令和2年4月27日にメールによる申込み受付（従来は来館または郵送）を開始した。これにより、新たな登録者を獲得し利用回数も連動して増加。前年度比約4倍となった。

オーテピア高知図書館ではレファレンス・サービス（司書が利用者の問い合わせに、図書館資料の案内や図書館資料に基づいて回答するサービス）に26,530件の利用があった。

また、資料を探す際に役立つブックリスト（あるテーマに関する資料の情報をリストにまとめたもの）47種類、パスファインダー（あるテーマに関する資料や情報を探すための手段を簡単にまとめたもの）5種類の作成・提供を行った。また、さまざまなテーマ（高知ならではのビジネスや健康など課題解決に役立つ／時事や季節に合わせたものなど）による図書の展示を延べ115回行った。

加えて、情報リテラシー向上支援サービスとして、館内を職員が案内する館内ツアー（図書館活用ミニ講座を併催）を10回開催し、うち2回は県内在住の外国人向けにやさしい日本語を用いた「多文化館内ツアー」として実施した。

関係機関との連携では、展示や相談会、図書館活用講座などを多数開催したほか、アフターコロナを意識した試みとして事前に録画した講座のオンライン配信も行った。

2 利用状況

(1) 開館日数

(単位：日)

	オーテピア	オーテピア 高知図書館	市民図書館		高知声と点字の 図書館 (参考)	高知みらい 科学館 (参考)
			6分館	15分室		
4月	9	9	9	9	9	9
5月	18	17	17	17	17	18
6月	25	24	24	24	24	25
7月	27	26	24	24	26	27
8月	27	27	26	26	27	27
9月	27	26	24	24	26	27
10月	27	26	26	26	26	27
11月	26	25	23	23	25	26
12月	24	23	23	23	23	24
1月	25	24	23	23	24	25
2月	24	23	21	21	23	24
3月	26	19	18	18	25	26
合計	285	269	258	258	275	285

※オーテピア高知図書館は、県立図書館と市民図書館本館の共同運営。

※令和2年4月11日～5月10日は新型コロナウイルス感染拡大防止により全館休館。

※令和2年8月10日～8月13日は、オーテピア高知図書館と高知声と点字の図書館は臨時開館。

※システム機器更新等のため、令和3年3月1日～8日までオーテピア高知図書館と高知市民図書館分館分室は休館。

※潮江市民図書館は耐震改修工事のため、令和元年5月20日～令和2年6月30日まで休館。休館中は令和元年6月4日～令和2年6月7日までサービスポイントを開設。

※秦図書館は改修工事等のため、令和2年12月21日から令和3年3月8日まで休室。

(2) 月別入館者数

(単位：人)

	オーテピア	オーテピア 一日平均	オーテピア 高知図書館	高知声と点字の 図書館 (参考)	高知みらい 科学館 (参考)
4月	17,140	1,904	15,330	914	1,331
5月	37,449	2,080	36,435	1,902	3,505
6月	59,766	2,390	56,617	3,123	7,918
7月	71,919	2,663	66,970	3,748	12,356
8月	79,523	2,945	73,539	4,341	16,737
9月	64,641	2,394	58,067	3,411	10,467
10月	71,422	2,646	66,128	3,625	12,397
11月	66,755	2,567	59,450	3,367	12,017
12月	55,112	2,296	48,525	2,457	7,570
1月	60,365	2,414	52,236	2,476	9,219
2月	67,412	2,808	56,832	3,066	10,001
3月	55,693	2,142	40,513	3,517	10,894
合計	707,197	—	630,642	35,947	114,412

※オーテピア高知図書館の来館者数は、2階入館者数と3階入館者数の合計値であり、重複しているため参考数値。

(3) 有効登録者数

(令和3年3月31日現在)

登録館	個人登録者		児童													団体 団体者数	全合計	
	有効登録者数	うち児童数	0～6歳	7～9歳	10～12歳	13～15歳	16～18歳	19～22歳	23～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～	その他			
オーテピア高知図書館	41,269	4,452	880	1,549	2,023	1,780	2,356	4,702	4,412	5,965	6,137	4,777	3,826	2,862	0	399	41,668	
県立図書館	4,647	183	15	44	124	128	92	160	474	699	913	706	672	620	0	582	5,229	
市民図書館	本館	6,518	323	20	108	195	304	286	256	357	767	1,218	1,054	965	988	0	93	6,611
	分館	13,283	1,560	159	519	882	790	593	506	414	1,204	2,371	1,600	1,868	2,377	0	144	13,427
	分室	9,827	2,001	196	746	1,059	720	541	325	222	1,062	1,614	903	1,068	1,371	0	117	9,944
	移動図書館	1,307	126	13	46	67	25	10	4	22	116	154	128	210	512	0	207	1,514
合計	76,851	8,645	1,283	3,012	4,350	3,747	3,878	5,953	5,901	9,813	12,407	9,168	8,609	8,730	0	1,542	78,393	
個人登録者の年代別割合	100.0%	11.2%	1.7%	3.9%	5.7%	4.9%	5.0%	7.7%	7.7%	12.8%	16.1%	11.9%	11.2%	11.4%	-	-	-	
個人/団体別登録割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0%	100.0%	

※その他は仮登録者。

(4) 貸出利用者数

(単位：人)

貸出館	オーテピア 高知図書館	市民図書館			移動図書館	
		分館	分室	小計	県立図書館	市民図書館
個人貸出	286,917	137,756	99,148	236,904	—	5,535
(うち児童)	(22,366)	(11,848)	(13,653)	(25,501)	(—)	(259)
団体貸出	12,328	3,998	4,507	8,505	474	6,890
合計	299,245	141,754	103,655	245,409	474	12,425
移動図書館を除く合計				544,654		
総合計					557,553	

※児童とは小学生以下をいう。

(5) 貸出資料点数

(単位：点)

貸出館	オーテピア 高知図書館	市民図書館			移動図書館	
		分館	分室	小計	県立図書館	市民図書館
個人貸出	1,018,409	628,297	429,215	1,057,512	—	37,587
(うち児童)	(105,835)	(81,952)	(85,642)	(167,594)	(—)	(1,543)
団体貸出	70,254	24,477	23,527	48,004	54,373	55,955
合計	1,088,663	652,774	452,742	1,105,516	54,373	93,542
移動図書館を除く合計				2,194,179		
総合計					2,342,094	

※児童とは小学生以下をいう。

オーテピア高知図書館にはセルフ貸出機9台を設置しており、利用者自身による貸出し手続きに供している。令和2年度のセルフ貸出機での貸出実績は756,328点で、セルフ貸出しに対応していない視聴覚資料や手続きによる貸出数を除く利用率は79.83%。

(6) 団体貸出点数（他の図書館との貸借、移動図書館を除く）

（貸出団体別）

（単位：点）

	オーテピア 高知図書館	市民図書館		
		分館	分室	小計
市内小中学校	4,973	3,028	1,805	4,833
県内小中学校	331	0	0	0
高校他	1491	10	6	16
読書会	449	0	2	2
その他	4,796	8,601	8,507	17,108
業務用	22,298	12,838	13,207	26,045
合計	34,338	24,477	23,527	48,004
総合計	82,342			

(7) 相互貸借

（単位：点）

区分	県内			県外	合計	H31/R1年度	H30年度
	県内市町村	県内大学	小計				
借受	126	80	206	468	674	706	639
貸出	31,903	419	32,322	806	33,128	32,954	22,443

【他の図書館との貸借（貸出）】

資料別貸出点数

（単位：点）

	一般書	児童書	外国語	コミック	雑誌	高知関係	AV	その他	合計
高知県内	22,440	7,813	103	16	724	653	349	224	32,322
高知県外	642	5	63	0	3	85	8	0	806
合計	23,082	7,818	166	16	727	738	357	224	33,128
H31/R1年度	23,344	7,636	95	10	585	676	478	130	32,954
H30年度	15,490	5,796	73	33	394	433	208	16	22,443

※県立図書館が行う県内図書館への長期貸出及び展示協力貸出を含む。

月別貸出点数（県内）

（単位：点）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
点数	1,460	1,861	2,907	3,288	2,437	4,042	2,966	2,965	2,428	2,894	2,795	2,279	32,322

【他の図書館との貸借（借受）】

(単位：点)

	高知県内	四国内	四国外	合計	H31/R1年度	H30年度
国会図書館	—	—	3	3	3	5
都道府県立図書館	—	149	146	295	335	341
市町村立図書館	126	85	62	273	310	230
その他	80	3	20	103	58	63
合計	206	237	231	674	706	639
H31/R1年度	130	251	325	706		
H30年度	126	270	243	639		

- (8) 他館への複写依頼
自館に所蔵がない資料について、利用者から求めがあった場合、他館に複写を依頼している。
依頼件数 61件

- (9) 予約受付数

(単位：点)

予約受付館	職員受付 予約	セルフ予約				
		館内 OPAC	Web OPAC	携帯 OPAC	スマホ OPAC	
オーテピア高知図書館	21,807	10,329	205,140	625	79,994	
市民図書館	分館	42,209				6,367
	分室	40,429				6,185
移動図書館を除く合計	104,445	22,881	205,140	625	79,994	
移動図書館	県立図書館	—	—	—	—	
	市民図書館	1,564	—	—	—	
移動図書館を含む合計	106,009	—	—	—	—	
全予約合計			414,649			

※予約受付数には個人及び団体利用者の両方を含む。

- (10) 電子書籍のタイトル数（令和3年3月31日現在）と利用状況
「高知県電子図書館」（電子書籍貸出サービス）は、平成29年10月18日にサービスを開始した。令和3年3月31日までの購入タイトル数は、3,532（※）である。新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館中の令和2年4月28日にメールによる利用申込みの受付を開始したことで、登録者、利用回数ともに急増した。
（※）期限付きタイトルの期限切れ分768タイトルを含む。

年度	購入タイトル数	有効登録者数	閲覧回数	貸出回数
H29	613	609人	5,263回	1,863回
H30	897	1,017人	4,090回	1,490回
H31/R1	1,008	453人	3,241回	1,244回
R2	1,014	1,718人	14,495回	5,794回

※閲覧回数は高知県電子図書館で電子書籍が閲覧された回数。

※貸出回数は高知県電子図書館で電子書籍が貸し出された回数。

(11) オーテピアアプリの利用状況

iOS又はAndroid搭載の機器（スマートフォンやタブレット等）向けにオーテピア館内マップの表示やオーテピア高知図書館の所蔵検索、高知みらい科学館の展示解説やオーテピア高知声と点字の図書館のイベント情報の表示などの機能を備えたアプリを作成し、令和元年7月4日に「オーテピアアプリ」として提供を開始した。

(単位：台)

年度	AppStore (iOS)	Playストア (Android)	合計
H31/R1	2,016	1,160	3,176
R2	2,956	1,853	4,809

(12) 視聴覚資料の利用状況

貸出用視聴覚機材の保有数と令和2年度利用状況

(令和3年3月31日現在)

機材名	保有数	利用数	機材名	保有数	利用数
スピーカー・マイクセット（ポータブルアンプスピーカー〔1〕、ワイヤレスマイク〔3〕）	1セット	7件	マイクスタンド（三脚）	3本	3件
スピーカー・マイクセット（ポータブルアンプスピーカー〔1〕、ワイヤレスマイク〔2〕、有線マイク〔1〕）	1セット	2件	マイクスタンド（卓上）	3本	0件
スクリーン（三脚）	1台	0件	レーザーポインター	1台	0件
スクリーン80インチモバイル用	3台	5件	タイピンマイク	2台	2件
プロジェクター（スピーカー内蔵型）	2台	19件	暗幕	20枚	0件
プロジェクター（スピーカー・DVDプレーヤー内蔵型）	1台	0件			
スピーカー	3台	1件	合 計		39件

※視聴覚機材の利用は、団体に限る。

その他の視聴覚機材の保有数

(令和3年3月31日現在)

機材名	保有数	機材名	保有数
視聴ブース、視聴室用（観賞用）		CD視聴用	
モニターディスプレイ	8台	CDラジオカセットレコーダー	6台
ブルーレイディスクプレイヤー	8台	ヘッドホン	6台
ヘッドホンアンプ	8台		
ヘッドホン	16台		
キッズヘッドホン	5台		

オーテピア高知図書館視聴覚資料の所蔵数と令和2年度利用状況（令和3年3月31日現在）

資料	所蔵数	内容	利用数	
			館内利用	館外貸出
CD	13,489	音楽・落語・朗読 他	0	29,769
DVD	4,086	教育・映画・アニメ 他	2,863	5,985
ブルーレイ	5	教育	0	4
CD-ROM・DVD-ROM	807	学校教育・社会教育	13	18
カセット	1,731	語学・落語・朗読 他	0	489
ビデオテープ	1,477	学校教育・社会教育・映像記録 他	—	231

※16ミリフィルム及びレーザーディスクは利用に供さず、保存のみの取扱いとする。

春野市民図書館(分館)視聴覚資料の所蔵数と令和2年度利用状況 (令和3年3月31日現在)

資料	所蔵数	利用数		資料	所蔵数	利用数	
		館内利用	館外貸出			館内利用	館外貸出
CD	220	—	533	ブルーレイ	1	—	0
ビデオテープ	550	0	11	CD-ROM	15	—	0
DVD	193	5	163				

※オーテピア高知図書館及び春野市民図書館以外の分館室は、令和3年3月31日現在、DVD40点、CD-ROM27点

(13) データベースの利用状況

	データベースの名称	内容	利用回数
新聞記事	高知新聞記事データベース	明治期から閲覧日の11日前までの紙面の記事の検索・閲覧(1904.9.1～1945.8.14は日付検索のみ。1945.8.14～1996.12.31は記事見出し検索可。1997.1.1からは記事内容検索可)	983
	日経テレコン(図書館版)	日経4紙(日本経済新聞、日経産業新聞、日経MJ、日経金融新聞)の記事の検索・閲覧	139
	毎索(毎日・週刊エコノミスト)	毎日新聞の記事の検索・閲覧(高知地方版は1999年～)	133
	ヨミダス歴史館 (読売・The Japan News)	創刊(1874年)から前日までの記事の検索(内容検索は1986年～)・閲覧(地域版(高知版は1953.9.20～1997.11.30は日付検索のみ。1999年10月からは内容検索可)	147
	聞蔵Ⅱ(朝日・週刊朝日・AERA)	創刊(1879年)から当日までの記事の検索(本文検索は1985年～)・閲覧(地域版(高知版は1997年～)に加え、週刊朝日ニュース面、AERA、人物データベース、歴史写真アーカイブ、アサヒグラフ、『知恵蔵』も収録)	242
	ELNET(ELDB アカデミック)	1988年から蓄積した国内最大級の新聞データベース。新聞約100紙(全国紙・専門紙・地方紙)・雑誌約250誌の記事情報を一括して横断的に検索・閲覧	104
	日本農業新聞データベース	毎朝6時にその日の日本農業新聞に掲載された全国の記事(約300本全国版、ブロック版、県版含む)を閲覧可能。1999年1月1日付以降、100万件以上の記事を収録	19
ビジネス・農業情報	ルーラル電子図書館	農山漁村文化協会の出版物『現代農業』などのデータの検索・閲覧。農作物の病気・害虫の写真データをはじめとした実用的なデータベースとして幅広い活用が可能	30
	MieNa(市場情報評価ナビ)	指定した地域の商圏分析(圏域の規模、成長性、富裕度、吸引力、消費購買力等の評価など)についてレポート形式で配信 ※対象範囲は四国、東京、大阪、愛知の町丁別	41
	CD・Eyes50(企業情報の検索)	日本全国の売上上位50万社の企業データを収録したデータベースの検索・閲覧	35
	Mpac(マーケティング情報パック)	市場概要、マーケットシェア状況、市場展望の解説。富士通グループの調査レポートから抽出されたポイントをわかりやすく掲載	63
	BI コモンズ電子ライブラリ (令和3年3月提供終了)	BICライブラリ(機械振興協会図書館)所蔵の資料の一部を電子書籍として閲覧可能	1
	マーケットシェア事典オンライン	2008年版から最新版までの『日本マーケットシェア事典』収録のシェアデータ(約750品目)を閲覧可能	46
法情報	官報情報検索サービス	昭和22(1947)年5月3日以降の官報を、日付やキーワードを指定して検索・閲覧可能	113
	D1Law.com	憲法から告示まで3万1千件余の法令、約22万件の判例とこれを理解するための要旨・解説情報、また、幅広い収録対象誌から収集した約64万5千件の文献情報等の法情報を検索可能	85

	データベースの名称	内容	利用回数
医学看護	医中誌 Web	医学中央雑誌刊行会が作成・運営する国内医学論文情報のデータベース。国内発行の医学・歯学・薬学・看護学及び関連分野の定期刊行物、のべ約7,000誌から収録した約1,300万件の論文情報の検索が可能	57
	最新看護索引 WEB	日本看護協会図書館の編集による、同図書館で所蔵する国内発行の看護および周辺領域の雑誌・紀要等に掲載された文献の中から看護の実践・研究・教育に関する文献情報を集めたデータベース	15
論文雑誌	JDreamⅢ	国内外の学協会誌（ジャーナル）、会議・論文集などを情報源とし、文献情報の収録数は6,000万件超の科学技術や医学・薬学関係の国内外の文献情報を提供している日本最大級の科学技術文献データベース	33
	ざっさくプラス	皓星社刊行の『明治・大正・昭和前期 雑誌記事索引集成』を基に作成された、雑誌記事の索引データベース	47
	Web OYA-bunko	大宅壮一文庫が所蔵する大衆誌を中心とした、明治時代から最新まで520万件の雑誌記事の索引データベース	14
	Magazine plus	一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙まで収録した日本最大規模の雑誌・論文情報（見出し）データベース	38
その他	ブリタニカ・オンライン・ジャパン (令和3年3月提供終了)	日本語の『ブリタニカ国際大百科事典』に収録された160,000項目に及ぶ記事と『ブリタニカ国際年鑑』から収録された特集記事に加え、各国情勢と各種統計などにアクセスできるデータベース。Britannica Academicも利用可能	3
	ジャパンナレッジ Lib	約50種類の辞事典、叢書、雑誌が検索できる国内最大級の辞書・事典サイト	19
	Bookplus	1926年（昭和元年）から現在までに出版された本の情報（絶版本・非流通本含む）、約405万件を収録	17
	Whoplus	歴史上の人物から現在活躍中の人物まで、日本人24万人+外国人8万人=32万人を収録した「who」（人物・文献情報）に、日外アソシエーツの人物関連事典・索引の「plus」28万人を追加して、併せて約60万人を横断検索できる総合人物情報データベース	7
合計			2,431

(14) 電子情報端末の利用状況

端末名	端末台数		延べ利用回数
	2階	3階	
データベース端末	2	5	732
高知新聞データベース端末	0	2	894
国会図書館デジタル資料閲覧端末	2	2	127
インターネット端末	3	4	7,344
CD/DVD-ROM閲覧用端末	0	1	19

(15) 収蔵品検索データベース

県立図書館・市民図書館が所蔵する、江戸時代から近現代を中心とした高知県に関する「貴重資料」について、目録情報の整理やインターネット上での公開に活用している（高知みらい科学館も共用）。

収蔵品の区分と内容

区分	内容
歴史資料	古文書や自治体発行資料、記録、絵図・地図、和書、洋書などの紙資料
美術工芸品	絵画や絵葉書、書跡、彫刻、漆芸品、染織品、金工、武器・武具、陶磁器、諸工芸など主に立体物
図書類	歴史資料に分類されない読み物、近現代の書籍、美術品の図録や写真集
写真	ネガや紙焼き、ガラス乾板、古い写真や本からの複製写真（高知県内の様子や森林鉄道の写真など）

登録状況

(令和3年3月31日現在)

	目録数	画像数
県立図書館所蔵	3,910	0
市民図書館所蔵	60,978	74,471

※上記とは別に県立図書館では、高知県立図書館デジタルギャラリーにて246点（令和3年3月31日現在）の資料を公開。

(16) 複写利用数

(単位：枚)

	館名	場所	モノクロ	カラー	合計	備考
オーテピア高知図書館	コイン式複写	2階総合カウンター前	3,401	760	4,161	
		2階調べもの案内デスク前	3,258	—	3,258	
		3階総合カウンター前	8,840	1,307	10,147	
		3階ビジネス支援デスク前	7,978	—	7,978	
		3階高知資料デスク前	11,530	—	11,530	
	課金式プリンター	2階調べもの案内デスク前	5,221	44	5,265	
		3階ビジネス支援デスク前	5,291	248	5,539	
		3階高知資料デスク前	8,137	360	8,497	
		郵送複写		2,625	58	2,683
	オーテピア高知図書館 小計		61,799	2,630	56,281	
市民図書館	旭市民図書館		1,045	—	1,045	
	潮江市民図書館		221	—	221	
	江ノ口市民図書館		174	—	174	
	下知市民図書館		109	—	109	
	長浜市民図書館		38	—	38	
	春野市民図書館		292	24	316	
	市民図書館 小計		1,879	24	1,903	
	合計		58,160	2,801	60,961	

3 資料の整備状況

(1) 所蔵資料

(令和3年3月31日現在)

区分	オーテピア 高知図書館	市民図書館		市民図書館			移動図書館		
		県立図書館	本館 ①	分館②	分室③	小計①～③	県立図書館	市民図書館	
一般図書	0類(総記)	47,041	32,806	14,235	2,248	1,120	17,603	928	331
	1類(哲学)	44,457	27,259	17,198	4,235	2,200	23,633	904	1,068
	2類(歴史)	94,245	64,711	29,534	8,816	3,898	42,248	2,693	1,059
	3類(社会科学)	201,658	128,812	72,846	10,127	6,937	89,910	5,084	2,251
	4類(自然科学)	75,921	47,884	28,037	7,327	6,245	41,609	3,063	1,776
	5類(技術)	68,716	41,755	26,961	15,548	12,229	54,738	3,957	4,160
	6類(産業)	47,657	34,113	13,544	3,598	2,828	19,970	1,795	633
	7類(芸術)	75,414	44,020	31,394	19,343	16,607	67,344	2,890	1,807
	8類(言語)	20,531	14,575	5,956	1,867	890	8,713	396	188
	9類(文学)	208,854	98,307	110,547	85,386	57,658	253,591	2,091	25,225
	高知県関係	130,448	93,721	36,727	7,642	4,895	49,264	1	202
	大活字	5,742	3,498	2,244	1,794	317	4,355	413	0
	紙芝居	95	3	92	76	70	238	35	10
	外国語	16,720	13,826	2,894	470	112	3,476	28	0
その他	578	572	6	33	17	56	2,930	55	
一般図書 小計	1,038,077	645,862	392,215	168,510	116,023	676,748	27,208	38,765	
児童図書	0類(総記)	5,670	4,458	1,212	1,124	991	3,327	317	249
	1類(哲学)	1,894	993	901	982	964	2,847	468	212
	2類(歴史)	17,900	13,827	4,073	4,813	4,711	13,597	4,781	970
	3類(社会科学)	14,015	8,201	5,814	5,703	4,518	16,035	2,376	1,042
	4類(自然科学)	18,285	10,865	7,420	8,886	11,514	27,820	3,065	2,739
	5類(技術)	6,084	3,367	2,717	3,091	3,463	9,271	1,250	854
	6類(産業)	2,957	1,863	1,094	1,462	1,216	3,772	828	377
	7類(芸術)	9,641	5,682	3,959	4,666	5,861	14,486	1,597	1,337
	8類(言語)	2,676	1,559	1,117	1,564	1,959	4,640	543	387
	9類(文学)	111,917	61,650	50,267	56,147	68,779	175,193	18,207	20,997
	大活字	216	0	216	0	0	216	2	0
紙芝居	3,397	1,820	1,577	2,304	3,297	7,178	358	3,907	
その他	167	167	0	3	1	4	135	3	
児童図書 小計	194,819	114,452	80,367	90,745	107,274	278,386	33,927	33,074	
図書 合計	1,232,896	760,314	472,582	259,255	223,297	955,134	61,135	71,839	
雑誌	一般	171,311	133,348	37,963	6,266	6,760	50,989	0	152
	外国語	1,904	1,904	0	0	0	0	0	0
	児童	12,866	12,120	746	773	367	1,886	0	15
	高知県関係	75,310	46,969	28,341	1,648	1,309	31,298	0	7
雑誌 小計	261,391	194,341	67,050	8,687	8,436	84,173	0	174	
その他資料	マイクロフィルム	1,661	853	808	0	0	808	0	0
	障害者用	287	260	27	0	0	27	0	0
その他資料 小計	1,948	1,113	835	0	0	835	0	0	
視聴覚	CD	13,489	2,641	10,848	220	0	11,068	166	0
	DVD	4,086	1,002	3,084	211	22	3,317	0	0
	ブルーレイディスク	5	0	5	1	0	6	0	0
	ビデオテープ	1,477	30	1,447	550	0	1,997	0	0
	カセットテープ	1,731	4	1,727	0	0	1,727	0	0
その他視聴覚	2,488	737	1,751	138	21	1,910	0	0	
視聴覚 小計	23,276	4,414	18,862	1,120	43	20,025	166	0	
総合計	1,519,511	960,182	559,329	269,062	231,776	1,060,167	61,301	72,013	

※令和2年度より市民図書館特設文庫の本表への計上を取り止めた。

(2) 受入・除籍点数

(単位：点)

※既存とは、除籍後、別の館等で資料として再利用する場合の受入区分。

資料別	所蔵館		令和2年度整理状況				R3.3.31 時点の 蔵書点数	
			受入区分					除籍点数
			購入	寄贈その他	既存	合計		
図書	県立図書館	本館用	23,680	3,317	0	26,997	1,958	760,314
		支援協力用	7,207	153	25	7,385	2,087	61,135
	県立図書館 小計		30,887	3,470	25	34,382	4,045	821,449
	市民図書館	本館	17,235	981	346	18,562	1,271	472,582
		分館	12,221	2,184	147	14,552	11,177	259,255
		分室	11,321	601	146	12,068	11,143	223,297
		移動図書館	2,040	27	2	2,069	1,248	71,839
市民図書館 小計		42,817	3,793	641	47,251	24,839	1,026,973	
雑誌	県立図書館	本館用	6276	4090	0	10,366	323	194,341
	市民図書館	本館	3,051	1,120	20	4,191	1,046	67,050
		分館	2,444	290	0	2,734	2,548	8,687
		分室	2,285	294	0	2,579	2,788	8,436
		移動図書館	48	0	0	48	46	174
市民図書館 小計		7,828	1,704	20	9,552	6,428	84,347	
視聴覚資料	県立図書館	本館用	152	124	0	276	219	4,414
		支援協力用	0	0	0	0	0	166
	県立図書館 小計		152	124	0	276	219	4,580
	市民図書館	本館	264	360	1	625	291	18,862
		分館	0	1	0	1	4	1,120
		分室	0	0	0	0	0	43
移動図書館		0	0	0	0	0	0	
市民図書館 小計		264	361	1	626	295	20,025	
マイクロフィルム	県立図書館	0	0	0	0	0	853	
障害者用	県立図書館	15	6	0	21	178	260	

※市民図書館において、除籍となった資料のうち、令和2年度は4,655点を施設（学校・放課後児童クラブ・幼稚園・保育園・介護施設等）及び一般利用者を対象にリサイクル資料として配布。

(3) 新聞の受入状況

令和3年3月31日現在

	購入	寄贈
県立図書館	82 紙	39 紙
市民図書館	27 紙	6 紙

※上の表はオーテピア高知図書館における新聞の受入数

(4) 雑誌(タイトル数)の受入状況

(令和3年3月31日現在)

分類別累計タイトル数

(単位:誌)

		県立図書館		市民図書館(本館)	
		購入	寄贈	購入	寄贈
一般雑誌	0類(総記)	53	100	40	5
	1類(哲学)	8	18	1	0
	2類(歴史)	8	79	2	1
	3類(社会科学)	121	154	32	9
	4類(自然科学)	82	44	14	1
	5類(技術・工学)	97	64	59	4
	6類(商業)	84	59	8	3
	7類(芸術・美術)	35	43	93	3
	8類(言語)	10	3	13	0
	9類(文学)	15	28	13	0
	未分類	0	133	0	0
小計		1,238(うち購入513、寄贈725)		301(うち購入275、寄贈26)	
高知関係		9	451	9	226
外国語雑誌		27	12	0	0
児童雑誌		31	6	11	0
合計		1,774		547	

※県立図書館と市民図書館が重複して受け入れしている雑誌あり。

※上記のほかに市民図書館分館・分室のみ所蔵している雑誌が44誌ある。

新規受入れ誌数

(単位:誌)

			購入	寄贈	合計
R2年度	県立図書館	一般	18	14	32
		高知資料	0	0	0
		外国語	1	2	3
		児童	0	0	0
	市民図書館	一般	12	1	13
		外国語	0	0	0
児童		0	0	0	
H31/R1年度	県立図書館	一般	22	14	36
		高知資料	0	0	0
		外国語	2	7	9
		児童	1	0	1
	市民図書館	一般	14	0	14
		外国語	0	0	0
児童		0	0	0	

(5) コレクション

① 県立図書館所蔵貴重資料

資料名	内容	点数
公文家資料	安芸郡芸西村の地主であった公文家の古文書類。特に地主の経営内容を知ることのできる資料が中心。	120
坂崎紫瀾文庫	自由民権運動に参加した活動家で、『汗血千里駒』の著者でもある坂崎紫瀾ゆかりの資料群。自由民権運動に関する資料が中心。	334
山中家文書	長岡郡久礼田村（現、南国市）の庄屋であった山中家の文書で、幕末維新の土佐の社会状況や中農の経営内容までも把握できる資料。	134
森家旧蔵資料	土佐藩御馬廻である森氏の蔵書を中心とした資料群。特に森勘左衛門広定と芳材が書き綴った日記は、城下の武士の暮らしを知ることができるとして貴重。	570
村上家文書	香美郡野市村（現、香南市）の郷土村上家に伝来した古文書類。先祖書や土地関係文書など。	16
堀内氏史料	堀内氏の先祖書、系図等。	10
小砂丘忠義資料	生活綴り方運動の先駆者小砂丘忠義ゆかりの資料群。書簡や日記、小砂丘が主宰した綴り方雑誌などからなる。	94
赤松家文書	香美郡韮生郷永瀬村（現、香美市）の名本（小庄屋）であった赤松家の古文書類。紙生産地帯の農村構造をうかがい知れる資料群として貴重。	483
前浜文庫	南国市前浜地区の土地関係の資料が中心。安政地震に関係する「絵本大変記」など見るべきものがある。	43
長瀬家資料	近世、長岡郡本山村（現、本山町）で酒屋を営んだ長瀬家に伝来する古文書類。	65
坪内家文書	土佐藩上士の坪内家伝来の資料群。坪内図書館の土佐藩初代藩主山内一豊の書簡の写しや坪内家の先祖書等を含む。	144

※上の表には収蔵品検索システムで公開している主なものを記載。

② 市民図書館特設文庫

個人及び団体から寄贈・寄託を受けた資料や購入した近代資料及び古書等のうち、一定の主題に基づいて体系的に収集された、歴史的、学術的に貴重な資料を特設文庫として収蔵している。

資料名	内容	収書年	件数
安芸文庫	明治の自由民権家であり、キリスト教信者でもあった安芸喜代香（愛山）の蔵書、著述を含む。	1968年	2,079
旭小学校日誌	明治30年から昭和49年までの旭小学校日誌。但し、明治31年分は欠落。	1991年	84
石本征華資料	高知市の職業指導所長、土佐育英協会主事であった石本征華氏の蔵書。昭和30～40年代新聞スクラップ、郷土写真等がある。	1974年	355
大山家資料	土佐藩馬術指南役。馬術の要領を記した絵巻物（長さ約10メートル）、「馬術大坪流伝書」、「戊辰戦争従軍日記」等。	1977年	87
奥宮文庫	幕末から明治にかけての土佐藩の学者、奥宮慥齋の著述を中心としたその父正樹、弟正路、長男正治、三男健之他の著述並びに筆跡資料。	1961年	1,007
尾戸焼資料	山本貞彦氏寄贈による尾戸焼、能茶山焼関係資料。	1973年	40
加賀野井家資料	土佐藩家老職にあった加賀野井家（桐間家）に伝承した、公的私的な古文書、書籍、用品。	1986年	4,670
川辺家資料	亀山社中隊士、近藤長次郎関係資料。	1978年	54
楠瀬家資料	文化・文政期における文人画家、楠瀬大枝の日記「燧袋」及びその随想記録「番袋」等を中心とする。	1962年	211
小山いと子資料	高知県出身の直木賞作家、小山いと子の万年筆、眼鏡、写真、色紙、書簡等の遺品と「オイルシエール」、「ダムサイト」等の著書。	1989年	53
島村家(下島)資料	藩政期の資料で、新田開発奉願等の一枚物、古文書類。	1964年	186

資料名	内容	収書年	件数
島村玄学資料	教育者、県会議員、島村玄学の蔵書で、和本が多い。	1951年	641
志和斗史古今俳人資料	近世・近代の主要俳人の短冊・色紙資料で購入資料。	1951年	133
高橋家資料	医家である本山高橋家の蔵書。土佐郡土佐村（現土佐町）教育委員会からの寄贈資料のうち、近世医術資料をまとめて特設文庫とする。	1964年	84
高橋信司文庫	法学博士、高知短大教授、高橋信司の蔵書で、法学、政治学、外交学の貴重本が多い。	1972年	752
近森文庫	文明開化に関心を持ち、思想、文学を中心に収集した近森重治氏の蔵書を購入したもの。明治期の啓蒙出版、近代文学の稀覯本、錦絵がある。	1969年	7,638
角田家資料	土佐藩士、角田家資料。系図、差出扣等がある。	1978年	37
手島文庫	幕末期、土佐藩の接待役であった、手島約軒の残した記録。「探箱録」二種、「手島約軒集」、「約軒割記」等の著述及び日記がある。	1960年	263
寺田正文庫	大正、昭和初期の短歌、随筆、林業に関する図書。	1971年	1,711
寺田正写真文庫	昭和初年からの高知県内の写真、特に林業、山岳写真が多い。	1974年	写真関連書籍607 ネガ等8,292 (コマ数 84,000点)
常磐井文庫	神道、国学に関する貴重文献。	1960年	555
徳弘家資料	幕末期の西洋砲術家、徳弘孝蔵父子の残した砲術関係資料。	1981年	670
中城文庫	高知市種崎に江戸初期以来居住してきた中城家からの寄贈資料。幕末以降の古文書、日記、絵葉書等一族によって長期間にわたり記録・収集されたもの。	2001年	8,068
永野修身資料	軍人（海軍元帥）、永野修身の蔵書。永野氏漢詩集がある。	1991年	179
中平文庫	旧高岡郡高岡町住の中平家寄贈図書。日本画大成、帝室博物館図録外美術に関する図書が多い。	1970年	568
中山高陽粉本資料	画人中山高陽の素描下絵。昭和42年高知市保護有形文化財指定。	1953年	367
中山秀雄資料	地方政治家、産業開発功労者、中山秀雄の残した書簡、覚書等。	1987年	278
中山美武資料	土佐藩に要馬術を伝えた中山家資料。系図、要馬、宝永2年琉球船漂着記録等。	1987年	68
馬場家資料	鹿兒神社の神主、馬場家の蔵書で神道資料が主。	1972年	1,738
伴文庫	哲学、歴史、社会科学、自然科学、技術、産業、芸術、言語、文学、高知県関係と全分野にわたっている。森家（森勘左衛門、森赴）資料含む。	1960年	1,314
平尾文庫	歴史家、平尾道雄氏が蒐集した「修史餘録」を中心とする土佐藩政史料と維新史料の集大成。	1960年	2,146
福留資料	福留善行氏に係る蔵書。明治から昭和初期までの図書が多い。	1980年	565
細木家資料	歌人で、天保庄屋同盟の指導者でもあった細木庵常の関係古文書。鹿持雅澄や今村楽らの手紙、短冊など多数。	1979年 1991年	1,011
松木文庫	松木麗樹（本名基）氏の蒐集した、豆本、限定本、美装本のコレクション。豆本1,200点に特色がある。	1984年 2006年	1,306
松野尾家資料	郷土史家、松野尾章行の蔵書。「野中兼山之行迹」、「高知市沿革」 「白湾往来」の稿本。	1965年	129
松山秀美資料	郷土史家、松山秀美の日記（昭和29～同35年）、放送原稿類。	1968年	161
溝淵進馬資料	教育者、溝淵進馬の日記（明治24年～大正9年）、学生時の論文等。	1965年	136
宮地家資料	国学者宮地家三代（静軒・春樹・仲枝）、仲枝の孫森城に関する資料群。	1971年	231
宮地美彦資料	郷土史、土佐方言研究家、宮地美彦の著作物や、その父で勤王の志士であり海援隊士であった宮地彦三郎に関する書簡や掛軸・日誌・写真等の資料。	2002年	381
山田堰資料	山田堰井筋土地改良の沿革、帳簿類。	1969年	1,107
横山黄木資料	自由民権運動家、教育者、横山又吉（黄木）の書いた漢詩（原稿）。	1965年	111
横山家資料	横山家伝承の資料、武具、国書。国学者、横山直方の著書、他古文書	1986年	295
若尾文庫	俳人、日本画家、若尾瀧水の郷土の文学、美術、歴史に関する蔵書及びその研究著述。美術関係では、中山高陽の資料、尾戸焼資料がある。	1962年	3,356
行政資料	高知県及び高知市の議会、公報等の関係資料。	—	218

資料名	内容	収書年	件数
貴重書	戦前（1945年）の刊行で当館のみ所蔵する資料、及びそれ以外の戦前の刊行物（当館以外にも所蔵する館があるが、所蔵が少なく価値の高い資料）。「高知県郷土資料総合目録」（1973年）発行以後の収書で当館のみ所蔵と認められる資料（個人の所蔵する資料のコピーも含む）。	—	1,504
土佐近代文学	明治期以降の土佐の文学に深い関わりを持つ近世から現代までの刊行物、原資料、物資料などあらゆる資料。収書にあたっての対象者は、県出身の文学者、文学研究者及びこれらと深い関わりを持つ者や、一般文学愛好家及び結社。	—	1,072

※上の表には特設文庫の主なものを記載。

※「件数」とは書誌データ数のこと（複数点1セットのものは分割できないため、「1件」と数える）。

高知市保護有形文化財指定資料

- 慶安五年高知郭中絵図（昭和42年2月3日指定）
- 寛文己酉（九年）高知絵図（昭和42年2月3日指定）
- 中山高陽粉本資料（昭和42年5月13日指定）

Ⅶ 各サービスの取組状況

1 地域を支える情報拠点機能の充実

(1) 資料・情報の提供（貸出し・閲覧・予約）

オーテピア高知図書館（県立図書館・市民図書館本館）の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの開館日数は269日で、個人貸出利用者数は延べ286,917人、個人貸出点数は1,018,409点、予約件数は171,113件であった。

利用者の貸出利用（貸出点数）に占めるセルフ貸出機の使用率は、約8割となっている（セルフ貸出対象外の視聴覚資料を除く）。

高知ならではのテーマ、ビジネスや健康など課題解決に役立つテーマ、時事や季節に合わせたテーマなど、さまざまなテーマによる図書展示を延べ117回行った。

資料を探す際に役立つブックリストを47種類、パスファインダーを5種類作成し、館内や図書館ウェブ・サイト上で提供した。

図書館を多くの方に知ってもらい、利用してもらうために館内を職員が案内する館内ツアーを延べ10回開催した。また、館内ツアーとセットで図書館活用ミニ講座を開催した。

また、当館にない資料のリクエストがあった場合、希望の資料を所蔵する図書館等を調べ、取り寄せるなど、相互貸借を行った。

(2) 高知県関係資料の収集・保存・提供

館で保存している歴史的価値のある郷土資料や貴重資料をデジタル化し、ウェブ・サイト上で公開した。

【貴重資料の利用状況】

(単位：件)

所蔵資料	申請件数					
	閲覧	撮影	掲載	放映	貸出	合計
県立図書館	19	25	17	4	1	66
市民図書館	34	52	43	13	11	153
合計	53	77	60	17	12	219
H31/R1年度	61	75	57	12	15	220
H30年度	34	49	45	19	10	157

※上の表はオーテピア高知図書館での申請受付件数。

【企画展の開催状況（3階展示室）】

	実施期間	内容	閲覧者数（人）
1	1/17～4/10	『昭和の博覧会と肖像写真 -オーテピア高知図書館お宝紹介その1-』 県立図書館・市民図書館本館両館の貴重資料を、「昭和の博覧会」と「有名人の肖像写真」という2つのテーマにあわせて展示した。	64 (4/1～4/10)
2	5/12～7/15	『濱口雄幸と野村茂久馬 -オーテピア高知図書館お宝紹介その2-』 濱口雄幸生誕150年にあわせ、県立図書館・市民図書館本館両館の貴重資料を、濱口雄幸とその同級生である野村茂久馬の2人をテーマとして展示した。	617
3	7/21～9/22	『中城文庫展』 市民図書館の特設文庫のひとつである中城文庫のさまざまな資料を、テーマごとに展示した。	755
4	9/29～12/27	『三丁目の夕日の頃の高知 -清岡義道写真文庫展-』 県立図書館の清岡義道写真文庫から、昭和30年代の高知が撮影されている写真を中心に展示した。	2,463
5	1/9～4/18	『装いと粧い -眠りから覚めた愛おしきものたち-』 土佐藩の家臣が着用していた紙子をはじめとする、江戸時代から近現代までの衣服や、装身具などお洒落にまつわる資料を展示した。	2,037 (1/9～3/31)
合計			5,936

【企画展関連行事】

		実施日	内容	場所	参加人数等 (人)
1	5/12～7/15 『濱口雄幸と野村茂久馬-オーテ ピア高知図書館お宝紹介その2-』	6/6(土)、6/20(土)、 7/4(土)	展示解説(3回)	3階展示室	延べ10
2	7/21～9/22 『中城文庫展』	8/2(日)、8/9(日)、 8/16(日)、8/30(日)、 9/13(日)、9/22(火・祝)	展示解説(6回)	3階展示室	延べ29
3	9/29～12/27 『三丁目の夕日の頃の高知-清岡 義道写真文庫展-』	10/3(土)、10/11(日)、 10/31(土)、11/8(日)、 11/21(土)、12/19(土)	展示解説(7回) ※10/3のみ2回 実施	3階展示室	延べ47
4	1/9～4/18 『装いと粧い-眠りから覚めた愛お しきものたち-』	2/21(日)、3/14(日)	展示解説(2回)	3階展示室	延べ10
合計					延べ96

【館内展示】

	期間	内容	展示点数等(点)
1	3/26～5/24	別役実さん逝去	119
2	3/26～5/24	デビュー25周年西澤保彦	69
3	4/1～10	春遍路～札所巡り～	43
4	5/12～6/28	四国遍路「修行の道場」土佐の札所巡り	43
5	6/2～30	高知県立大学連携展示「本で旅する高知ガイド」	110
6	7/14～8/8	よさこい図書展示	25
7	7/18～8/30	よさこい ポスター展示	ポスター22
8	7/25～8/30	高知について調べてみよう	48
9	8/1～9/22	高知県立大学連携展示「英語を学ぶための30冊」	129
10	10/1～12/27	写真の中の高知	49
11	11/12～12/28	高知県立大学連携展示「三島由紀夫を読む・知るための30冊」	93
12	1/8～3/14	写真家・石元泰博生誕100年展	24
13	1/10～2/10	龍馬研究会連携展示	26
14	2/17～4/3	高知県立大学連携展示「医療衛生と地域・身体を知るための50冊」	44
15	3/16～4/18	高知の受賞作品	26
合計			848 (ポスター22点を除く)

2 暮らしや仕事の中でのさまざまな課題解決への支援

(1) レファレンス・サービス

① レファレンス・サービス

(利用者の問い合わせに、図書館資料の案内や図書館資料に基づいて回答するサービス)

窓口はもとより、電話、FAX、メール、郵便に加え、ウェブ・サイト上に専用お問い合わせフォームを設け対応している。

【オーテピア高知図書館でのレファレンス受付件数】

(単位：件)

	高知資料		健康安心防災		ビジネス		その他		小計		合計
	事項	所蔵	事項	所蔵	事項	所蔵	事項	所蔵	事項	所蔵	
R2年度	1,023	2,726	554	899	548	1,251	1,667	17,862	3,792	22,738	26,530
H31/R1年度	1,106	4,225	718	1,256	976	1,985	3,813	23,835	6,613	31,301	37,914
H30年度	982	3,809	348	1,349	610	1,827	2,254	18,862	4,194	25,847	30,041

※H30年度は平成30年7月24日から31年3月31日までの件数。

【相談事例】

・調べもの案内デスク

お昼の12時は「午前」「午後」を用いてどう書けば正しいか
 ナナサワヤの雑道具について知りたい
 茶器「四滴」の歴史が分かる資料はあるか
 「沖縄の花火」(山下清/作)が載っている本はないか
 玉虫厨子・卵殻貼の箱が腐らない理由について知りたい

・健康・安心・防災情報デスク

心理学で色が持つ意味を知りたい
 「高校生のスマートフォンの適正な使用時間について」などの研究があるかどうか調べたい
 図書館で健康イベントをするとどういったメリットがあるかを書いてある文献はないか
 「シアニジン3グルコシド」の人体への機能などについて書かれたものはないか
 中学生が自身の発達障害を理解するのに役立つ本はないか
 コロナ禍での災害ボランティアセンターの活動などに関する本はないか

・ビジネス支援デスク

寝袋の市場規模やシェア、トレンドについて知りたい
 百貨店における洋菓子市場の動向や規模を調べたい
 ワーカーションに関する県内や全国の事例が知りたい
 薬膳茶のニーズ、ターゲット層を知りたい
 海外で流通しているウサギのエサについて知りたい

・高知資料デスク

佐川キュウリについて
 「入らず山」の親子についての民話について
 前浜にあった正興寺という寺の位置を詳しく知りたい
 高知の檜傘について知りたい
 鷲尾山頂にあった大倉鷲夫の歌碑の写真を見たい
 旭村の名称の由来について知りたい
 先祖調べに関すること

・その他デスク以外で受付したもの<児童・行政支援・多文化など>

卒業生へのはなむけになるような絵本を教えてください<児童>
 英語の絵本で、怖いおはなしのものが見たい<児童>
 大卒就職者の離職・転職率とその理由が知りたい<行政>
 自治体業務のAI活用事例について知りたい<行政>
 日本の文化について英語で書かれた本を読みたい<多文化>
 広辞苑の「たちばな」、「にほんたちばな」の項目の変遷を知りたい<多文化>

② レフェラル・サービス

各専門機関と連携して課題の解決を図れるよう、相談内容に応じた専門機関等の相談窓口を利用者へ紹介している。

【オーテピア高知図書館でのレフェラル受付件数】

(単位：件)

	高知資料	健康安心防災	ビジネス	その他	合計
R2年度	3	2	15	0	20
H31/R1年度	4	1	17	1	23
H30年度	7	0	4	0	11

③ 国立国会図書館レファレンス協同データベース

【レファレンス事例累計登録件数】

(令和3年3月31日現在)

一般公開 0件、参加館公開 2件

※参加館公開とは、同データベースに参加している館のみを対象として事例を公開。

※なお、自館のみ参照できるものとして令和2年度396件を登録済。内容を再確認後、順次一般公開にする予定。

④ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

【利用件数】(令和2年度)

延べ利用回数 148回、延べ閲覧資料数 1,086件、複写件数 275件

※デジタル化資料送信サービス(図書館送信)は、国立国会図書館のデジタル化資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料を全国の公共図書館、大学図書館等(当館の承認を受けた図書館に限ります。)の館内で利用できるサービス。(国立国会図書館ホームページから)

(2) 課題解決支援サービス

① ビジネス・農業・産業支援サービス

コロナ禍で変化した労働環境や働き方に関する資料など、ビジネスに役立つ資料を積極的に収集、提供した。

ビジネスに関する情報収集や調べものをサポートするため、ブックリストやパスファインダーを作成、提供。作成にあたっては、連携機関の協力も得られた。また、高知県地場産業大賞申請書の記載例に図書館活用事例を盛り込んでもらうなど、レファレンスサービスのPRも積極的に実施した。

コロナ禍の中ではあるが、他機関と連携して、若者進路相談会や多数の図書館活用講座等を実施したほか、アフターコロナを意識した試みとして事前に録画した講座のオンライン配信も行った。

ア 行事

	実施日	内容	場所	参加人数等
1	毎月第2土曜日 (4~7月中止)	若者進路相談会 主催：こうち若者サポートステーション	グループ室5	延べ8回 34人
2	6/26~1/30	こうちのohana満開プロジェクト (花卉の展示、フラワーアレンジメント教室)	1階エントランス 共同楽習スペース	教室参加者 延べ4回 64人
3	9/27(日) 延期	TOSAYAMA ACADEMY Library Workshop 「鏡川源流水で美味しいコーヒーを入れてみよう！」(仮称)	4F研修室・集会室 5F実験室	—
4	1/9~3/28	高知の花の展示	共同楽習スペース	—
参加人数合計				98人

イ 館内展示

	期間	内容(図書)	展示点数等(点)
1	4/1~5/31	第14回まちゼミ関連展示 うちゼミ	108
2	5/12~31	在宅勤務他 ー新型コロナで変わる仕事ー	70
3	6/20~7/12	一度は読んでほしい貸出少ない雑誌展	107
4	7/1~8/8	放送大学で人生を愉しむ力を	25
5	10/1~31	地場産業大賞募集展示	64
6	12/1~27	四国でも発生中!?!ご存知ですか 鳥インフルエンザ2020関連展示	20
7	1/5~31	放送大学で人生を愉しむ力を	76
8	常設	「移住×地域」展	137
9	常設	科学道100の本 2020	100
10	常設	アフターコロナの働き方	43
合計			750

ウ 出前図書館

	実施日	内容	場所	展示点数等(点)
1	11/17(火)	今さら聞けない決算書の見方セミナー	4階研修室	30
2	1/29~30	土佐MBA専科『図書館をビジネスに活かす』	ホール	61
合計				91

エ 講座等

	実施日	内容	場所	参加人数等(人)
1	1/29~30	土佐MBA専科『図書館をビジネスに活かす』	ホール	延べ31 (うちオンライン15)

② 健康・安心・防災情報サービス

図書、雑誌、新聞などのほかに、健康・安心・防災情報に関するチラシやパンフレットなども収集し、提供した。中でも防災マップ類は利用者からの需要が特に高かった。

レファレンスにおいては、調べものをサポートするブックリスト14種類を新規に作成、1種類の改訂を行った。その他のブックリスト・パスファインダーについても改訂作業を適宜進めていく。

他機関との連携では、がん相談会や多数の図書館活用講座等を実施した。

県内の公共図書館・大学図書館等との連携では、9~10月にかけて「高知県内図書館・図書室連携企画展示 図書館発! 高知家のがん征圧月間・がんと向き合う月間」を実施した。(参加館のべ46館)

また、シニア世代を対象とした「いきいき音読倶楽部」を奇数月の第3水曜日に開催した。

ア 行事

	実施日	内容	場所	参加人数等
1	奇数月第3水曜日 (5月は中止)	「いきいき音読倶楽部」	研修室	延べ5回、21人
2	9/5~26の毎土曜日	がん相談会2020	グループ室4	延べ4回、10人 (9組)
3	10/25(日)	第58回地域医療連携研修会	ホール	37人
4	11/1(日)	転倒を予防するリハビリ体験	ホール	39人
5	1/17(日)	第59回地域医療連携研修会	オンライン開催	18人
6	2/21(日)	「大人の発達障害」を理解するセミナー	ホール	講演会 60人 相談会 4組
参加人数合計				185人

イ 館内展示

	実施日	内容	展示点数等 (点)
1	4/1~10	発達障害の理解を深める	112
2	5/12~31	五月病かなと思ったら	60
3	5/12~6/30	からだをつくる・ととのえる	110
4	6/2~30	いきいき健康チャレンジ	255
5	6/20~7/12	一度は読んでほしい貸出し少ない雑誌展 (再掲)	107
6	6/20~7/12	男女共同参画連携展示	53
7	7/1~8/8	いただきます! 8月4日は栄養の日	131
8	7/1~8/30	免疫力を高める	88
9	8/9~30	いのちを、守る 9月1日は防災の日	78
10	9/1~30	土佐リハ教員オススメ100冊	123
11	9/1~30	働くがん患者さんへのサポート ~がん治療と仕事の両立支援~	56
12	9/1~10/31	知ろう 考えよう 認知症 ーいま知りたい、認知症のことー	71
13	10/1~30	知ってほしいがんのこと ~がん検診・がん生殖医療~	87
14	11/1~12/27	当世婚活・妊活事情	60
15	12/1~27	ちょっと休憩してみませんか? ~高知県心の教育センター連携展示~	112
16	1/5~2/5	早寝早起き朝ごはん運動	100
17	1/5~2/27	医療等従事者応援フェア	100
18	1/12~2/5	社会に踏み出すことに不安を抱える方へ~ひきこもりに悩んでいませんか?~	153
19	2/2~28	東京 2020 オリンピック・パラリンピック	45
20	3/9~31	備えよう、地震。~東日本大震災から10年~	120
21	3/9~4/30	いつでも どこでも アウトドア	102
22	常設(3/31~)	感染症とともに生きる	78
合計			2,201

ウ 出前図書館

	実施日	内容	場所	展示点数等 (点)
1	10/25(日)	第58回地域医療連携研修会	ホール	50 貸出5
2	11/1(日)	転倒を予防するリハビリ体験	ホール	50 貸出13
3	11/21(土)	令和2年度発達障害者就労支援セミナー	高知県立県民文化ホール (グリーンホール)	110 貸出32
4	1/24(日)	令和2年度れんげいこうち防災人づくり塾	高知市総合あんしんセンター	48 貸出7
合計				258

エ 講座等

	実施日	内容	場所	参加人数等 (人)
1	2/7(日) 2/10(水) 2/20(土)	オーテピア高知図書館ミニ講座 データベースを使ってみよう 医中誌Web基礎編	集会室	4
2	3/13(土)	開発研究者が語る 身近な歯科材料のふしぎ	研修室	42
合計				46

③ 情報リテラシー向上支援サービス

図書館の活用法や、図書館の蔵書検索、ウェブ・サイト、データベースなどを活用した情報検索、情報収集、著作権に関する知識等を習得するための機会提供の場として、「図書館活用ミニ講座」を延べ16回実施し、外国人向けに、やさしい日本語での「多文化館内ツアー」を2回実施した。また、外部より講師を招き、データベース講習会を1回実施した。

中学生等の職場体験の受入時や小・中・高校生等の図書館見学の際や、館外で行う出前図書館や講師派遣の機会等を活用し、図書館サービス紹介を行った。

こども向けの図書館紹介動画を作成し、ウェブ・サイトで公開した。

そのほか、各サービス分野において、テーマごとにパスファインダーを作成した。

【講座等の実施状況】

	実施日	内容	場所	参加人数等
1	7/19(日) 8/16(日) 9/20(日) 11/15(日) 12/20(日) 中止 1/17(日) 2/21(日) 3/21(日)	図書館活用ミニ講座 講師：オーテピア高知図書館職員 内容：図書館をもっと便利に利用する活用法を紹介。蔵書検索方法、本や雑誌の分類、参考図書、調べものデスク、著作権など	グループ室 等	7回 延べ18人
2	7/29(水)、 10/27(火)	多文化館内ツアー	集会室	延べ27人
3	12/26(土)	いざというときに備えて知っておきたい相続と遺言の基礎知識(図書館活用講座) 講師：弁護士 中島 香織 氏 (あさひの風法律事務所) 内容：講演「知っておきたい相続と遺言の基礎知識」と、法律関連の図書館資料の紹介、データベース体験	ホール	28人
4	1/29(金) 1/30(土)	土佐MBA専科『図書館をビジネスに活かす』 講師：八田裕子 (オーテピア高知図書館職員)	研修室	延べ31人 (うちオンライン参加15人)
5	2/7(日) 2/10(水) 2/20(土)	オーテピア高知図書館ミニ講座 データベースを使ってみよう 医中誌Web基礎編	集会室	4人
6	3/13(土)	開発研究者が語る 身近な歯科材料のふしぎ	研修室	42人
総参加人数				150人

④ 行政支援サービス

行政機関に図書館の利用価値を認識してもらえるよう、図書館活用講座やデータベースのガイダンスを、高知県・高知市の新規採用職員研修をはじめ、行政機関が主催する研修や会議で実施している。他にも、行政機関が開催する講演会やセミナーなどで、出前図書館、関連図書の展示やブックリストの作成・配布などを行っている。

また、高知県庁・高知市役所の職員に向けて、図書館の活用方法等を紹介したメールマガジンを毎月配信しており、図書館活用講座の受講者やメールマガジンの閲覧者、行政機関からのレファレンス件数は増加している。

さらに、行政各課の事業や取組を紹介する展示スペースを館内に確保し、行政機関からの依頼に合わせて提供するなど、広報支援を展開している。

行政機関が発行・所管するパンフレットやチラシ等の配布物を館内に設置できることをアピールした結果、多数の機関から発行物が届くようになり、高知資料の収集にも大いに役立っている。

行政機関と連携して図書館活用事例をまんがで紹介するチラシを作成した。

ア 行事

	実施日	内容	場所	参加人数等
1	6/26~1/30	こうちのohana満開プロジェクト 花卉の展示 フラワーアレンジメント教室	1階エントランス 共同学習スペース 研修室	フラワーアレンジメント教室 延べ4回 64人
2	1/9~3/28	高知の花の展示	共同学習スペース	-
合計				64人

イ 館内展示

	実施日	内容	展示点数等(点)
1	6/26~11/25	こうちのohana満開プロジェクト	約50
2	8/13~9/30	男女共同参画課連携展示	117
3	10/31~12/15	高知国際版画トリエンナーレ展開連展示	51
4	1/9~3/28	高知の花の展示	約50
合計			約268

ウ 出前図書館

	実施日	参加行事等	場所	展示点数等(点)
1	7/19(日)	KOCHI STARTUP PARK起業入門セミナー	ホール	40
2	8/2(日)	KOCHI STARTUP PARK起業基礎プログラム	ホール	40
3	12/8(火)	防災製品開発WG(防災食品)セミナー	集会室	40
合計				120

エ 研修等講師

	実施日	内容	場所	参加人数等(人)
1	4/13(月)	県新規採用職員研修(社会人経験者採用)にて図書館活用講座「図書館の情報活用」を実施(30分)	高知県職員能力開発センター	30
2	4/6(月)	県新規採用職員研修基礎①にて図書館活用講座「図書館の情報活用」を実施(オンライン/30分)	オンライン研修	170
3	4/6(月)	県主査研修(基礎)にて図書館活用講座「図書館の情報活用」を実施(オンライン/30分)	オンライン研修	140
4	5/27(水)	高知県教育センターのチーフ会にて図書館活用講座を実施(30分)	高知県教育センター	13
5	6/17(水)	高知県教育センターの指導主事等を対象として図書館活用講座を実施(30分)	高知県教育センター	11
6	6/19(金)	高知県産学官民連携センターに新たに着任した職員向けに図書館活用講座を実施(30分)	オーテピア高知 図書館館内	4
7	7/21(火)	県移住促進課向けに図書館活用講座を実施(30分)	4階会議室	4
8	8/6(木)	県地産地消・外商課向けに図書館活用講座を実施(30分)	研修室	11
9	10/15(木)	県生涯学習課向けに図書館活用講座を実施(30分)	集会室	18
合計				401

⑤ アウトリーチの実施状況

ア 外部機関に対する図書館のサービス説明

行政機関を含む連携機関の職員と面会して、図書館のビジネス支援サービスの説明、館内案内、連携協議等を行った。

ビジネス支援関係 延べ22回、健康・安心・防災情報関係 延べ13回、その他15回
(例) 高知県産学官民連携センター、高知県産学官民連携・起業推進課、高知県産業振興センター、高知県働き方改革推進支援センター、高知県よろず支援拠点、高知県商工会連合会、高知県中小企業団体中央会、高知県移住促進課、高知県環境共生課、高知県産業創造課、高知県職員能力開発センター、高知県雇用労働政策課、高知県立高等技術学校、高知県外国人生活相談センター、高知県国際交流協会、高知市消防局、高知医療センター、地域医療センター、土佐リハビリテーションカレッジ、高知リハビリテーション専門職大学、高知県心の教育センター、高知市社会福祉協議会、

高知県医師会、高知県歯科医師会、高知県教育政策課、高知県高等学校課、高知県教育センター、高知県立美術館、高知県まんが王国土佐推進課、高知まんがBASE、高知県立公文書館 等

イ 講演会、セミナー会場などでの図書館PR

行政機関を含む連携機関の講演会等において、主催者に枠を設けてもらい、会場の参加者全員に向けて5～30分程度図書館の施設案内、サービス説明、図書館活用講座を行った。

ビジネス支援関係7回、健康・安心・防災関係6回、その他9回

(例) 高知県教育センター、高知県人事課、高知県産学官民連携センター、高知県移住促進課、高知県地産地消・外商課、高知県産学官民連携・起業推進課、高知県生涯学習課、高知市社会福祉協議会、高知県心の教育センター、高知県工業振興課、高知県産業創造課、高知県外国人生活相談センター

3 利用者に応じた図書館サービスの充実

(1) 児童サービス

こどもと本を結びつける行事として、おはなし会などをおはなしのへやにおいて開催した。また、図書館見学の受入れを行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館中には、こども向けの図書館紹介用動画を6本作成し、YouTubeに投稿した。この動画は、再開後の図書館見学の際に活用した。見学は感染対策のため、一回あたりの案内を例年より少人数で行った。

見学の受入れ：延べ57団体 2,884人

県内市町村立図書館や学校図書館等が図書を選定する際に参考にしてもらえるよう児童図書を全点購入し、実際に手に取って見られる選定見本として平成30年9月から提供を開始している。

児童図書選定支援コーナーの利用：延べ35団体 134人

昨年度に引き続き、平成30年度に購入した選定支援用図書の巡回展示を、県内遠隔地域の3市町村で行った。

ア 行事

	実施日	内容	場所	参加人数等
1	毎週土曜日 (4～6月中止)	「ぴった～あかちゃんのおはなしかい～」	おはなしのへや	延べ37回 344人
2	毎週土曜日 (4～6月中止)	「おはなしのじかん」	こども読書コーナー	延べ37回 196人
3	毎月第1水曜日 (8月除く、4～6月中止)	「ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会」	おはなしのへや	延べ8回 61人
4	毎月第2、第4日曜日中止	「リレーおはなし会 in オーテピア高知図書館」 主催：リレーおはなし会実行委員会	—	—
5	5/27～11/25 毎月第4水曜日中止	「楽しみながら学ぶおはなしの連続講座VI」 主催：こども読書ボランティアの会・豆の木	—	—
参加人数合計				601人

イ 館内展示

	実施日	内容	展示点数等(点)
1	4/24～6/30	物語の旅へ	124
2	4/24～8/31	青少年読書感想文全国コンクール課題図書(小学生)	36
3	7/1～8/31	なつやすみのヒント	194
4	8/9～31	戦争と平和に関する本	103
5	9/1～30	お月見まつり	148
6	10/1～31	もみじがり	106
7	10/1～31	ハッピーハロウィン	154
8	11/1～30	おなかいっぱい	237

	実施日	内容	展示点数等 (点)
9	11/1~12/25	メリークリスマス!	294
10	12/1~27	大人からこどもたちへ ~こどものころに読んだ本~	71
11	12/26~1/10	グッバイ 2020! ハロー 2021! ~楽しい年末年始を過ごすために~	106
12	1/5~31	げんきをつくろう!	113
13	1/21~2/18	追悼 安野光雅さん	62
14	2/2~28	ねこの本	219
15	3/1~31	SDGs ってなあに?	145
16	常設	読み継がれた本	204
17	常設	子育て応援	545
合計			2,861

ウ 出前図書館

	実施日	内容	場所	展示点数等
1	8/23(日)	親子みらい×ワーク研究室	研修室	66点 貸出0点 参加者数24人
2	8/7(金)	パパママひろば ※子育て応援サービスとして	高知市保健福祉センター	100点 利用登録3人 貸出9点 参加者数29人
3	8/9(日)	親子みらい×ワーク研究室	研修室	60点 貸出5点 参加者数27人
4	10/9(金)	パパママひろば ※子育て応援サービスとして	高知市保健福祉センター	120点 利用登録6人 貸出17点 参加者数39人
5	11/10(火)	役員研修「保育園を支える役員の仕事 健やかな育ちを育むために」	ホール	45点 利用登録1人 貸出5点 参加者数約30名
6	12/6(日)	令和2年度読書ボランティア養成講座 全体講演会 絵本作家 長野ヒデ子さん 「うんとこどっこい絵本と紙芝居」	ホール	55点 貸出5点 参加者数60人
7	1/24(日)	令和2年度 食育実践発表会	研修室・集会室	104点 貸出7点 参加者数100人以上
8	2/14(日)	パパママひろば ※子育て応援サービスとして	高知市保健福祉センター	93点 貸出23点 参加者数55人
展示点数合計				643点

エ 勉強会

	実施日	内容	場所	参加人数等
1	毎月第2水曜日 (8月除く、 4~6月中止)	ストーリーテリング勉強会 対象者：保育者、図書館職員、ボランティアなど 実際に活用できるストーリーテリングの技術を、実技を通して勉強する。	集会室	延べ9回 66人

オ 読書会

	実施日	内容	場所	参加人数等
1	毎月第2木曜日 (8月除く、 4～5月中止)	子どもの本の読書会 対象者：こどもの本に関心のある方、図書館職員など 参加者が課題図書（児童書）の感想を互いに語り合い、こどもの本への理解を深める。	集会室	延べ9回 83人

カ 研修等講師

	実施日	内容	場所	参加人数等 (人)
1	6/3(水)	園長事務連絡会（高知市保育幼稚園課） 図書館PR。団体貸出、選定支援コーナーの案内などを行った。	研修室	30
2	10/28(水)	高知市教育研究集会（教科外部会）図書館教育部会研究集会（高知市教育研究会図書館教育部会） 図書館PR。高知市内小中学校の先生を対象としたサービスの案内、団体貸出セットの紹介を行った。	研修室・集会室	60
3	11/10(火)	役員研修「保育園を支える役員の仕事 健やかな育ちを育むために」（高知市保育幼稚園課） 図書館PR。蔵書の紹介や、共通利用カードの登録について案内を行った。	ホール	30
4	11/18(水)	高知市学校図書館支援員研修会（高知市学校教育課） 高知市の学校図書館支援員へ向けた研修。学校図書館の基礎や、業務についての説明、模擬選書を行った。	アスパルこ うち	59
5	2/27(土)	子ども司書養成講座（四万十町立図書館） 講座の一コマとして、オーテピア高知図書館の仕事や役割についての説明、レファレンスクイズなどを行った。	こども読書 コーナー	3
総参加人数				182

(2) ティーンズ・サービス

ティーンズ（中学・高校生を中心とした10代の若者世代）の興味・関心に応える本、学習内容を深めることのできる本等を収集し、提供した。また、県内の高校や専門学校の学校案内に関する資料を収集した。

ティーンズ通信（季刊）を発行。利用案内のほか中高生による本の紹介文やイラストを掲載した。また、県内各地の中高生世代と協同して読書推進活動を行うため、オーテピアティーンズ部を立ち上げ、活動を開始。18名のメンバーが活動している。メンバーから投稿された本16冊の紹介文をFacebookや館内展示で発信した。

調べものをサポートするブックリスト7種類、パスファインダー2種類、簡易パスファインダー「ぼけぱす」2種類を新規に作成した。

中・高・大学と連携した取組では、県内の高校との連携展示を実施した。

ア 行事

	実施日	内容	場所	参加人数等
1	5/6(水)中止	こども読書週間関連行事「スポーツライター 高樹ミナさんに学ぶ オリバラの楽しみ方」	ホール	—

イ 館内展示

	実施日	内容	展示点数等 (点)
1	3/1～4/30	新生活	163
2	5/7～6/30	にじいろの本棚	128
3	7/1～8/30	謎解き図書館	123
4	7/14～8/12	部活本！	157
5	8/13～9/13	なやみに効く本	148
6	9/1～10/31	読んでみないか？わたしの推し本	66
7	9/14～9/30	アイドルを読む！	80
8	10/1～31	ビブリアバトル	78
9	11/1～12/27	高知農業高校図書部の本棚(連携：高知県立高知農業高等学校図書部)	81
10	1/5～31	ブラインドブック	249

	実施日	内容	展示点数等(点)
11	1/5～2/28	告白展	73
12	2/2～28	2021若い人に贈る読書のすすめ	93
13	3/9～31	鬼と刀と大正時代	100
14	3/9～4/30	未成年の主張 この本読んで!	107
15	3/9～4/30	新生活	81
合計			1,727

ウ 研修等講師

	実施日	内容	場所	参加人数等(人)
1	9/28(月)	仮想教室(主催:高知県教育センター) テーマ「天気に関することわざや言い伝え」 司書がアシスタントとして参加。オーテピア高知図書館の紹介や学習内容に関連する書籍の紹介を行った。	オンライン	2
2	10/28(水)	高知市教育研究集会(教科外部会)図書館教育部会研究集会(主催:高知市教育研究会図書館教育部会) 図書館PR。連携展示・ティーンズ部の案内、ブックリスト・パスファインダーの紹介を行った。	研修室・集会室	60
3	12/22(火)	令和2年度司書教諭及び司書の指導力向上事業に係るオンライン研修会(主催:高知県高等学校課) 図書館PR。連携展示・ティーンズ部の案内、ブックリスト・パスファインダーの紹介を行った。	オンライン	37
合計				99

(3) 多文化サービス

外国語で書かれた図書や雑誌、新聞、県内外の公的機関の外国語版リーフレットの収集を行った。また、高知県及び高知市の姉妹都市・友好都市に関連する展示をリニューアルした。

多文化サービスの案内チラシや図書館の利用案内、ブックリストやパスファインダー、ウェブ・サイトの外国語翻訳版の配布・公開を行っている。また、やさしい日本語での「多文化館内ツアー」を行った。

外国語の文化にふれる機会を提供するため、高知市総務課・高知県国際交流課の国際交流員と共同で外国語のおはなし会を開催した。

国際協力や国際交流に係る諸団体と協同して各種行事を開催した。

ア 行事

	実施日	内容	場所	参加人数等
1	毎月第1日曜日 (5、1月のみ第3日曜日) (5、6月中止)	HELLO WORLD～外国語のおはなし会～	おはなしのへや	延べ9回 こども205人
2	7、8、9、10、11、 12、2、3月 第3土曜日(4～6月中止)	English Nook ～親子でたのしむ英語じかん～	ホール	延べ8回 300人
3	7/29(水)	多文化館内ツアー	M5学習室ほか	9人
4	10/18(日)	国際ふれあい広場 (多文化館内ツアー、クイズラリー、出前図書館)	ホール、研修室、 集会室	約260人
5	10/27(火)	多文化館内ツアー	M5学習室ほか	18人
合計				792人

イ 館内展示

	実施日	内容	場所	展示点数等 (点)
1	常設	姉妹都市展示	ことばと国際交流コーナー	92
2	常設	高知を旅する。Kochi Travel Guide	ことばと国際交流コーナー	—
3	3/16～4/26	JICA青年/シニア海外協力隊募集写真展 斎藤工のバラグアイ写真展	共同楽習スペース	—
4	6/19～7/13	一度は読んでほしい貸出少ない雑誌展 (健康・ビジネス・多文化合同展示) 再掲	2階展示A	107
5	8/1～9/22	英語を学ぶための30冊—英文法・英文学からのアプローチ—(県立大学連携・高知資料合同)	3高展A	129
6	8/9～30	ことば学び、世界をひろげる。日本での暮らしに困ったら編/あなたのすぐそばに、多文化。編	3階展示の本棚	132
7	9/1/～29	四国のスポーツ隊員紹介パネル展～オリパラ応援～	3階展示の本棚	88
8	10/19～31	田内千鶴子さんと高知 ～高知・全羅南道 姉妹都市提携4周年～	2階展示B	57
9	11/20～29	チェコも日本も盛りあがる！オリンピック ～チェコ共和国と日本 外交・経済・文化交流の100年～	2階展示C	59
10	1/18	国際ふれあい広場2020関連展示	2階展示B	70
合計				734

ウ 出前図書館

	実施日	内容	場所	展示点数等
1	10/18(日)	国際ふれあい広場2020 主催：高知県国際交流協会	ホール他	26点 貸出1点 参加者数約260人

(4) 図書館利用に障害のある人へのサービス（バリアフリーサービス）

図書館の利用に障害のある方が、図書館の資料を円滑に利用できるよう、宅配貸出サービスや大活字本の全点購入等を実施した。

こどもとその保護者を対象に、聞こえる子も聞こえない子もみんなと一緒に楽しめる「手話つき」のおはなし会を開催した。

また、声と点字の図書館と連携して、対面音訳サービス、対面音訳の協力者（ボランティア）へのスキルアップ研修、バリアフリー映画会を開催した。

高知桜ライオンズクラブから、目が不自由な人や読書が困難な人などが音声で読書を楽しむ「録音図書再生機46台」を、オーテピア高知図書館とオーテピア高知声と点字の図書館に寄贈いただいたことを契機に、両館が所蔵する録音図書再生機とバリアフリー図書などをセットにして「さくらバリアフリー文庫」として公共図書館や障害者施設等に貸し出すサービスを令和元年度から引き続き実施している。

ア サービスの利用状況

名称	内容	利用実績
宅配貸出サービス	来館が困難な方に対する貸出資料の送付 (利用者の送料負担なし)	利用者数：延べ32人 貸出点数：延べ116点
対面音訳サービス	オーテピア高知声と点字の図書館と協力して 対面音訳を実施	対面音訳室の利用 延べ672件 (うち音訳者自己手配：延べ34件) 実利用者数：15人 音訳実施ボランティア実数：96人

イ 行事

	実施日	内容	場所	参加人数等(人)
1	11/29(日)	バリアフリー映画『東野圭吾ドラマシリーズ“笑”』上映 共同主催：オーテピア高知声と点字の図書館	ホール	51
2	8/30(日) 1/31(日)	手話で楽しむおはなし会	こども読書コーナー	延べ22
合計				73

ウ 館内展示

	実施日	内容	場所	展示点数等(点)
1	3/20~4/30	春野高校生作 布絵本 ~だれでも楽しめるバリアフリー図書~	2 F 総合前展示スペース	22
2	8/1~9/30 3/2~	常設 布絵本コーナー	2 F 総合前展示スペース	—
3	12/1~27	こんな本、知っちゅう? 12月3日~9日は障害者週間です	2 F 総合前展示スペース	90
4	12/1~1/14	県立春野高等学校で布絵本作成中 ~作成中の写真と布絵本の展示~	2 F 総合前展示スペース	24
5	常設	バリアフリー機器展示	2 F 総合前展示スペース	9
合計				145

エ 出前図書館

	実施日	内容	場所	展示点数等
1	2/19(金)	令和2年度 第2回発達障害者就労支援セミナー	こうち男女共同参画センター・ソレ	50点 新規登録1人 貸出7点 参加者数約40人

オ さくらバリアフリー文庫の貸出し

貸出先	図書館	特別支援学校	その他	合計
貸出件数	12件	0件	0件	12件

カ 研修

	実施日	内容	場所	参加者数(人)
1	11/21(土)	令和2年度「読みの調べ方講座」 共同主催：オーテピア高知声と点字の図書館	ホール	20
2	3/14(日)	令和2年度対面音訳ボランティアスキルアップ研修 共同主催：オーテピア高知声と点字の図書館	ホール	22
合計				42

4 連携・支援及び図書館の活用

(1) 市町村立図書館等への支援（県立図書館機能）

① 人的支援の充実

- ・市町村支援担当職員の配置

県内を東部・中央・西部の3ブロックに分け、各ブロックに配置した担当司書による巡回訪問等によって各市町村立図書館等の実情に応じた助言を行うとともに、依頼による業務支援などを行った。

【巡回訪問の実施状況】

- ・東部ブロック：11市町村 延べ21回
- ・中央ブロック：13市町村 延べ24回
- ・西部ブロック：7市町村 延べ16回（合計61回）

【依頼による訪問支援の実施状況】

	実施日	支援先	支援内容
1	4/24(金)	仁淀川町教育委員会	新図書室整備検討会
2	5/19(火)	仁淀川町教育委員会	新図書室整備検討会
3	3/25(木)	仁淀川町教育委員会	新図書室の配架等について

② 市町村立図書館職員等を対象とした研修の実施

市町村立図書館職員等の能力・技術の向上を目的として、体系的な研修と各図書館のニーズに応じて講師を派遣する「どこでも研修」などを組み合わせて実施した。

ア 市町村職員等向け研修の実施状況

【どこでも研修（県立図書館職員を市町村立図書館等へ派遣して実施）】

	実施日	支援先	研修内容	参加人数（人）
1	9/20(日)	塩見記念青少年プラザ	講座「司書の仕事」	34
2	10/7(水)	高知こどもの図書館	図書の管理修理	8
3	10/15(木)	香美市立図書館	古文書の保管	8
4	3/12(金)	山田高等学校	図書の簡易修理	2
合計				52

【図書館サービス研修】

	実施日	内容	講師	参加人数（人）
1	7/16(木)	初任者研修（児童サービス）	県立図書館職員	34
2	8/26(水)	中堅研修（図書館資料の選定・除籍）	県立図書館職員	39
3	9/17(木)	中堅研修（電子資料）	県立図書館職員	28
4	12/25(金)	専門研修（公共図書館のサービスと著作権）	南亮一（国立国会図書館）	33
合計				134

イ 高知県図書館協会との共催による研修等の実施状況

	実施日	内容	講師	参加人数（人）
1	東部 6/8(月)	ブロック別研修会（前期） 「公共施設に必要なPRの基本」	大保和巳（県立高知城歴史博物館）	16
	西部 6/15(月)			12
	中央 6/22(月)			32
2	3/2～16	ブロック別研修会（後期） 「やってみよう！ブックトーク」 ※オンライン配信	中澤晴香（県立図書館）	75
3	1/18(月)	第48回高知県図書館大会 活動報告：「つな—でのつなげる図書館」 講演：「図書館法70年—その基本理念と 現代的課題」	森笑（土佐市市民図書館） 山口源治郎（東京学芸大学）	85
合計				220

③ 物的支援の充実

ア 物流サービスの充実・強化

県内の市町村立図書館や大学図書館等を宅配便によるネットワークで結び、その配送経費を負担する物流サービスを引き続き実施している。

令和2年度は、休館期間中も含め、週6回の発送を継続した。

【物流サービスによる送付点数等】

	平成29年度	平成30年度	平成31/令和元年度	令和2年度
物流取扱い総点数(点)	90,363	99,019	121,044	118,480
拠点箇所数(箇所)	58	57	58	61

イ 企画展示用セット資料等の協力貸出

通常の協力貸出のほか、市町村立図書館等での企画展示に活用できる図書のセットを作成し、物流サービスの活用と併せて利用の促進を図った。

令和2年度は新たに38テーマのセットを作成し、延べ113セット(3,424冊)が利用された。協力貸出の総点数は32,322点となっている。

【協力貸出点数】

(単位:点)

	平成29年度	平成30年度	平成31/令和元年度	令和2年度
協力貸出点数	42,450	22,245	31,031	32,322

ウ 移動図書館

公民館図書室や学校図書館等の利用を促進するため、36コースを年間4・5回程度巡回し、図書の配本・交換を実施している。

移動図書館バス購入にかかる寄付金を受け、令和3年3月に新規車両(トヨタコースター)に更新。

【巡回実績】稼働日数(予備日・特別巡回日含む) 222日

年度	貸出点数(点)	利用団体数					合計
		図書館、公民館等	保育所、幼稚園等	小学校	中学校	その他	
R2年度	54,373	42	19	40	4	2	107
H31/R1年度	64,783	45	19	40	4	2	110
H30年度	43,584	46	19	40	4	2	111

④ その他

市町村立図書館等に向けて、ブログによる情報発信を行っている。

更新回数:21回

No.	掲載日	タイトル
1	4/5(日)	【研修のご案内】令和2年度 図書館サービス研修(初任者編)
2	4/9(木)	移動図書館の運行を休止します
3	4/9(木)	臨時休館のお知らせ
4	4/19(日)	休館期間延長のお知らせ
5	5/3(日)	初めてのフェイス・シールド
6	5/14(木)	2020年度 協力貸出セットができました
7	5/20(水)	【研修のご案内】令和2年度「ブロック別研修会」(前期)
8	5/22(金)	【研修のお知らせ】令和2年度図書館サービス研修(初任者編)「児童サービス編」
9	5/28(木)	楽しい!モバイルミュージアム

No.	掲載日	タイトル
10	6/20(土)	「協力貸出セット」に、新たな仲間が加わりました！
11	7/21(火)	【研修のお知らせ】令和2年度図書館サービス研修（中堅職員コース）
12	7/30(木)	「協力貸出セット」に、新たな仲間が加わりました！
13	10/20(火)	【ご案内】「令和3年度子どもゆめ基金助成活動」募集開始
14	10/30(金)	【貸出開始】エプロンシアター
15	11/18(水)	第48回 高知県図書館大会（主催：高知県図書館協会）のご案内
16	11/19(木)	【研修のお知らせ】令和2年度図書館サービス研修（専門研修）
17	12/24(木)	読み聞かせにいかが？ ～ビッグブック・高齢者紙芝居～
18	12/25(金)	おうち時間、手仕事を楽しまませんか？－セット図書のご紹介－
19	12/25(金)	気軽に古典を楽しもう！－セット図書のご紹介－
20	1/15(金)	動画で学ぼう「図書館資料の選定」
21	2/10(水)	【研修のご案内】令和2年度「ブロック別研修会」（後期）

(2) 高知市全域サービスの拠点（市民図書館機能）

①地域図書館・図書室

地域の図書館（分館）や図書室（分室）は市民の日常的な読書要求に直接応えるとともに、地域の文化活動の拠点及びコミュニティのセンターとして設置された。これらの分館・分室は、サービス網の中で大きな役割を果たしている。窓口業務の運営については地元の運営委員会に委託している。令和2年7月に潮江市民図書館をリフレッシュオープンした。また、秦ふれあいセンターの改修工事及びシステム機器更新作業により令和2年12月21日（月）～令和3年3月8日（月）まで秦図書室を休室した。

令和2年度の個人貸出利用者数は延べ245,409人、個人貸出点数は1,105,516点であった。

【地域図書館・図書室一覧表】

名称	所在地及び電話番号	開設年月	建築様式	延面積 ㎡	備考	
地域図書館（分館）	旭市民図書館	旭町3丁目121番地 088-872-0322	昭和32年6月 昭和55年改築移転	鉄筋コンクリート 3階建	384	木村会館 2階
	潮江市民図書館	棧橋通2丁目1番50号 088-832-4044	昭和36年6月 令和2年改修	鉄筋コンクリート 4階建	335	全体延面積2,314㎡
	長浜市民図書館	長浜690番地5 088-841-2013	昭和38年7月 昭和57年改築移転	鉄筋コンクリート 3階建	130	長浜ふれあいセンター 2階
	江ノ口市民図書館	愛宕町1丁目10番7号 088-873-7600	昭和39年10月 平成21年改築	鉄筋コンクリート 6階建	217	江ノ口コミュニティセンター 3階
	下知市民図書館	二葉町10番7号 088-883-3000	昭和46年7月 平成25年改築	鉄筋コンクリート 5階建	319	下知コミュニティセンター 2階
	春野市民図書館	春野町西分340 088-894-5554	平成20年3月	鉄筋コンクリート 一部3階建	736	建物は平成9年建築
地域図書室（分室）	三里ふれあいセンター図書室	仁井田4229番地2 088-847-0296	昭和48年5月	鉄筋コンクリート 2階建	70	三里ふれあいセンター 1階
	鴨田ふれあいセンター図書室	鴨部860番地1 088-843-0814	昭和56年6月 平成19年移転	鉄筋コンクリート 3階建	142	西部健康福祉センター 2階
	初月ふれあいセンター図書室	南久万119番地1 088-824-8793	昭和56年6月	鉄筋コンクリート 3階建	129	初月ふれあいセンター 3階
	一宮ふれあいセンター図書室	一宮中町1丁目5番20号 088-846-1966	昭和57年7月	鉄筋コンクリート 3階建	130	一宮ふれあいセンター 3階
	高須ふれあいセンター図書室	高須新町2丁目5番15号 088-882-6945	昭和58年4月	鉄筋コンクリート 3階建	81.5	高須ふれあいセンター 3階
	介良ふれあいセンター図書室	介良乙2286番地 088-860-0307	昭和58年9月	鉄筋コンクリート 3階建	74	介良ふれあいセンター 1階
	朝倉ふれあいセンター図書室	曙町1丁目14番12号 088-840-0044	昭和59年4月	鉄筋コンクリート 2階建	120	朝倉ふれあいセンター 1階
	秦ふれあいセンター図書室	中秦泉寺54番地3 088-823-6926	昭和59年4月	鉄筋コンクリート 3階建	72	秦ふれあいセンター 1階
	五台山ふれあいセンター図書室	五台山2945番地2 088-882-9819	昭和61年1月	鉄筋コンクリート 2階建	79	五台山ふれあいセンター 1階
	大津ふれあいセンター図書室	大津乙930番地5 088-866-2439	昭和62年1月	鉄筋コンクリート 2階建	69.35	大津ふれあいセンター 1階
	布師田ふれあいセンター図書室	布師田1647番地 088-845-1340	昭和63年5月	鉄筋コンクリート 2階建	68.98	布師田ふれあいセンター 1階
	御置瀬ふれあいセンター図書室	御置瀬252番地 088-841-1500	平成元年6月	鉄筋コンクリート 2階建	45	御置瀬ふれあいセンター 2階
	浦戸ふれあいセンター図書室	浦戸274番地9 088-842-2476	平成16年7月	鉄筋コンクリート 2階建	41	浦戸ふれあいセンター 1階
	鏡図書室	鏡大利1番地 088-896-2529	平成17年4月	鉄筋コンクリート 3階建	151.6	鏡文化ステーションRIO 2階
	土佐山図書室	土佐山122番地1 088-896-2529	平成17年5月	鉄筋コンクリート 3階建	100	土佐山公民館 1階

② 移動図書館

開設	昭和26年4月
所在地	高知市大原町98番地1 (TEL 088-824-8225、FAX 088-833-9640)
図書館車等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1号車“たんぽぽ1号”令和3年式ニッサン図書館車、図書2,500冊搭載 ・ 2号車“たんぽぽ2号”平成12年式ニッサン図書館車、図書2,500冊搭載 ・ 配本車 (委託業者所有)

本館・分館・分室から離れた地域の住民に図書を提供するため、図書を約2,500冊搭載した図書館車を2台(たんぽぽ1号・2号)、配本車を1台配備。巡回場所は、図書館車でステーション67か所と学校10校、配本車で保育園等78か所(紙芝居セット貸出し)と配本所10か所。それぞれ月1回巡回し、年間延べ約9万3千冊を貸し出している。

平成22年6月から業務を民間委託している。

移動図書館バス購入にかかる寄付金を受け、令和3年3月にたんぽぽ1号を新規車両に更新。

③ 学校図書館等との連携

学校図書館との連携として、学校図書館支援員の新任研修時に、図書館の活用方法及び団体貸出について司書が説明を行っている。

また、地域の小・中学校での地域図書館・図書室の職員による読み聞かせやブックトークなど、学校における読書支援活動を展開している。

(3) 県立学校等との連携・協力(県立図書館機能)

学校訪問によりニーズの聞き取りなどを行い、高等学校でも利用可能なセット貸出用図書の購入を進めた。

貸出実績 19校1,491冊

【連携展示】

	実施日	連携先	展示内容
1	2/2~28	高知県立高知高等技術学校・中村高等技術学校	高等技術学校生の作品展示

(4) 中心市街地活性化への寄与・周辺施設との連携

① 高知お城下文化施設の会(お城下ネット)

お城下ネットは、高知市中心部における新施設の開設等を機に、中心部の8つの文化施設(高知県立高知城歴史博物館、高知県立図書館、高知市立市民図書館、高知みらい科学館、高知城、高知市立龍馬の生まれたまち記念館、横山隆一記念まんが館、高知県立文学館)が相互に連携・協力した活動を行うため、2016年(平成28年)に結成した団体である。

毎年11月の第3日曜日を「お城下文化の日」とし、限定企画のイベントを行っている。

また、毎年、各施設の行事等を記載した「お城下文化手帳」を発行している。

オーテピア高知図書館も、お城下ネットの一員として、合同イベントの開催等を通じて高知市中心部の文化振興や観光振興への協力を行った。

② 中心市街地等との連携

商店街や日曜市等の情報発信や、商店街との協働、文化施設、教育・産業支援施設と連携して様々な事業を実施した。

【商店街歩行者通行量の状況】

オーテピアは高知市が策定する「高知市中心市街地活性化基本計画（第二期計画：平成30年4月～令和5年3月まで）」において、経済活力向上のための事業として「オーテピアにおけるソフト事業」「オーテピア高知図書館での情報発信事業」の2つが位置付けられている。

毎年6月と12月に実施される、商店街の歩行者通行量調査（調査主体：高知県経営支援課、高知県商店街振興組合連合会）における帯屋町1丁目と2丁目の歩行者通行量は、オーテピアが開館した平成30年から令和元年までは、前の年に比べて、おおむね増加している。新型コロナウイルスの影響等を受け、令和2年における歩行者通行量は前の年に比べて減少し、冬季の休日は前年の半数以下の通行量となっている。

【商店街歩行者通行量の状況】（高知県商店街振興組合連合会「商店街歩行者通行量調査」）

（単位：人）

年度	帯屋町1丁目（稲門スポーツ前）				帯屋町2丁目（高知信用金庫前）			
	夏季（6月）		冬季（12月）		夏季（6月）		冬季（12月）	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日
H26	5,337	10,047	6,543	10,095	6,120	9,324	6,501	8,154
H27	5,769	11,268	6,885	11,706	5,349	10,389	7,479	10,905
H28	6,642	11,835	7,752	10,965	6,765	11,280	7,284	9,986
H29	5,922	11,760	7,107	10,803	6,630	12,378	7,986	10,092
H30	6,957	14,016	8,874	15,741	7,725	13,617	9,501	13,257
H31/R1	7,833	16,989	8,823	16,650	8,244	14,835	8,919	22,026
R2	6,561	12,351	4,926	7,875	6,093	10,815	5,238	6,534
前年度比 (R2/R1) (%)	83.76	72.70	55.83	47.30	73.91	72.90	58.73	29.66

【各種事業等の実施状況】

	実施日	内容	参加人数等
1	11/15(日)	お城下ネット7施設合同イベント「第4回お城下文化の日」 ○「当日限定プレゼント」：お城下ネットが発行するお城下文化手帳を持参した来館者に先着順でプレゼント配布（会場は3階高知資料コーナー） ○「リサイクル本配布」：当館の除籍本を4階研修室にて配布 ○「よさこいは、なぜ全国に広がったのか」：川竹大輔氏（高知大学）による講演会開催	プレゼント配布数140個 リサイクル本配布冊数 1,207冊 講演会参加者30人

(5) 高知声と点字の図書館との連携

	実施日	内容
1	通年	対面音訳サービス
2	8/1～3/20 11/21(土) 3/14(日)	対面音訳ボランティア研修 ○ボランティア養成講座 ○スキルアップ研修
3	11/29(日)	バリアフリー映画『東野圭吾ドラマシリーズ“笑”』上映

(6) 高知みらい科学館との連携

図書展示

	実施日	内容	展示点数等（点）
1	3/9～14	科学館における「希少野生動植物普及啓発事業」展示における図書展示	64 貸出2

5 司書の専門性の向上

国立国会図書館等で行われる研修に両館からそれぞれ職員を派遣したほか、毎月第3金曜日の休館日に外部講師による司書研修を行った。

(1) 県外研修等

	開催日	研修名	受講人数等
1	7/6～8	(公財)全国市町村研修財団全国市町村国際文化研修所「図書館とまちづくり」(滋賀・大津)	1人(市)
2	9/12	第22期子どもの図書館講座②「すべての子どもに本との出会いを」(リモート)	1人(県)
3	9/14～18	文部科学省/社会教育実践研究センター図書館司書専門講座(リモート)	1人(県)
4	11/9～10	国立国会図書館国際子ども図書館児童文学連続講座(リモート)	1人(県) 2人(市)
5	11/17～19	読書バリアフリーに向けた図書館サービス研修『障害者サービス初級講座「すべての図書館で行ってほしい障害者サービスの実際」』(リモート)	2人(県)
6	11/20～30	第106回全国図書館大会(オンライン動画配信)	11人(県)
7	11/28～29	全国公共図書館研究集会(児童・青少年部門)(島根・松江)	1人(県)
8	12/8～11	文部科学省中国・四国地区公共図書館地区別研修会(愛媛・松山/リモート併用)	1人(県) 1人(市)
9	1/15～31	全国公共図書館研究集会(サービス部門/総合・経営部門)(オンライン動画配信)	1人(県)
10	2/10	国立国会図書館レファレンス・サービス研修-経済社会情報の調べ方-(リモート)	1人(県)
11	2/15～16、 2/22～23	第20回ビジネスライブラリアン講習会(リモート)	2人(県)

※今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修自体の中止(児童図書館員養成専門講座/中堅職員ステップアップ研修(1)・(2)/短期お話の講習会・初級コース/JMLAコア研修)や定員数減による受講調整で受講できない(国立公文書館アーカイブズ研修I/図書館等職員著作権実務講習会/国立国会図書館法令・議会・官庁資料研修)などの事由により受講研修数は減少している。

(2) その他の研修

	実施日	研修内容(講師名敬称略)	参加者数
1	5月～3月	レファレンス研修(司書全員が受講対象。月ごとにテーマを変更して実施)	延べ21回 292人
2	4/17(金)	不審者対応・行政暴力対応 講師:岡崎貞三(高知市総務課行政暴力対策室長)	141人
3	5/15(金)	人権研修 講師:館内職員	103人
4	6/19(金)	情報セキュリティについて 講師:高知県情報政策課職員	187人
5	6/19(金)	高知県の重要政策 講師:高知県政策企画課職員	103人
6	6/19(金)	広報について 講師:館内職員	103人
7	6/19(金)	障害のある人への配慮について 講師:高知県障害福祉課職員	118人
8	7/17(金)	「図書館は不要不急の施設か」 講師:齋藤明彦(オーテピア高知図書館アドバイザー、元鳥取県立図書館長)	103人
9	10/16(金)	会議力向上研修 講師:吉田俊也(株式会社ワイズコンサルティング代表取締役)	107人
10	11/20(金)	認知症サポーター養成講座 講師:高知市高齢者支援課職員	102人
11	11/20(金)	YAMAKIN株式会社 事業紹介 講師:山下大輔(YAMAKIN株式会社)	101人

	実施日	研修内容（講師名敬称略）	参加者数
12	12/18(金)	【国立国会図書館講師派遣型研修】 国立国会図書館における複写サービスと著作権 講師：夏目雅之（国立国会図書館利用者サービス部 複写課 複写調整係）	108人
13	12/18(金)	【国立国会図書館講師派遣型研修】 日本語・英語で調べるアジア諸国の情報 講師：廣田美和（国立国会図書館関西館 アジア情報課 アジア第三係）	13人
14	1/15(金)	図書館が日本を救うー公共図書館の可能性ー 講師：常世田良（オーテピア高知図書館アドバイザー、立命館大学教授）	101人
15	3/2(火)	公立図書館におけるよりよい課題解決支援サービスの提供 講師：浅野隆夫（札幌市図書情報館長）	42人
16	3/19(金)	「職場におけるメンタルヘルス」ストレスマネジメント研修 講師：槇本宏子（医療法人精華園 海辺の杜ホスピタル 健康推進室）	101人
参加人数合計			1,828人

6 その他の図書館主催行事

(1) ライブラリーコンサート

今年度のリアル開催は新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送った。しかし、来館しなくても図書館で音楽を聴いている雰囲気味わえるよう、動画でライブラリーコンサートとして、館内での演奏の様子を収録し、YouTubeでの配信を行った。（特定非営利活動法人こうち音の文化振興会との共催）

No.	動画名・URL
第1弾 R3.2公開	動画でライブラリーコンサート with 堀内佳 https://www.youtube.com/watch?v=kicfao30Md0
第2弾 R3.3公開	動画でライブラリーコンサート with 須賀麻里江 & 多賀谷祐輔 https://www.youtube.com/watch?v=HcGq2H5o-yk

(2) 映画会

	実施日	内容	場所	参加人数（人）
1	4/11(土)中止	さくら.さくら	ホール	—
2	5/9(土)中止	夢追いかけて		—
3	6/20(土)	エル・スール		34
4	7/4(土)	海よりもまだ深く		29
5	8/16(日)	僕の村は戦場だった		47
6	8/20(木)	おまえうまそうだな		36
7	9/19(土)	ベトナムの風に吹かれて		60
8	10/10(土)	ガタカ		61
9	10/30(金)	疎開した40万冊の図書		42
10	11/14(土)	幸せのちから		51
11	12/12(土)	素晴らしき哉、人生！		49
12	12/27(日)	アーサー・クリスマスの大冒険		27
13	1/9(土)	フォレスト・ガンブ 一期一会		27
14	2/13(土)	猫侍		65
15	3/13(土)	さくら.さくら		38
合計				566

※上映は午前・午後の2部制。

※高知市民図書館分館・分室では映画会を3回開催。参加人数は延べ56人。

(3) 市民句会

実施日	内容	場所	参加人数等
毎月第4水曜日 (8月を除く、 4月・5月中止)	俳句愛好者の自由な集い。 講師：味元昭次	集会室	延べ9回、123人

オーテピア高知図書館アルバム～写真で振り返るオーテピア高知図書館の1年～



4月 新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館中に8月の蔵書点検を繰り上げて実施



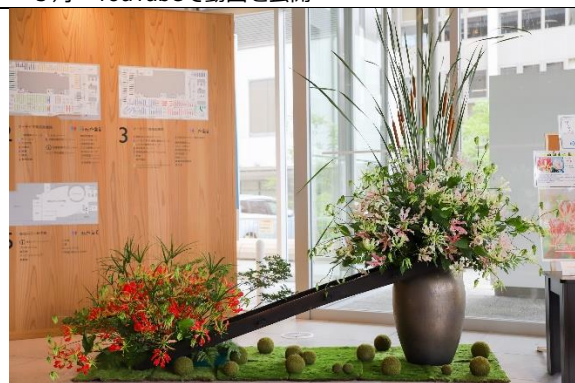
5月 約1か月振りの開館。
感染拡大防止対策のため、マスク着用



5月 YouTubeで動画を公開



5月 新型コロナウイルス対策グッズを展示



7月 『こうちのohana満開プロジェクト』



7月 高知市役所1階コンビニエンスストア内に返却ポストを設置



8月 よさこい展示



8月 よさこいポスター展示



8月 来館者200万人達成！



9月 オンラインで「仮想教室」



10月 HELLO WORLD～外国語のおはなし会～



11月 「よさこいは、なぜ全国に広がったのか」
(お城下文化の日にちなんだ講演会)



11月 河野太郎行政改革担当大臣来館



11月 バリアフリー映画会
『東野圭吾ドラマシリーズ“笑”』上映



12月 オーテピア高知図書館次期サービス計画
意見交換会



12月 「いざという時に備えて知っておきたい相続と遺言の
基礎知識」(図書館活用講座)



1月 書庫で！ライブライリーコンサート（録画配信）



1月 企画展「装いと粧い」



2月 本棚に囲まれて！ライブライリーコンサート（3月配信）



2月 高知高等技術学校・中村高等技術学校の生徒作製のバーコードリーダー・スタンドの寄贈



3月 第61回BCS賞受賞（日本建設業連合会）



3月 春野高校の生徒手作り布絵本の寄贈



3月 移動図書館バス 感謝状贈呈式



3月 移動図書館バス 新規車両

Ⅷ オーテピア高知図書館におけるボランティア活動

生涯学習のひとつであるボランティア活動を通じ、県民・市民と図書館が協働することによって、地域により親しまれる図書館となることを目的に、オーテピア高知図書館ボランティアの登録を行った。登録したボランティア団体のうち、高知県立大学の学生を中心とした「オーテピアンズ」については、周辺の教育施設との連携目的の側面もある。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各登録団体が予定していた活動のうちいくつかを中止せざるをえなかった。このうち、オーテピアンズによる館内ツアーは中止となったが、同団体のYouTubeチャンネルにて読み聞かせ動画が13本配信されている。

(1) 登録団体および個人

令和3年3月31日現在

	活動分野	登録名	登録者数
団体	図書館の各種事業等に対する協力活動	(更新) こども読書ボランティアの会・豆の木	19名
	図書館の各種事業等に対する協力活動、その他	(更新) オーテピアンズ	12名
個人	図書館の各種事業等に対する協力活動	(更新)	1名

(2) 活動の状況

	実施日	内容	参加人数等
オーテピアンズ	2/13(土)中止	行事「大人のための読み聞かせ」	—
こども読書ボランティアの会・豆の木	毎月第1水曜日 (8月除く、4月～6月中止)	ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会(協力) わらべうた、てあそび	延べ8回、61人
	毎月第3水曜日 (8月除く、4～5月中止)	定例会	延べ9回、116人
	偶数月第2水曜日 (4月・6月中止)	おはなし会プログラムのための勉強会	延べ4回、39人
	毎月第4水曜日(5月～11月)中止	楽しみながら学ぶおはなしの連続講座VI	—
	毎月第2・第4日曜日 中止	リレーおはなし会 in オーテピア高知図書館	—
	毎月発行 (4月～6月休刊)	会報「こども読書ボランティアの会・豆の木・だより」第103～111号	9回発行
個人	毎月第1水曜日 (8月除く、4月～6月中止)	「ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会」(協力) パネルシアター	延べ8回、61人

(3) その他のボランティア

対面音訳ボランティアの活動については、Ⅶ-3-(4)図書館利用に障害がある人へのサービス(49ページ)に掲載。

IX 広報活動等

1 見学、インターンシップ・職場体験等の受入状況

令和2年度受入実績

見学		インターンシップ		職場体験	
一般 延べ17団体	521人	5校	10人	1校	2人
児童 延べ57団体	2,884人				

※児童とは小学生以下をいう。

※高知市内の小学校の図書館見学については、高知市民図書館本館では26校・1,744人（上表に含む）、分館・分室では、24校・794人を受け入れた。また、分館・分室ではインターンシップ、職場体験の受け入れはなかった。

2 視察の受入

令和2年度受入実績

	視察日	視察団体名等	人数(人)
1	7/22(水)	静岡県教育委員会社会教育課	8
2	9/29(火)	同志社大学免許資格課程センター	1
3	10/27(火)	明治大学	2
4	11/5(木)	宮崎県議会 議会運営委員会	12
5	11/6(金)	青森県「選ばれる青森」チャレンジャー寺子屋	3
6	11/22(日)	河野太郎 行政改革担当、国家公務員制度担当、内閣府特命担当大臣（規制改革・沖縄及び北方対策）	4
7	11/24(火)	広島市議会事務局 市政調査課	5
8	2/17(水)	前橋市立図書館	2
		合計	37

3 講師派遣

	派遣日	派遣先	内容
1	4/13(月)	高知県人事課 県新規採用職員研修（社会人経験者採用）	図書館活用講座
2	4/6(月)	高知県人事課 県新規採用職員研修基礎①	図書館活用講座
3	4/6(月)	高知県人事課 県主査研修（基礎）	図書館活用講座
4	5/27(水)	高知県教育センター チーフ会	図書館活用講座
5	6/17(水)	高知県教育センター	図書館活用講座
6	6/19(金)	高知県産学官民連携センター	図書館活用講座
7	6/3(水)	園長事務連絡会（主催：高知市保育幼稚園課）	サービス説明
8	7/21(火)	高知県移住促進課	図書館活用講座
9	8/6(木)	高知県地産池消・外商課	図書館活用講座
10	9/20(日)	塩見記念青少年プラザ 司書の仕事講座	図書館PR ブッカー貼りを体験
11	9/28(月)	仮想教室（主催：高知県教育センター）	サービス説明 「天気に関することわざや言い伝え」
12	10/15(木)	高知県生涯学習課	図書館活用講座
13	10/25(日)	第58回地域医療連携研修会	図書館活用講座
14	10/28(水)	高知市教育研究集会（教科外部会）図書館教育部会研究集会 （主催：高知市教育研究会図書館教育部会）	図書館PR
15	10/28(水)	高知市教育研究集会（教科外部会）図書館教育部会研究集会 （主催：高知市教育研究会図書館教育部会）	図書館PR
16	11/1(日)	転倒を予防するリハビリ体験	図書館活用講座

	派遣日	派遣先	内容
17	11/10(火)	役員研修「保育園を支える役員の仕事 健やかな育ちを育むために」(主催:高知市こども未来部保育幼稚園課)	図書館PR
18	11/18(水)	高知市学校図書館支援員研修会(主催:高知市学校教育課)	図書館活用講座
19	11/18(水)	高知市社会福祉協議会	図書館活用講座
20	11/19(木)	高知市社会福祉協議会	図書館活用講座
21	11/4(水)	高知県心の教育センター	図書館活用講座
22	12/10(木)	令和2年度中国・四国地区図書館地区別研修 愛媛県立図書館	「図書館の自由」
23	12/22(火)	令和2年度司書教諭及び司書の指導力向上事業に係るオンライン研修会	図書館PR
24	2/18(木)	高知市社会福祉協議会	図書館活用講座
25	2/2(火)	高知市消防局	図書館活用講座
26	2/24(水)	高知市社会福祉協議会	図書館活用講座
27	2/27(土)	子ども司書養成講座(主催:四万十町立図書館)	図書館活用講座
28	3/18(木)	土佐リハビリテーションカレッジ	図書館活用講座

4 メディア掲載(主なもの)

新聞59件、雑誌1件、図書1件、放送等27件、ウェブ・サイト4件(合計94件)

【新聞】

No.	掲載月	掲載日	掲載紙	内容
1	4月	18日(土)	毎日新聞朝刊	新型コロナ 観光施設など臨時休館延長
2		25日(土)	読売新聞朝刊	休館前の予約本 郵送で貸し出し オートピア
3			朝日新聞朝刊	休館前予約本 希望者に郵送 高知図書館、28日から
4		28日(火)	高知新聞朝刊	オートピア図書 郵送で貸し出し 予約分 来月6日まで
5		30日(木)	高知新聞朝刊	電子図書貸し出します メール利用登録OK オートピア
6	5月	2日(土)	高知新聞朝刊	県立施設休館 10日まで延長
7		8日(金)	高知新聞朝刊	オートピアは12日から開館
8		10日(日)	読売新聞朝刊	オートピア 12日に再開
9		12日(火)	高知新聞朝刊	デジタル・ギャラリー紹介 貴重な郷土資料 ネット公開 県立図書館
10			高知新聞夕刊	オートピア1ヵ月ぶり再開
11		13日(水)	高知新聞朝刊	コロナ対策 県産製品で 来月14日まで 高知市で9社展示
12	6月	8日(月)	毎日新聞朝刊	新型コロナ 県内企業が開発、感染対策商品を展示 オートピア
13		26日(金)	高知新聞夕刊	高知のお花 見て撮って オートピアで展示 インスタ運動 需要回復狙い
14		27日(土)	高知新聞朝刊	「土佐國群書類従拾遺」全7巻完結 県立図書館 11年度から刊行作業
15	7月	1日(水)	高知新聞朝刊	「非来館型」拡充を オートピア コロナ対策 協議会
16		6日(月)	高知新聞朝刊	雄幸・茂久馬の企画展 オートピア 交わした書状など 15日まで
17		9日(木)	朝日新聞朝刊	高知市役所とオートピア「ohanaスポット」撮ろう
18		10日(金)	高知新聞朝刊	挑戦などつづった53点 こども小砂丘賞第45集発行
19		11日(土)	毎日新聞朝刊	浜口雄幸と野村茂久馬 書簡や伝記で紹介 高知
20	8月	1日(土)	毎日新聞朝刊	時代伝える中城文庫 高知で企画展 和紙、紙幣など40点
21		2日(日)	高知新聞朝刊	オートピア休館しません! “よさこい”中の10~13日 臨時学習室も月末まで
22		3日(月)	高知新聞夕刊	土佐藩船頭 中城家資料70点 オートピアで企画展「中城文庫展」
23		9日(日)	高知新聞朝刊	『とさとピ』 コロナとがんのパネル展示
24		12日(月)	読売新聞朝刊	がんとコロナ 不安解消 オートピアでパネル解説
25		14日(金)	高知新聞夕刊	オートピア来館200万人 オープン2年で達成 高知市
26		15日(土)	毎日新聞朝刊	高知・オートピア 来館者200万人突破
27		18日(火)	毎日新聞朝刊	適切な情報で不安払う がん患者向けパネル展 オートピア
28		22日(土)	朝日新聞朝刊	コロナ巡る疑問 がん患者に回答 高知図書館パネル展
29		27日(木)	高知新聞朝刊	10代の読書盛り上げよう オートピアガティーンズ部 中高生募集
30		31日(月)	読売新聞朝刊	手話で絵本楽しむ オートピア 読み聞かせ会

No.	掲載月	掲載日	掲載紙	内容
31	9月	1日(月)	毎日新聞朝刊	読書離れ対策へ、中高生部員募集 オーテピア高知図書館
32		5日(金)	読売新聞朝刊	図書館応援 10代募る オーテピア 蔵書紹介、展示発信
33		14日(月)	高知新聞夕刊	利用案内 点字・音訳で オーテピア図書館 3種作成
34	10月	2日(金)	高知新聞朝刊	『すこやかナビ』 転倒予防するリハビリ体験を 来月1日 高知市
35		6日(火)	読売新聞朝刊	高知の今昔思いはせて オーテピアで写真50点 『三丁目の夕日』の頃の高知
36		10日(土)	高知新聞朝刊	オーテピア全国"2冠" 昨年度 来館者・貸出冊数 県市合築が効果
37		18日(日)	高知新聞朝刊	路面電車の歴史感じて 高知市で写真展 30日まで
38			朝日新聞朝刊	路面電車 往時の姿 高知で写真展
39		19日(月)	読売新聞朝刊	オーテピア 未返却本多い? 利便性の陰に700点
40		31日(土)	高知新聞朝刊	『とさとピ』 オーテピアでよさこい講演会
41	11月	6日(金)	高知新聞朝刊	体と自宅整え転倒予防 高知市でリハビリ講座 筋力と判断力鍛えて
42		20日(金)	高知新聞朝刊	東京五輪 オーテピアに聖火タッチ展示 リレー150日前記念
43		23日(月)	高知新聞朝刊	河野行政改革担当大臣 オーテピア視察 県市運営「縦割り打破参考に」
44		25日(水)	読売新聞朝刊	五輪合宿前チェコ身近に オーテピアで展示
45	12月	7日(月)	毎日新聞朝刊	写真で巡る昭和の高知 故清岡さん作品展、現在と過去「変化探して」
46		23日(水)	高知新聞朝刊	オーテピア 図書郵送サービス開始 要予約
47	1月	10日(日)	読売新聞朝刊	おしゃれ心 今も昔も オーテピア 江戸期以降 装い紹介
48			毎日新聞朝刊	江戸～現代の「おしゃれ」 オーテピアで企画展 布や着物テーマに
49		15日(金)	読売新聞朝刊	オーテピア図書館 告知ツイッター開始
50		20日(水)	高知新聞朝刊	『くろしお』 ブラインドブック
51		21日(木)	高知新聞朝刊	江戸のおしゃれ感じて オーテピアで企画展「装いと粧い」
52		22日(金)	高知新聞別刷	■読もっか こども高知新聞 42号 『なるほど! ニュース 高知県内』意外な一冊に出会える!? ブラインドブック
53			読売新聞朝刊	オーテピア利便性向上へ 「第2期計画」策定考え示す 高知市総合教育会議
54	2月	4日(木)	高知新聞朝刊	『とさとピ』 県立高等技術学校がオーテピアに手作り台寄贈
55		5日(金)	高知新聞朝刊	県出版文化賞4点決まる 特別賞「土佐国群書類従拾遺」全7巻 県立図書館
56		21日(日)	高知新聞朝刊	「棕庵」「出版文化」「寺田」賞 8作品の著者表彰
57		27日(土)	高知新聞朝刊	県短詩型文学賞決まる
58	3月	14日(日)	高知新聞朝刊	『とさとピ』 春野高生が布絵本贈る
59		16日(火)	読売新聞朝刊	手作り布絵本 見て触れて 県立図書館 春野高生17点寄贈

【雑誌】

No.	雑誌名	巻号名	発行年月日	出版者	内容
1	ほっとこうちWEB	-	2020.7	ほっとこうち	幕末からの歴史資料をみにいこう! 「中城文庫展」

※各機関が発行する広報誌等への掲載は除く。また、外観写真等のみの掲載は除く。

【放送】

No	放送日	番組名	放送局	内容
1	4/25(土)	日本のチカラ	テレビ朝日系	2階ベビールームの様子を放映
2	6/9(火)	eye+スーパー	RKC	展示紹介『新型コロナウイルス対策グッズ展』
3		こうちeye	KUTV	展示紹介『新型コロナウイルス対策グッズ展』
4	6/27(土)	「Kochi on TV!」 「たうんアラカルト」	KCB	高知県電子図書館の紹介
5	8/10(月)	FNN Live News Days	KSS	よさこい展示紹介
6	8/11(火)	こうちeye	RKC	がんとコロナのパネル展示
7	8/12(水)	情報パレット からふる	KUTV	よさこい展示
8				パネル展示紹介 がん患者さんの感じるコロナウイルスへの不安について

No	放送日	番組名	放送局	内容
9	8/14(木)	KOCHI NEWS	NHK	来館者200万人達成
10		情報バレット からふる	KUTV	来館者200万人達成
11		PRIMEこうち	KSS	来館者200万人達成
12				高知県電子図書館の紹介
13	8/31(月)		RKC	行事紹介 手話で楽しむおはなし会
14	10/2(金)	NNN ストレイトニュース	RKC	企画展示紹介「3丁目の夕日の頃の高知清岡義道写真文庫展-」
15			KUTV	企画展示紹介「3丁目の夕日の頃の高知清岡義道写真文庫展-」
16	10/26(月)	こうちいちばん	NHK	所蔵資料提供 「寛文己酉高知絵図(市民図書館平尾文庫)」ほか 全2件
17	12/23(水)	NNN ストレイトニュース	RKC	新サービス紹介 予約資料郵送貸出しサービス
18		eye+スーパー		
19	1/12(火)	知恵泉	NHKEテレ	所蔵資料提供 『海南新誌』(県立図書館坂崎紫瀾文庫)ほか 全3件
20	1/14(木)	-	NHK(ラジオ)	企画展「装いと粧い」紹介
21		KOCHI NEWS	NHK	企画展「装いと粧い」紹介
22		JNN	KUTV	企画展「装いと粧い」紹介
23	1/25(月)	PRIMEこうち	KSS	図書展示の紹介「ブラインドブック」
24	1/28(木)	情報バレット からふる	KUTV	図書展示の紹介「ブラインドブック」
25	2/15(月)	ファミリーヒストリー	NHK	所蔵資料提供 「皇紀2600年祝典の日(帯屋町)(市民図書館寺田正写真文庫)」ほか
26	3/30(火)	PRIMEこうち	KSS	移動図書館バスリニューアル
27		こうちeye	RKC	移動図書館バスリニューアル

※取材対応したもののみ掲載。ニュース番組等での放映(報道)は除く

【ウェブ・サイト】

No.	サイト名	管理者	内容
1	LASER WEEK IN KOCHI	株式会社コンベンションリンケージ	おすすめ観光スポット
2	こうちミュージアムネットワーク		展示・イベント情報
3	文部科学省 図書館実践事例集～地域の要望や社会の要請に応えるために～(公立図書館)	文部科学省	ICタグを活用したセルフ・サービスの推進・所蔵検索APIの提供による利便性の向上 (高知県生涯学習課)
4	高知の子育て応援ウェブメディア ココハレ	高知新聞社	・おはなし会 紹介 ・英語のおはなし会 紹介

5 高知県及び高知市の記者室への取材依頼(情報提供含む)

No.	取材依頼日等	実施日	提供内容	担当
1	4/9(木)	4/10(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館について	企画調整
2	4/24(金)	4/28(火)	臨時休館中予約資料郵送貸出しサービスの実施について	企画調整
3	5/1(金)	5/7(木)	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館の延長について	企画調整
4	5/8(金)	5/12(火)	新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館終了後のオーテピアの開館について	企画調整
5	5/8(金)	5/12(火)	企画展示「オーテピア高知図書館お宝紹介その2 濱口雄幸と野村茂久馬」	高知資料
6	6/9(火)	6/12(金)	令和2年度第1回オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会	企画調整
7	6/23	6/30	令和2年度第1回高知県立図書館協議会・高知市立市民図書館協議会	企画調整
8	7/17(金)	8/10(月)	オーテピア高知図書館及びオーテピア高知声と点字の図書館の臨時開館	バリアフリー
9	7/28(火)	7/21(火)	企画展示「中城文庫展」	高知資料
10	7/28(火)	6/19(金)	オーテピア高知図書館バリアフリー版利用案内等の提供	企画調整
11	7/31(金)	8/30(日)	手話で楽しむおはなし会	バリアフリー
12	8/7(金)	8/8(土)	「パネル展示「がん患者さんの感じるコロナウイルスへの不安について」	健康安心防災
13	8/11(火)	8/14(金)	オーテピア来館者200万人達成とセレモニーの開催(予告)	企画調整

No.	取材依頼日等	実施日	提供内容	担当
14	8/4(火)	8/7(金)	よさこい展示2020	高知資料
15	8/13(木)	8/14(金)	オーテピア来館者200万人達成とセレモニーの開催	企画調整
16	8/20(木)	7/18(土)	オーテピアティーンズ部の創設とメンバー募集	ティーンズ
17	9/4(金)	9/5(土)	【今年は9月開催！】がん相談会2020	健康安心防災
18	9/28(月)	9/29(火)	三丁目の夕日の頃の高知-清岡義道写真文庫展-	高知資料
19	10/27(火)	11/2(月)	令和2年度第2回オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会	企画調整
20	10/30(金)	11/15(日)	講演会「よさこいは、なぜ全国に広がったのか」	企画調整
21	10/29(木)	11/29(日)	バリアフリー映画会『東野圭吾ドラマシリーズ“笑”』	バリアフリー
22	12/16(水)	12/1(火)	オーテピア高知図書館(図書展示情報) Twitter開設について	企画調整
23	12/18(金)	12/26(土)	いざというときに備えて知っておきたい相続と遺言の基礎知識(図書館活用講座)	企画調整
24	12/10(木)	1/9(土)	企画展「装いと粧い 一眠りから覚めた 愛おしきものたち」	高知資料
25	12/22(火)	12/23(水)	予約資料郵送貸出サービスの実施について	企画調整
26	12/23(水)	1/31(日)	手話で楽しむおはなし会	バリアフリー
27	1/28(木)	1/13(日)	図書館職員向け研修動画の配信	支援協力
28	1/28(木)	2/2(火)	高知高等技術学校・中村高等技術学校制作の「バーコードリーダー・スタンド」贈呈式、作品展示	支援協力
29	2/9(火)	3/13(土)	開発研究者が語る 身近な歯科材料のふしぎ	健康安心防災
30	2/9(火)	3/11(木)	布絵本贈呈式	バリアフリー
31	2/25(木)	3/4(木)	令和2年度第3回オーテピア高知図書館サービス計画推進委員会	企画調整
32	3/12(金)	3/20(土)	放送ライブラリー視聴サービスの提供開始について	高知資料
33	3/19(金)	3/26(金)	令和2年度第2回高知県立図書館協議会・高知市立市民図書館協議会	企画調整
34	3/30(火)	4/1(木)	『南路志』『憲章簿』のデジタル化及びウェブ公開	高知資料
35	3/25(木)	3/30(火)	「移動図書館バス」感謝状贈呈式の開催	総務

※担当は各サービスの担当者名

6 SNS (ブログ、Facebook、YouTube、Twitter) の発信状況

(1) オーテピア高知図書館のブログ 記事一覧

No.	掲載日	内容(タイトル)
1	4/5(日)	オーテピアは3月25日(水曜日)全館再開しました
2	4/10(金)	オーテピア再休館のお知らせ(4月10日18時~4月27日)
3	4/10(金)	休館に係るサービス休止のお知らせ
4	4/17(金)	臨時休館を2020年5月6日(水)まで延長します
5	4/23(木)	高知県民(在勤・在学含む)限定の電子書籍サービス「高知県電子図書館」は臨時休館中もご利用になれます!
6	4/24(金)	臨時休館中予約資料郵送貸出サービスのお知らせ
7	5/3(日)	臨時休館を2020年5月11日(月)まで再延長します
8	5/9(土)	オーテピアは5月12日(火)から開館します
9	6/20(土)	2020年8月10日~13日の臨時開館について
10	7/18(土)	【メンバー募集】オーテピアティーンズ部
11	7/28(火)	オーテピアティーンズ部の本棚 vol.1
12	8/13(木)	図書『みんなを支える生命保険』をいただきましたー 生命保険協会からの図書贈呈式ー
13	9/23(水)	8月の「びった」と「おはなしのじかん」
14	10/4(日)	【展示情報】 【こうちのohana満開プロジェクト】▽こうちのohanaスポット~花便り▽
15	10/7(水)	9月のちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会
16	10/13(火)	9月の「びった」と「おはなしのじかん」
17	11/23(月)	布絵本、高知県立春野高等学校で作成中!
18	12/10(木)	11月の「びった」と「おはなしのじかん」
19	1/14(木)	企画展「装いと粧い 一眠りから覚めた 愛おしきものたち」
20	1/16(土)	土佐MBA専科『図書館をビジネスに活かす』を開催します<無料>

No.	掲載日	内容(タイトル)
21	1/17(日)	「オーテピア高知図書館ミニ講座 データベースを使ってみよう！ 医中誌web基礎編」を開催します。
22	1/19(火)	12月の「びった」と「おはなしのじかん」
23	1/20(水)	1月のちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会
24	2/1(月)	【臨時休館のお知らせ】(3月1日(月)～3月8日(月))
25	2/10(水)	バリアフリー資料あれこれ(大活字本)
26	2/17(水)	企画展「装いと粧い 一眠りから覚めた 愛おしきものたち」
27	2/18(木)	バリアフリーDVD 入荷していますよ～ バリアフリー資料あれこれ
28	2/23(火)	2月のちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会
29	3/9(火)	オーテピアに聖火が来ました
30	3/20(土)	LLブックってなんですか？-バリアフリー資料あれこれ
31	3/21(日)	今年も県立春野高等学校から、布絵本をいただきました！
32	3/31(水)	2月の「びった」と「おはなしのじかん」

(2) オーテピア高知図書館Facebook

投稿件数148件

(3) オーテピア高知図書館YouTube

【やっさんが語るオーテピアのこと聞ーてちや】No. 1～4
 【キリンくんとライオン司書のオーテピア高知図書館たんけんツアー】1～6
 【動画でHello World(外国語のおはなし会)】絵本編、クイズ編
 【図書館資料の選定(入門) 2020年版】第1回～第4回
 【動画でライブラリーコンサート】2本

(4) オーテピア高知図書館(図書展示情報) Twitter

令和2年11月23日開設。投稿件数 61件

7 広報物一覧

<新規作成>

- ・ポスター(来館者200万人達成)
- ・ようこそオーテピア高知図書館へ やさしい利用案内

<改定増刷>

- ・オーテピア高知図書館ガイドブック

<逐次刊行>

- ・オーテピア高知図書館広報紙『コトノハ』(vol. 4～6)
- ・『ティーンズ通信』(14～16号)
- ・『あひるちゃん：こどもとしょかんしんぶん』(20～31号)
- ・『SariSari通信』(No.245～256)
- ・『おはなしのマッチばこ』(No.422～430)
- ・『土佐のわらべ』(No.450～458)

8 ウェブ・サイトアクセス状況(令和2年4月～令和3年3月)

オーテピア総合ウェブ・サイト ページビュー数 9,975,900(月平均 831,325)
 オーテピア高知図書館ウェブ・サイト ページビュー数 4,077,691(月平均 339,808)

X 統計資料

1 データで見るオーテピア高知図書館の現状

項目	平成30年度 (1日平均)	平成31/令和元年度 (1日平均)	令和2年度 (1日平均)	備考
開館日数	204日 H30.7.24の開館以降	284日	269日	
入館者数	747,393人 H30.7.24の開館以降	1,028,441人 (3,451人/日)	707,197人 (2,481人/日)	オーテピア全体の入館者数
貸出利用者数	222,534人 (1091人/日)	324,492人 (1,143人/日)	299,245人 (1,112人/日)	団体貸出を含む
貸出点数	766,170点 (3,804冊/日)	1,133,291点 (3,991冊/日)	1,088,663点 (4,047冊/日)	団体貸出を含む
レファレンス件数	30,041件 (147件/日)	37,914件 (133件/日)	26,530件 (98.6件/日)	

以下は、県立図書館移動図書館と市民図書館分館・分室・移動図書館分を含む数値

有効登録者数	72,515人	74,389人	76,851人	各年度の3月31日時点
予約件数	363,818件 (997件/日)	396,259点 (1,083件/日)	414,649点 (1,136件/日)	
資料費(予算額)	183,260千円	184,195千円	182,597千円	
内訳 県立図書館	101,263千円	102,195千円	100,527千円	電子図書館分を含む
市民図書館	82,000千円	82,000千円	82,070千円	

※1日平均の数は小数点以下四捨五入の数。

※「平成30年度実績値」は、平成30年7月24日から平成31年3月31日の間の実績。

※高知市民図書館(本館)は平成30年6月30日まで仮設図書館として開館。

2 数値目標

サービス指標	目標(令和3年度)	平成30年度実績値	平成31/令和元年度実績値	令和2年度実績値
年間入館者数 (オーテピア全体)	1,000,000 人	743,393人	1,028,441 人	707,197 人
年間個人貸出点数	1,100,000 点	715,891人	1,064,469 点	1,018,409 点
レファレンス件数	30,000 件	30,041件	37,914 件	26,530 件

※「平成30年度実績値」は、平成30年7月24日から平成31年3月31日の間の実績

3 行事一覧(「Ⅶ 各サービスの取組状況」の再掲)

(1) 主催行事・講座等

	開催日	名称	参加人数等	担当
1	毎週土曜日 (4~6月中止)	びった〜あかちゃんのおはなしかい〜	延べ37回、344人	児童
2	毎週土曜日 (4~6月中止)	おはなしのじかん	延べ37回、196人	児童
3	毎月第1水曜日 (8月除く、4~6月中止)	ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会	延べ8回、61人	児童

	開催日	名称	参加人数等	担当
4	毎月第1日曜日 (5、1月のみ第3日曜日) (5、6月中止)	HELLO WORLD～外国語のおはなし会～	延べ10回 こども205人	多文化
5	毎月第2水曜日 (8月除く、4～6月中止)	ストーリーテリング勉強会	延べ9回、66人	児童
6	毎月第2木曜日 (8月除く、4～5月中止)	子どもの本の読書会	延べ9回、83人	児童
7	奇数月第3水曜日 (5月は中止)	いきいき音読倶楽部	延べ5回、21人	健康安心防災情報
8	5/6(水)中止	こども読書週間関連行事「スポーツライター 高樹ミナさんに学ぶ オリパラの楽しみ方」	—	ティーンズ
9	毎月第3日曜日(7～3月) 12/20(日)中止	図書館活用ミニ講座	延べ6回 16人	企画調整
10	7/29(水)、10/18(日)、 10/27(火)	多文化館内ツアー	延べ40人	多文化
11	8/30(日) 1/31(日)	手話で楽しむおはなし会	延べ2回、22人	バリアフリー
12	9月毎土曜日	がん相談会2020	延べ4回、9組10人	健康安心防災情報
13	11/15(日)	お城下ネット7施設合同イベント「第4回お城下文化の日」 講演会「よさこいは、なぜ全国に広がったのか」 講師：川竹大輔氏 「リサイクル本配布」	講演会参加者30人 リサイクル本配布冊 数1,207冊	中心市街地活性化
14	11/29(日)	バリアフリー映画上映会 『東野圭吾ドラマシリーズ“笑”』	51人	バリアフリー
15	12/26(土)	いざというときに備えて知っておきたい相続と遺言の基礎知識 (図書館活用講座)	28人	企画調整
16	1/29(金) 1/30(土)	土佐MBA専科『図書館をビジネスに活かす』	8人(1/29) 8人(1/30) オンライン参加 15人	ビジネス支援
17	2/7(日) 2/10(水) 2/20(土)	オーテピア高知図書館ミニ講座 データベースを使ってみよう 医中誌Web基礎編	4人	健康安心防災情報
18	2/21(日)	「大人の発達障害」を理解するセミナー	講演会 60人 相談会 4組	健康安心防災情報
19	3/13(土)	開発研究者が語る 身近な歯科材料のふしぎ	42人	健康安心防災情報

(2) 共催行事・講座等

	開催日	名称	参加人数等	担当
1	毎月第2土曜 (8月除く、4～7月中止)	若者進路相談会	延べ8回、34人	ビジネス支援
2	毎月第2、第4日曜日 中止	リレーおはなし会 in オーテピア高知図書館	—	児童
3	毎月第4火曜(5～11月)中止	楽しみながら学ぶおはなしの連続講座VI	—	児童
4	4/19(日)、5/10(日)、 6/21(日)、7/19(日)、 8/16(日)、9/20(日)、 10/18(日)、11/15(日)、 12/20(日)、2/21(日)、 3/28(日) (4月～6月中止)	English Nook ～親子でたのしむ英語じかん～	延べ8回、300人	多文化

	開催日	名称	参加人数等	担当
5	6/26~1/30	こうちのohana満開プロジェクト ・高知の花の展示	—	行政支援
6	10/23(金)、11/27(金)、 12/5(土)、1/30(土)	・フラワーアレンジメント教室	延べ64人	
7	9/27(日) 延期	TOSAYAMA ACADEMY Library Workshop 「鏡川源流水で美味しい コーヒーを入れてみよう！」(仮称)	—	ビジネス支援
8	10/18(日)	国際ふれあい広場2020	約260人	多文化
9	10/25(日)	第58回地域医療連携研修会	37人	健康安心防災情報
10	11/1(日)	転倒を予防するリハビリ体験	39人	健康安心防災情報
11	1/9~3/28	高知の花の展示	—	多文化
12	1/17(日)	第59回地域医療連携研修会	18人	バリアフリー
13	1/29~30	土佐MBA専科『図書館をビジネスに 活かす』	延べ31人 (うちオンライン参加15人)	健康安心防災情報

(3) 出前図書館

	開催日	参加行事等	展示点数等	担当
1	7/19(日)	KOCHI STARTUP PARK起業入門セミナー	40点	行政支援
2	8/2(日)	こうちスタートアップパーク起業基礎プログラム	40点	行政支援
3	8/23(日)	親子みらい×ワーク研究室	66点 貸出0点 参加者数24人	児童
4	8/7(金)	パパママひろば ※子育て応援サービスとして	100点 利用登録3人 貸出9点 参加者数29人	児童
5	8/9(日)	親子みらい×ワーク研究室	60点 貸出5点 参加者数27人	児童
6	10/9(金)	パパママひろば ※子育て応援サービスとして	120点 利用登録6人 貸出17点 参加者数39人	児童
7	10/18(日)	国際ふれあい広場2020	26点 貸出1点 参加者数約260人	多文化
8	10/25(日)	第58回地域医療連携研修会	50点 新規登録1人 貸出5点 参加者数37人	健康安心防災情報
9	11/1(日)	転倒を予防するリハビリ体験	50点 利用登録2人 貸出13点 参加者数39人	健康安心防災情報
10	11/10(火)	役員研修「保育園を支える役員の仕事 健やかな育ちを育むために」	45点 利用登録1人 貸出5点 参加者数約30名	児童
11	11/17(火)	今さら聞けない決算書の見方セミナー	30点	ビジネス支援
12	11/21(土)	令和2年度 発達障害者就労支援セミナー	110点 利用登録7人 貸出32点 参加者数約230人	健康安心防災情報

	開催日	参加行事等	展示点数等	担当
13	12/6(日)	令和2年度読書ボランティア養成講座 全体講演会 絵本作家 長野ヒデ子さん 「うんとこどっこい絵本と紙芝居」	55点 貸出5点 参加者数60人	児童
14	12/8(火)	防災製品開発WG（防災食品）セミナー	40点	行政支援
15	1/24(日)	令和2年度 食育実践発表会	104点 貸出7点 参加者数100人以上	児童
16	1/24(日)	令和2年度れんげいこうち防災人づくり塾	48点 貸出7点 参加者数約50人	健康安心防災情報
17	1/29～30	土佐MBA専科『図書館をビジネスに活かす』	61点	ビジネス支援
18	2/19(金)	令和2年度 第2回発達障害者就労支援セミナー	50点 新規登録1人 貸出7点 参加者数約40人	バリアフリー
19	2/14(日)	パパママひろば ※子育て応援サービスとして	93点 貸出23点 参加者数55人	児童
20	3/27(土)	こんこん山花さんぽイベント 「原っぱ図書館」	200点 当日のみ貸出32点 立ち寄り者217人	企画調整
総展示点数			1,388点	

4 展示一覧

(1) 図書展示

館内各展示スペース等において年間116テーマ、約11,813点を展示した。

① 2階展示の本棚

	期間	テーマ	展示点数等	担当
1	4/1～10	spring has come	147点	2階総合
2	5/12～31	RETRO	110点	2階総合
3	5/31～7/2	西洋近代美術にみる神話の世界（高知県立美術館連携展示）	40点	調べもの
4	7/3～8/12	夏季大学	189点	調べもの
5	8/13～9/30	男女共同参画課連携展示	117点	行政支援
6	10/1～31	地場産業大賞募集展示	64点	ビジネス支援
7	11/1～22	読書週間関連展示 オーテピアの職員が読んだ本	170点	2階総合
8	11/23～12/27	くるみ割り人形とバレエの世界	123点	2階総合
9	1/5～31	スノーフレークと雪のある風景	58点	2階総合
10	1/5～2/5	早寝早起き朝ごはん運動	100点	健康安心防災情報
11	2/2～4/4	梅・桃・桜	164点	2階総合
合計			1,282点	

② 3階展示の本棚

	期間	テーマ	展示点数等	担当
1	4/1~10	春遍路～札所巡り～	43点	高知資料
2	5/12~31	五月病かなと思ったら	60点	健康安心防災情報
3	7/1~8/8	放送大学で人生を愉しむ力を	25点	ビジネス支援
4	8/9~30	ことば学び、世界をひろげる。日本での暮らしに困ったら編／あなたのすぐそばに、多文化。編	132点	多文化
5	9/1~29	四国のスポーツ隊員紹介パネル展～オリパラ応援～	88点	多文化
6	10/1~30	知ってほしいがんのこと ～がん検診・がん生殖医療～	87点	健康安心防災情報
7	11/12~12/28	高知県立大学連携展示「三島由紀夫を読む・知るための30冊」	93点	高知資料
8	12/1~27	ちょっと休憩してみませんか？ ～高知県心の教育センター連携展示～	112点	健康安心防災情報
9	1/5~31	放送大学で人生を愉しむ力を	76点	ビジネス支援
10	2/2~28	アフターコロナの世界で生きる	143点	ビジネス支援
11	3/9~31	備えよう、地震。～東日本大震災から10年～	120点	健康安心防災情報
合計			979点	

③ 2階総合カウンター前展示スペース (A、B、C、E、F)

	期間	テーマ	展示点数等	担当
1	4/1~10	発達障害の理解を深める	112点	健康安心防災情報
2	4/1~5/31	第14回まちゼミ関連展示 うちゼミ	108点	中心市街地活性化
3	5/12~31	STAY HOME	134点	2階総合
4	5/12~31	在宅勤務他 ー新型コロナで変わる仕事ー	70点	ビジネス支援
5	5/12~6/18	今こそ読みたい感染症の本	76点	2階総合
6	6/2~18	さくさくふわふわ お菓子の本	95点	2階総合
7	6/2~30	いきいき健康チャレンジ	255点	健康安心防災情報
8	6/2~7/12	立ち止まって、考える本	101点	2階総合
9	6/20~7/12	一度は読んでほしい貸出少ない雑誌展	107点	ビジネス支援・多文化・健康安心防災情報
10	6/20~7/12	男女共同参画連携展示	53点	健康安心防災情報
11	7/1~8/8	いただきます！8月4日は栄養の日	131点	健康安心防災情報
12	7/14~31	芥川賞・直木賞	88点	2階総合
13	7/14~8/12	部活本！	157点	ティーンズ
14	7/14~8/8	よさこい図書展示	25点	高知資料
15	8/1~9/30 3/2~常設	常設 布絵本コーナー	—	バリアフリー
16	8/13~9/13	なやみに効く本	148点	ティーンズ
17	8/9~30	いのちを、守る 9月1日は防災の日	78点	健康安心防災情報
18	8/9~31	戦争と平和に関する本	103点	児童
19	9/1~30	土佐リハ教員オススメ100冊	123点	健康安心防災情報
20	9/1~30	働くがん患者さんへのサポート ～がん治療と仕事の両立支援～	56点	健康安心防災情報
21	9/14~30	アイドルを読む！	80点	ティーンズ
22	10/1~18	国際ふれあい広場2020関連展示	70点	多文化
23	10/1~30	短詩型文学賞	138点	高知市民図書館
24	10/1~31	ビブリオバトル	78点	ティーンズ
25	10/1~31	ハッピーハロウィン	154点	児童
26	10/19~31	田内千鶴子さんと高知 ～高知・全羅南道 姉妹都市提携4周年～	57点	多文化
27	10/31~12/15	高知国際版画トリエンナーレ展関連展示	51点	行政支援
28	11/1~29	読書週間記念展示 読んでみないか？われわれの推し本	51点	2階総合
29	11/1~12/25	メリークリスマス！	294点	児童

	期間	テーマ	展示点数等	担当
30	11/20～29	チェコも日本も盛りあがろう！オリンピック・パラリンピック ～チェコ共和国と日本 外交・経済・文化交流の100年～	59点	多文化
31	12/1～1/14	県立春野高等学校で布絵本作成中 ～作成中の写真と布絵本の展示～	24点	バリアフリー
32	12/1～27	こんな本、知っちゅう？ 12月3日～9日は障害者週間です	90点	バリアフリー
33	12/15～1/31	アートアクアリウム展～高知・金魚の海～	80点	中心市街地活性化
34	12/26～1/10	グッバイ2020！ハロ－2021！～楽しい年末年始を過ごすために～	106点	児童
35	1/5～31	ブラインドブック	249点	ティーンズ
36	1/12～2/5	社会に踏み出すことに不安を抱える方へ～ひきこもりに悩んでいませんか？～	153点	健康安心防災情報
37	1/16～31	芥川賞・直木賞	148点	2階総合
38	2/2～28	本屋大賞ノミネート作家の本	174点	2階総合
39	2/2～28	2021若い人に贈る読書のすすめ	93点	ティーンズ
40	2/2～28	東京2020オリンピック・パラリンピック	45点	健康安心防災情報
41	2/6～28	確定申告特集コーナー	41点	調べもの
42	3/9～31	鬼と刀と大正時代	100点	ティーンズ
43	3/9～4/15	短詩型文学賞	190点	高知市民図書館
44	3/9～4/30	未成年の主張 この本読んで！	107点	ティーンズ
45	3/20～4/30	春野高校生作 布絵本 ～だれでも楽しめるバリアフリー図書～	22点	バリアフリー
46	常設	バリアフリー機器展示	9点	バリアフリー
合計			4,683点	

④ 3階高知資料コーナー内

	期間	テーマ	展示点数等	担当
1	3/26～5/24	別役実さん逝去	119点	高知資料
2	3/26～5/24	デビュー25周年西澤保彦	69点	高知資料
3	5/12～6/28	四国遍路「修行の道場」土佐の札所巡り	43点	高知資料
4	6/2～30	高知県立大学連携展示「本で旅する高知ガイド」	110点	高知資料
5	7/25～8/30	高知について調べてみよう	48点	高知資料
6	8/1～9/22	高知県立大学連携展示「英語を学ぶための30冊」	129点	高知資料
7	8/1～9/22	英語を学ぶための30冊—英文法・英文学からのアプローチ—	129点	多文化・高知資料合同・県立大学連携
8	10/1～12/27	写真の中の高知	49点	高知資料
9	1/8～3/14	写真家・石元泰博生誕100年展	24点	高知資料
10	1/10～2/10	龍馬研究会連携展示	26点	高知資料
11	2/17～4/3	高知県立大学連携展示「医療衛生と地域・身体を知るための50冊」	44点	高知資料
12	3/16～4/18	高知の受賞作品	26点	高知資料
合計			816点	

⑤ 3階ビジネス・科学・産業・農業スペース内

	期間	テーマ	展示点数等
1	12/12～27	四国でも発生中!?!ご存知ですか 鳥インフルエンザ2020関連展示	20点
2	常設	「移住×地域」展	137点
3	常設	科学道100の本 2020	100点
4	常設	アフターコロナの働き方	43点
合計			300点

⑥ 3階健康・安心・防災スペース内

	期間	テーマ	展示点数等
1	5/12~6/30	からだをつくる・ととのえる	110点
2	7/1~8/30	免疫力を高める	88点
3	9/1~10/31	知ろう 考えよう 認知症 —いま知りたい、認知症のこと—	71点
4	11/1~12/27	当世婚活・妊活事情	60点
5	1/5~2/27	医療等従事者応援フェア	100点
6	3/9~4/30	いつでも どこでも アウトドア	102点
7	常設 (3/31~)	感染症とともに生きる	78点
合計			609点

⑦ 3階ことば国際交流コーナー内

	期間	テーマ	展示点数等
1	常設	姉妹都市展示	92点
2	常設	高知を旅する。Kochi Travel Guide	—
合計			92点

⑧ 2階こどもコーナー内

	期間	テーマ	展示点数等
1	4/24~6/30	物語の旅へ	124点
2	4/24~8/31	青少年読書感想文全国コンクール課題図書 (小学生)	36点
3	7/1~8/31	なつやすみのヒント	194点
4	9/1~30	お月見まつり	148点
5	10/1~31	もみじがり	106点
6	11/1~30	おなかいっぱい	237点
7	12/1~27	大人から子どもたちへ ~こどものころに読んだ本~	71点
8	1/5~31	げんきをつくろう!	113点
9	1/21~2/18	追悼 安野光雅さん	62点
10	2/2~28	ねこの本	219点
11	3/1~31	SDGsってなあに?	145点
12	常設	子育て応援	545点
13	常設	読み継がれた本	204点
合計			2,204点

⑨ 2階ティーンズコーナー内

	期間	テーマ	展示点数等
1	5/12~6/30	にじいろの本棚	128点
2	7/1~8/30	謎解き図書館	123点
3	9/1~10/31	読んでみないか?わたしの推し本	66点
4	1/5~2/28	告白展	73点
5	11/1~12/27	高知農業高校図書部の本棚	81点
6	3/9~4/30	新生活	81点
合計			552点

⑩ 2階北階段下

	期間	テーマ	展示点数等	担当
1	12/19~1/14	ぶっとなでるいきもの展	約30点	中心市街地活性化
2	2/2~28	高知県立高等技術学校の作品展示	46点	支援協力
合計			約76点	

⑪ 2階共同楽習コーナー内

	期間	テーマ	展示点数等	担当
1	6/26～11/25	こうちのohana満開プロジェクト	約50点	行政支援
2	1/9～3/28	高知の花の展示	約50点	行政支援
合計			約100点	

(2) パネル等展示

年間48テーマのパネル等展示を実施した。

① 1階休憩コーナー

	期間	展示名	展示団体
1	4/2～4/22 ※4/10～5/6臨時 休館	発達障害を理解するためのパネル展	高知県障害福祉課 高知県自閉症協会
2	5/1～23 (中止)	ボランティア活動紹介&養成講座募集	高知声と点字の図書館
3	6/11～24	食育月間の取組紹介	高知市教育環境支援課
4	6/25～7/22	JICA事業紹介写真展～高知発信・JICAボランティアの活動紹介～	JICA四国
5	7/31～8/14	よさこい展示	オーテピア高知図書館
6	8/14～9/2	森林率日本一の高知家で木と生きる	高知県森づくり推進課
7	9/3～9	NHKこども絵画展	NHK高知放送局
8	9/10～30	バリアフリー図書関連展示	高知声と点字の図書館
9	10/1～14	里親制度パネル展	高知県児童家庭課
10	10/15～28	個別労働相談・あっせん制度のPR 働き方改革パネル展	高知県労働委員会事務局
11	10/29～11/10	公共建築パネル展	高知県建築課
12	11/11～18	税の作品展	高知税務署
13	11/19～29	チェコスロバキアオリパラ展	高知県スポーツ課
14	12/3～9	令和2年度高知市人権作品展	高知市人権こども支援課
15	12/10～16	第30回「こんなまちにすみたい」図画コンクール受賞者作品展	高知市地域コミュニティ 推進課
16	12/17～1/13	『こうち森林救援隊の活動』展	高知森林救援隊
17	1/28～2/24	令和2年度高知県「南海トラフ地震に備えよう！」啓発ポスター標語コン クール 受賞作品展	高知県南海トラフ地震対 策課
18	3/4～31	みんなで調べた高知県のタンポポ 2020	牧野植物園
19	3/4～31	JICA事業紹介パネル展	JICA四国

② 2階共同楽習スペース (ラーニング・コモンズ)

	期間	展示名	展示団体
1	3/3～4/17 ※4/10～5/6 臨時休館	短詩型文学賞受賞作品展	オーテピア高知図書館
2	5/12～6/3	消費者月間パネル展	高知県消費者センター
3	5/12～6/14	高知の企業が續々開発！コロナウイルス対策グッズ展	オーテピア高知図書館
4	6/4～9	高知県リサイクル製品等認定制度パネル展	高知県環境対策課
5	6/25～7/1	男女共同参画推進月間パネル展示	高知県県民生活・男女共同参画課
6	6/26～11/25	こうちのohana満開プロジェクト	高知市農林水産課
7	7/2～8	高知空襲展	高知市総務課
8	8/8～30	がん患者さんの感じるコロナウイルスへの不安について	高知大学医学部附属病院がん治療セ ンター(がん相談支援センター)
9	9/3～9	男女共同参画パネル展 (防災)	高知市人権同和・男女共同参画課
10	9/10～10/7	森林保全ボランティア活動紹介パネル展	高知県林業環境政策課
11	10/8～11/3	動物愛護の絵画展	高知県食品衛生課
12	11/5～24	移動消費者の部屋	中国四国農政局
13	11/25～12/2	令和2年度世界エイズデー啓発パネル展	高知市地域保健課
14	12/2～15	『第11回高知国際版画トリエンナーレ展』関連展示	高知県工業振興課

	期間	展示名	展示団体
15	12/3～16	第20回高知市少年非行防止ポスター展	高知市少年補導センター
16	12/17～1/13	令和2年度薬物乱用防止ポスター・標語コンテスト	高知県医事薬務課
17	1/9～3/28	高知の花の展示	高知県農産物マーケティング戦略課
18	1/14～26	自然環境について調査報告	高知県環境共生課
19	2/4～3/3	地場産業大賞の発表	高知県産業振興センター
20	3/2～31	高知県内のJICAの取り組み&協力隊紹介～SDGs編～	JICA四国
21	3/9～4/15	短詩型文学賞受賞作品展	オーテピア高知図書館

③ 2階北階段下

	期間	展示名	展示団体
1	8/7～30	よさこい写真展示	オーテピア高知図書館
2	9/10～16	高知市シェイクアウト訓練2020	高知市地域防災推進課
3	10/17～30	高知 路面電車 写真展	高知市暮らし・交通安全課
4	12/19～1/14	ぶっとなでるいきもの展	高知新聞企業
5	2/2～28	高知県立高等技術学校の作品展	高知県立高等技術学校

④ 2階東階段下

	期間	展示名	展示団体
1	10/17～30	高知 路面電車 写真展	高知市暮らし・交通安全課

⑤ 3階視聴覚

	期間	展示名	展示団体
1	10/17～30	高知 路面電車 写真展	高知市暮らし・交通安全課

⑥ 高知資料

	期間	展示名	展示団体
1	7/18～8/30	よさこいポスター展示	オーテピア高知図書館

5 グループ室・研究個室・視聴ブースの利用状況

(単位：件)

部屋名	配置場所	利用件数	合計
グループ室2	2階 一般開架スペース北	0	0
グループ室3	2階 一般開架スペース東	0	
グループ室1 ※注 事前予約制	2階 一般開架スペース北	0	
グループ室4 ※注 事前予約制	3階 健康・安心・防災スペース内	0	
グループ室5 ※注 事前予約制	3階 ビジネス・科学・産業・農業スペース内	0	
研究個室1・2・3	3階 健康・安心・防災スペース内	2,522	6,957
研究個室4・5・6	3階 ビジネス・科学・産業・農業スペース内	2,485	
研究個室7・8・9	3階 高知資料コーナー内	1,950	
視聴ブースA (車椅子用)	3階 視聴覚資料コーナー	82	2,764
視聴ブースB (グループ用)		148	
視聴ブースC (個人用)		159	
視聴ブースD (個人用)		275	
視聴ブースE (個人用)		459	
視聴ブースF (個人用)		685	
視聴ブースG (個人用)		956	
	総合計		9,721

※注のない部屋は当日予約制。

※グループ室は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月1日から利用を中止。

6 公開書庫・塩見文庫の利用状況

(単位：人)

	合計		同時利用		塩見文庫のみ		同伴者	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
4月	1	5	1	5	0	0	0	0
5月	0	4	0	4	0	0	0	0
6月	4	13	4	13	0	0	0	0
7月	2	16	2	16	0	0	0	0
8月	1	20	1	19	0	0	0	1
9月	4	12	3	12	1	0	0	0
10月	2	20	2	20	0	0	0	0
11月	2	13	2	13	0	0	0	0
12月	4	14	4	14	0	0	0	0
1月	5	13	5	13	0	0	0	0
2月	2	8	2	8	0	0	0	0
3月	2	12	2	12	0	0	0	0
小計	29	150	28	149	1	0	0	1
合計	179		177		1		1	

※「塩見文庫」は、高知市小津町にあった「塩見文庫（小津図書館）」を起源とする特設コーナー。元の「塩見文庫」は、高知県選出（1回目は全国）の元参議院議員で、自治大臣兼国家公安委員会委員長や厚生大臣を歴任した塩見俊二氏と和子夫人が、高知市に設立した私設図書館。平成14年3月に閉鎖となった後、蔵書約5万5,000冊が県立図書館へ移管され、このうち約1万3,000冊がオーテピア高知図書館M3階において一般の利用に供されている。

※公開書庫はM3階・3階・M4階。

※公開書庫・塩見文庫の公開日は、水曜・木曜・金曜（祝日、休館日は除く）。

※利用時間は、午前の部が9：30～12：00（受付9：30～11：30）、午後の部が13：00～16：30（受付13：00～16：00）。

7 貸し施設（ホール・研修室・集会室）の概要と利用状況

オーテピアには、会議や催し物に利用できるホール、研修室、集会室がある。使用料は室料のみで、設備や備品類は無料で利用できる。

【概要】

室名	面積・座席	設備
ホール	223.06 m ² 120 席 ※机なし200 席	机40、イス200、電動昇降スクリーン(120 型)、天吊型プロジェクター、スピーカ、マイク(有線2本、ワイヤレス2本、タイピン型1台)、マイクスタンド(卓上型2台、床上型2台)、書画カメラ、演壇、演台、花台、映写室、難聴者補聴システム、ホワイトボード
研修室	141.18 m ² 90 席	机30、イス90、手動昇降スクリーン(100 型)、移動型プロジェクター、スピーカ、マイク(有線1本、ワイヤレス1本、タイピン型1台)、マイクスタンド(卓上型1台、床上型1台)、ホワイトボード
集会室	115.15 m ² 72 席	机24、イス72 ※ 研修室と同じ備品を装備

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、収容人数(席数)の50%以内で利用

【料金】

区分	基本使用料			超過使用料 (超過時間1時間ごとに)
	【午前】9～12時	【午後】13～17時	【夜間】17～20時	
ホール	10,630円	14,170円	10,630円	3,540円
研修室	7,300円	9,730円	7,300円	2,430円
集会室	6,600円	8,800円	6,600円	2,200円

※ホール等が使用できるのは、オーテピア高知図書館の開館時間内

開館時間：火～金 9：00～20：00

土日祝 9：00～18：00（7・8月の土曜日は9：00～20：00）

※使用料は【午前】【午後】【夜間】の区分毎の料金

※使用時間の中には、準備及び片付けに要する時間も含む。

【利用率】

室名 貸出区分	ホール			研修室			集会室			平均
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	
利用率 (%)	61.7	69.9	34.5	55.8	67.3	26.6	58.4	72.5	18.6	54.9

※利用率＝利用された貸出区分÷開館日の貸出区分合計。主催事業も含む。

※4月11日から5月10日まで新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館のため、集計に含めない。

8 駐車場の概要と利用状況

【オーテピア専用駐車場の概要】

駐車可能台数	利用料金	利用可能時間
100台 内訳) 平面駐車場40台 機械式駐車場60台	最初の60分まで400円、以降は30分ごとに100円	火～金 8:45～20:15 土日祝 8:45～18:15 (7、8月の土曜日及び祝日が金曜日に当たるときは20:15まで)

※各館のカウンターで割引の手続きをすることにより、施設利用者は最初の60分まで無料。

※周辺の指定民間駐車場を利用した場合も、基本料金の割引が適用される。

【利用状況】

オーテピア専用駐車場		指定民間駐車場	
精算額(収入額:円)	5,523,500円	駐車料金負担額	4,155,202円
出庫台数	87,175台	割引認証台数	14,888台
割引認証台数	84,958台		

【指定民間駐車場一覧】

(令和3年3月31日現在)

- ・OKパーキング
- ・柳町スカイパーキング
- ・パーキング24追手筋店
- ・タイムズひろめ市場
- ・畑山ビルパーキング
- ・セントラルパーキング
- ・パーキング24廿代町店
- ・高知市中央公園地下駐車場

XI 高知県立図書館

1 県立図書館機能

(1) 市町村図書館への支援

県内の市町村における公立図書館の設置率は、令和3年3月末現在で70.58%となっている。

県内の読書環境の向上を目的として、物流サービスの充実を図るとともに、移動図書館バスの巡回及び職員の派遣などにより、市町村立図書館や図書館未設置の町村の支援を実施した。

【図書館設置率（令和3年3月31日現在）】

市町村別	自治体数	設置自治体数	設置率
市	11	11	100.00%
町	17	11	64.70%
村	6	2	33.33%
合計	34	24	70.58%

【高知県内公共図書館一覧表（令和3年3月31日現在）】

No	図書館名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
1	高知県立図書館 (オーテピア高知図書館)	780-0842	高知市追手筋2丁目1-1	088-872-6005	088-872-6479
2	室戸市立市民図書館	781-7102	室戸市室津2404-5	0887-22-0161	0887-22-0161
3	安芸市民図書館	784-0001	安芸市矢ノ丸3丁目12-29	0887-35-5638	0887-35-5638
4	南国市立図書館	783-0006	南国市篠原1801-5	088-863-0469	088-863-0220
5	香南市香我美図書館	781-5332	香南市香我美町徳王子2220-1	0887-55-0022	0887-55-5737
6	香南市野市図書館	781-5232	香南市野市町西野594	0887-56-3434	0887-56-3435
7	香美市立図書館	782-0031	香美市土佐山田町東本町2-1-20	0887-53-0301	0887-53-0307
8	香美市立図書館香北分館	781-4292	香美市香北町美良布1103-4	0887-59-4550	0887-59-4550
9	香美市立図書館物部分館	781-4401	香美市物部町大橋1390-1	0887-52-9295	
10	高知市立市民図書館 (オーテピア高知図書館)	780-0842	高知市追手筋2丁目1-1	088-823-4946	088-823-9352
11	高知市立旭市民図書館	780-0935	高知市旭町3丁目121	088-872-0322	
12	高知市立潮江市民図書館	780-8010	高知市棧橋通2丁目1-50	088-832-4044	088-832-4049
13	高知市立江ノ口市民図書館	780-0051	高知市愛宕町1丁目10-7	088-873-7600	
14	高知市立下知市民図書館	780-0815	高知市二葉町10-7	088-883-3000	088-883-3021
15	高知市立長浜市民図書館	781-0270	高知市長浜690-5	088-841-2013	
16	高知市立春野市民図書館	781-0304	高知市春野町西分340	088-894-5554	088-894-5523
17	土佐市立市民図書館	781-1102	土佐市高岡町乙3451-1	088-852-3333	088-852-3484
18	土佐市立市民図書館宇佐分館	781-1161	土佐市宇佐町宇佐888-1	088-856-2837	
19	土佐市立市民図書館戸波分館	781-1134	土佐市家俊1899-1	088-855-0805	
20	須崎市立図書館	785-0013	須崎市西古市町6-15	0889-42-2141	0889-42-2141
21	四万十市立図書館	787-8501	四万十市中村大橋通4丁目10	0880-35-2923	0880-35-2960

No	図書館名	郵便番号	所在地	電話番号	F A X 番号
22	四万十市立図書館西土佐分館	787-1601	四万十市西土佐江川崎2445-2	0880-52-2888	0880-52-2888
23	宿毛市立坂本図書館	788-0001	宿毛市中央2丁目7-14	0880-63-2654	0880-63-0155
24	土佐清水市立市民図書館	787-0306	土佐清水市幸町4-19	0880-82-4151	0880-82-4160
25	東洋町立図書館	781-7301	安芸郡東洋町大字野根丙1795	0887-28-1674	0887-28-1674
26	田野町立図書館	781-6410	安芸郡田野町1456-42	0887-38-2511	0887-38-7000
27	芸西村立図書館	781-5701	安芸郡芸西村和食甲1262	0887-33-2959	0887-32-2014
28	土佐町立図書館	781-3521	土佐郡土佐町田井1488-1	0887-82-1800	0887-70-1317
29	いの町立図書館	781-2113	吾川郡いの町元町41	088-850-4360	088-850-4362
30	津野町立図書館かわうそ館	785-0202	高岡郡津野町姫野々433-2	0889-55-3001	0889-55-3555
31	津野町立図書館虎太郎館	785-0501	高岡郡津野町力石2870	0889-62-3555	0889-62-3555
32	越知町立本の森図書館	781-1301	高岡郡越知町越知甲1948	0889-26-2433	0889-26-2433
33	梶原町立図書館	785-0610	高岡郡梶原町梶原1212-2	0889-65-1900	0889-65-1901
34	日高村立図書館	781-2153	高岡郡日高村本郷192	0889-20-1533	0889-39-1775
35	佐川町立図書館	789-1201	高岡郡佐川町乙1862-1	0889-20-0202	0889-20-0202
36	四万十町立図書館	786-0004	高岡郡四万十町茂串町9-20	0880-22-5000	0880-22-5001
37	四万十町立図書館大正分館	786-0301	高岡郡四万十町大正380	0880-27-1193	0880-27-1194
38	黒潮町立大方図書館	789-1931	幡多郡黒潮町入野6931-3	0880-43-2110	0880-43-0222
39	黒潮町立佐賀図書館	789-1720	幡多郡黒潮町佐賀920	0880-55-3150	0880-31-4010
40	大月町立図書館	789-0302	幡多郡大月町弘見2084	0880-73-0049	0880-73-0049
41	高知こどもの図書館	780-0850	高知市丸ノ内1-1-10	088-820-8250	088-820-8251

【各図書館等の要望に応じたまとめ貸し（抜粋）】

令和2年度は、182件・延べ4,887点の資料の貸出しを行った。

団体名	テーマ	貸出期間	冊数
日高村立図書館	米について（米作り・田植え・品種・生産高）	5/13～6/13	15冊
香美市立図書館香北分館	警察署と消防署	5/21～6/20	10冊
梶原町立図書館	水辺の指標生物について	5/26～6/25	23冊
佐川町立図書館	老人保健施設で読み聞かせられる紙芝居	5/23～6/23	10冊
香南市野市図書館	防災に関する本（地震・津波）	7/14～8/13	9冊
佐川町立図書館	フレイル予防の本（高齢者でも読みやすいもの）	8/19～9/20	25冊
南国市立図書館	「美しい挿絵の世界－オズボーンコレクションを中心に」展示用	1/26～2/25	51冊
本山町立本山さくら図書室	「ヨガ」展示用	2/10～4/14	44冊
四万十町立図書館	「多読本」展示用	2/16～4/4	20冊
岡豊高等学校	スポーツに関すること、管理栄養士について	8/12～9/12	15冊
大方高等学校	美術館・博物館について	9/4～10/13	59冊
高知西高等学校	公園・公共スペースにあるようなベンチが載っている本（設計・デザインのため）	10/22～11/21	14冊
安芸桜ヶ丘高等学校	SDGsの入門的な本	1/5～2/4	38冊

【移動図書館市町村別利用状況】（令和2年度）

【令和2年度移動図書館市町村別利用状況】																		
	図書館		公民館等		小 計		幼保・子ども園		小学校		中学校		その他		小 計		合 計	
	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数	団体数	冊数
室戸市	1	1,207			1	1,207									0	0	1	1,207
安芸市	1	710			1	710			6	2,102					6	2,102	7	2,812
東洋町	1	458			1	458			2	445					2	445	3	903
奈半利町			1	520	1	520							1	200	1	200	2	720
北川村			1	1,172	1	1,172									0	0	1	1,172
田野町					0	0			1	187					1	187	1	187
馬路村			2	851	2	851	2	254	2	632	2	224			6	1,110	8	1,961
安田町			2	240	2	240	1	148	1	480					2	628	4	868
芸西村	1	701			1	701									0	0	1	701
香南市	2	1,986	3	1,844	5	3,830									0	0	5	3,830
香美市	2	2,207			2	2,207	2	460	3	1,266			1	73	6	1,799	8	4,006
南国市	1	1,232			1	1,232									0	0	1	1,232
大豊町					0	0	2	63	1	605					3	668	3	668
本山町			1	2,973	1	2,973			2	358					2	358	3	3,331
土佐町	1	1,135			1	1,135	1	80							1	80	2	1,215
大川村			1	750	1	750	1	159	1	253	1	169			3	581	4	1,331
いの町					0	0									0	0	0	0
仁淀川町			3	1,879	3	1,879			1	665					1	665	4	2,544
土佐市	1	1,062			1	1,062									0	0	1	1,062
須崎市	1	960			1	960									0	0	1	960
日高村	1	1,021			1	1,021									0	0	1	1,021
佐川町	1	833			1	833	2	299	2	718					4	1,017	5	1,850
越知町	1	360			1	360	2	215							2	215	3	575
津野町	2	4,827			2	4,827									0	0	2	4,827
梶原町					0	0									0	0	0	0
中土佐町			3	2,454	3	2,454	2	400	1	181					3	581	6	3,035
四万十町	2	1,607	1	651	3	2,258	4	379	11	3,684					15	4,063	18	6,321
四万十市					0	0									0	0	0	0
土佐清水市	1	618			1	618									0	0	1	618
宿毛市					0	0									0	0	0	0
黒潮町	2	1,796			2	1,796			5	1,909					5	1,909	7	3,705
三原村			1	528	1	528			1	126	1	222			2	348	3	876
大月町	1	835			1	835									0	0	1	835
計	23	23,555	19	13,862	42	37,417	19	2,457	40	13,611	4	615	2	273	65	16,956	107	54,373

- (2) 県立学校図書館等との連携・協力〔再掲〕
 学校訪問によりニーズの聞き取りなどを行い、高等学校でも利用可能なセット貸出用の
 図書の購入を進めた。
 貸出実績 19校1,491冊

【連携展示】

	実施日	連携先	展示内容
1	2/2～28	高知県立高知高等技術学校・中村高等技術学校	高等技術学校生の作品展示

2 出版事業

高知県の歴史や社会、文化を研究するうえで基本となる資料の翻刻をおこない、近年では、藩政期の法令・触書を主題別に編年体でまとめた『憲章簿』（全7巻）、中世から近世の土佐関係の史料を集成した『南路志』（全10巻）、中世から明治初期までの土佐関係の史料叢書である『土佐國群書類従』（全13巻）および『土佐國群書類従拾遺』（全7巻）を刊行した。

【出版目録】

（令和3年3月31日現在）

▶ 憲章簿（全7巻 兼松家 編）

巻数	内容	出版形式	在庫／定価
第1巻	官掟	A5判 416頁	3,900円
第2巻	里正、浦方、山方ほか	A5判 562頁	5,500円
第3巻	穀泉、国産、御用銀	A5判 556頁	3,700円
第4巻	封疆、海禦、海衛	A5判 558頁	4,000円

巻数	内容	出版形式	在庫/定価
第5巻	商人、郷人、寺社	A 5判 582頁	6,200円
第6巻	宣令、租税	A 5判 414頁	4,500円
第7巻	版築、郵駅、租税ほか	A 5判 413頁	4,300円

▶南路志 (全10巻 武藤 致和・平道 編著)

巻数	内容	出版形式	在庫/定価
第1巻	閩国 巻1~8 (巻6は欠本)	A 5判 516頁	無
第2巻	閩国 巻9~18	A 5判 547頁	無
第3巻	閩国 巻19~33	A 5判 643頁	無
第4巻	閩国 巻34~45	A 5判 362頁	無
第5巻	年譜 巻46~59	A 5判 458頁	無
第6巻	年譜 巻60~71	A 5判 463頁	6,900円
第7巻	年譜・付録 巻72~82	A 5判 484頁	7,200円
第8巻	閩国拾遺 巻83~96	A 5判 560頁	8,200円
第9巻	年譜拾遺 巻97~108	A 5判 461頁	7,100円
第10巻	年譜拾遺 巻109~120	A 5判 452頁	6,500円

▶土佐國群書類従 (全13巻 吉村 春峰 編著)

巻数	内容	出版形式	在庫/定価
第1巻	神祇部、法度部 巻1~18	A 5判 364頁	9,300円
第2巻	主家部 巻19~32	A 5判 423頁	9,000円
第3巻	系譜部 巻33~38	A 5判 281頁	6,800円
第4巻	傳記部 巻39~49	A 5判 410頁	9,300円
第5巻	傳記部 巻50~63	A 5判 444頁	11,000円
第6巻	傳記部 巻64~73	A 5判 394頁	9,000円
第7巻	災異部、漂流部 巻74~85	A 5判 387頁	9,000円
第8巻	地理部 巻86~98	A 5判 505頁	11,000円
第9巻	紀行部、歌文部 巻99~117	A 5判 655頁	14,000円
第10巻	詩筆部 巻118~125	A 5判 429頁	10,000円
第11巻	教訓部 巻126~138	A 5判 461頁	10,000円
第12巻	雑部 巻139~150	A 5判 428頁	10,000円
第13巻	雑部 巻151~160	A 5判 428頁	10,000円

▶土佐國群書類従拾遺 (全7巻 吉村 春峰 編著)

巻数	内容	出版形式	在庫/定価
第1巻	神祇部 巻1~6 法度部 巻7~11	A 5判 435頁	10,285円
第2巻	法度部 巻12 系譜部 巻18~20 主家部 巻13~17	A 5判 455頁	10,285円
第3巻	傳記部 巻21~24	A 5判 461頁	11,000円
第4巻	傳記部 巻25~33	A 5判 568頁	12,000円
第5巻	傳記部 巻34 地理部 巻36~39 漂流部 巻35	A 5判 485頁	11,000円
第6巻	紀行部 巻40~42 教訓部 巻53 歌文部 巻43~45 釋家部 巻54~58 詩筆部 巻46~52	A 5判 569頁	12,000円
第7巻	雑部 巻59~70	A 5判 584頁	13,000円

3 沿革

高知書籍館時代

明治12年8月 高知公園内懐徳館に高知書籍館（しょじゃくかん）を設置する。本図書館の始まりである（蔵書点数35,186点）

高知図書館時代

明治21年10月 書籍館を高知教育会に寄託し、高知図書館と改称する
29年5月 高知市丸ノ内（現高知城ホール）の場所に高知図書館を新築し、懐徳館から移転する

高知県立図書館時代

大正5年3月 高知市丸ノ内6番地に高知県立図書館が落成する
大正天皇御即位の記念事業である
6年4月 巡回文庫を開設する
5月 図書の館外貸出を開始する
15年4月 高知県立図書館報第1号を発行する
昭和5年2月 開設50周年記念式典を挙げる
9年2月 文部省から高知県中央図書館の指定を受ける
13年8月 夏季大衆講座を開設する
14年11月 国民精神総動員文庫を開設する
15年4月 産報文庫を開設する
20年7月 戦災のため館舎は焼失し、疎開直前の蔵書13万点は灰燼に帰する
21年1月 山内家より山内文庫の寄贈を受ける
8月 海南中学校（現高知小津高等学校）で臨時開館する
23年7月 全国初の自動車文庫を開設する
25年6月 高知市丸ノ内3番地に新館落成、開館式を行う
28年6月 古文書研究会が始まる
7月 日米センター増築開館する
30年4月 開架式閲覧方式を始める
32年3月 長宗我部地検帳の出版を始める（全19点、昭和40年3月完了）
37年9月 農業文庫を県下の農業指導所に置く
38年4月 「親子ひととき読書運動」を始める
40年4月 へき地学校巡回文庫を開設する
41年1月 長宗我部地検帳の出版に対して、高知県出版文化特別賞を受ける
43年10月 第1回高知県図書館大会を開催する
45年3月 農業文庫を本庁（農林部）へ移管する
46年4月 走るこども図書館（自動車文庫）を開設する
47年4月 新館建設のため塩見文庫へ一時移転する
48年6月 古文書等緊急調査事業（川北文書）を昭和48年度文化庁補助事業により実施する
8月 新館落成式を挙げる
子ども読書センターが発足する
10月 全国図書館大会を高知市で開催する
12月 『皆山集』の出版を始める（全10巻、昭和53年3月完了）
49年3月 高知県公立図書館長会が発足する
10月 古文書等緊急調査事業（川北文書）を昭和49年度文化庁補助事業により実施する
50年7月 全国移動図書館研究集会を高知市で開催する
12月 身体障害者利用のための施設改造を行う
51年1月 県下郷土資料総合目録の出版に対して、第20回高知県出版文化賞を受ける
52年4月 館長の下に次長制を敷く
6月 高知県立図書館報（『とさみずき』）を復刊する
53年4月 対面朗読を開始する
54年2月 『皆山集』の出版に対して、第23回高知県出版文化賞を受ける
11月 開館100周年記念行事として、功績者及び寄贈者に表彰状及び感謝状を贈呈するとともに、貴重蔵書特別展を開催する
55年3月 対面朗読室を改造し、視力障害者の誘導路を設置する
11月 昭和56年度全国公共図書館奉仕部門研究集会を高知市で開催する
57年1月 『憲章簿』の出版を始める（全7巻、昭和61年12月完了）

昭和59年 5月	高鴨文庫を開設する
62年12月	第16回全国移動図書館研究集会を高知市で開催する
平成 2年 4月	工業所有権広報類地方閲覧所を高知県工業技術センターに移管する
6月	『南路志』の出版を始める（全10巻、平成9年度完了）
5年 3月	高知県教育委員会が高知県社会教育委員会に対して「今後の県立図書館の整備・運営のあり方について」を諮問する
6年 3月	高知県社会教育委員会が、同上の諮問に対する答申を行う
11月	日曜開館を開始する
7年 3月	「新高知県立図書館整備構想」を高知県教育委員会が発表する
8年 9月	資料の書誌情報のデータ化作業を開始する
11月	第28回児童に対する図書館奉仕全国研究集会並びに平成8年度日本図書館協会公共図書館部会児童図書館分科会委員会を高知市で開催する
9年 9月	子ども読書室の開館時間を午前9時から午後5時までとする
10年 2月	『南路志』の出版に対して、第42回高知県出版文化賞特別賞を受ける
12月	『土佐國群書類従』の出版を始める（全13巻、平成22年度完了）
11年 3月	北側玄関の自動ドア化と車いす進入斜路の拡幅を行う
12年 1月	1階に移動式書架を設置する
4月	図書館情報システムの運用を開始する 館内組織を総務課、資料課、利用サービス課、普及協力課の4課制に改正する
7月	ウェブ・サイトを開設する
12月	1階に移動式書架を追加設置する
13年 4月	国立国会図書館総合目録ネットワークに参加する
14年 3月	図書館情報ネットワークシステムを設置する
15年 8月	「塩見文庫」の公開を始める
16年 2月	高知県視聴覚ライブラリーを高知市大原町の高知県教育センター分館へ移転する
7月	日本経済新聞等の記事検索データベース「日経テレコン21」の提供を開始する
18年 4月	2階西閲覧室をジョブ・コーナーとして整備する
19年 4月	総務課を廃止し、4課制から3グループ制に改正する（情報資料課を情報資料グループ、利用サービス課を利用サービスグループ、普及協力課を普及協力グループに改正） IT環境の充実のため、公衆無線LANを2階ジョブ・コーナーに設置する
5月	高知大学総合情報センター（図書館）と相互協力に関する協定を締結する
20年 1月	移動図書館バスの車体への広告主の募集を開始する
3月	図書館情報システムを更新する
4月	組織をグループ制からチーフ制に改正する。（支援協力担当チーフ、情報資料担当チーフ、利用サービス担当チーフを置く） 広告掲載の移動図書館バスの運行を開始する 宅配貸出（障がい者）サービスを開始する 官報情報のデータベース「官報情報検索サービス」の提供を開始する
7月	高知県モラロジー協議会青年クラブ連絡会から児童書39点の寄贈を受ける
9月	山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、プログラミングやウェブ・デザインの図書を中心とした「ヤマキン・ライブラリー」をジョブ・コーナー内に開設する
21年 3月	国際ソロプチミストよさこい高知から児童書130点の寄贈を受ける
4月	坂本龍馬研究者・作家であった故宮地佐一郎氏の旧蔵書を収めた「宮地佐一郎文庫」を公開する 移動図書館バス運行を委託する
8月	「高知県の図書館行政のあり方」を提言する
10月	高知県モラロジー協議会青年クラブ連絡会から児童書161点の寄贈を受ける
12月	山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書405点を購入する
22年 3月	高知新聞記事検索データベースおよび課金式プリンタの提供を開始する 1階書庫（No.8）を移動式書架に改修する 高知工科大学附属情報図書館と相互協力に関する協定を締結する
10月	新図書館基本構想検討委員会を設置する
12月	山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書350点を購入する 子育て支援図書セットの県内市町村図書館等への貸出しを開始する
23年 1月	子ども読書室に子育て支援図書コーナーを設置する
3月	新図書館（高知県立図書館、高知市民図書館本館）基本構想が、高知県教育委員会において決定される
4月	新図書館整備課を設置する。利用サービス担当チーフ及び司書1名を新図書館整備課の兼務職員とする サピエ図書館会員となる（平成29年度末で退会＜オーテピア高知声と点字の図書館に集約＞）

- 平成23年 6月 旧大柘高等学校（香美市）に外部書庫を設ける
土佐料理研究家・宮川逸雄氏ご遺族からの寄付により、日本の食文化に関する本を購入する
- 7月 新図書館等複合施設整備基本計画が、高知県教育委員会において策定される
高知学園短期大学図書館と相互協力に関する協定を締結する
倉庫3に空調設備を設け、マイクロフィルムを移転、保管する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書467点を購入する
- 24年 2月 『土佐國群書類従』の出版に対して第56回高知県出版文化賞特別賞を受ける
- 3月 新図書館等複合施設基本設計が完了する
『土佐國群書類従拾遺』の出版を始める（全7巻、令和元年度完了）
高知県立大学総合情報センターと相互協力に関する協定を締結する
高知短期大学（令和元年度閉学）総合情報センターと相互協力に関する協定を締結する
高知県国際交流協会と相互協力に関する協定を締結する
- 10月 農業データベース「ルーラル電子図書館」の提供を開始する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書425点を購入する
新図書館情報システム等の基本設計が完了する
- 25年 5月 毎日新聞記事データベース「毎索」の提供を開始する
- 7月 高知県立図書館・高知市民図書館共通利用カードの発行を開始する
- 8月 新図書館等複合施設の実施設計が完了する
- 11月 LEDでECOになる会からの寄附により図書54点を購入する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書410点を購入する
- 26年 1月 国立国会図書館の「図書館向けデジタル資料送信サービス」の提供を開始する
- 3月 LEDでECOになる会からの寄附により図書を132点購入する
- 7月 新図書館等複合施設の建築工事に着工する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書380点を購入する
- 27年 4月 組織を改正し、専門企画員（司書育成・サービス推進担当）及び総務企画担当チーフを置く
- 6月 新図書館の開館に向け、県市合同による新図書館情報システムの暫定稼働を開始する
- 9月 新図書館等複合施設の名前が「オーテピア」に決定する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書391点を購入する
- 28年 3月 新図書館（高知県立図書館、高知市民図書館本館）の対外的な一般名称を「オーテピア高知図書館」とする
- 4月 総務企画担当チーフ及び司書1名を新図書館整備課の兼務職員とする
新図書館整備課主幹1名を図書館の兼務職員とする
高知県立図書館協議会と高知市立市民図書館協議会の委員を同一とし、両協議会を原則として同時開催することとする
- 7月 朝日新聞記事データベース「聞蔵Ⅱビジュアル」、読売新聞記事データベース「ヨミダス歴史館」、市場情報評価ナビ「MieNa（ミーナ）」の提供を開始する
- 8月 世界の産業、経済、消費者情報を提供する英文データベース「Research monitor」（R2.3提供終了）、医学・薬学・科学技術文献情報のデータベース「JDreamⅢ」の提供を開始する
- 9月 絵図・地図・大判資料のデジタル化画像の試行公開を開始する（平成30年度からデジタルギャラリーとして正式公開）
- 10月 企業情報を提供するデータベース「CD・Eyes50」の提供を開始する
- 12月 山本貴金属地金（株）のふるさと納税により、図書404点を購入する
機械工業を中心とする経済・産業・企業に関するデータベース「BIコモンズ電子ライブラリ」（R3.3提供終了）の提供を開始する
- 29年 1月 オーテピア高知図書館サービス計画を高知県・高知市で策定する
- 2月 新図書館等複合施設「オーテピア」のロゴマークを決定する
旧高知県森林整備公社（高知市）に朝倉書庫を設ける（30年5月にオーテピアへ図書搬出後、閉鎖）
- 4月 法情報総合データベース「D1-Law.com」の提供を開始する
- 5月 マーケティング情報データベース「Mpac」、雑誌記事の索引データベース「ざっさくプラス」、「Web OYA-bunko」、医学・歯学・薬学・看護学及び関係分野の論文情報データベース「医中誌Web」、看護に関する文献情報データベース「最新看護索引Web」、ブリタニカ国際大百科事典ほかを収録した「ブリタニカ・オンライン・ジャパン」（R3.3提供終了）の提供を開始する
龍溪書舎から図書1,332点の寄贈を受ける
- 9月 1926年以降に出版された本の情報を収録する「bookplus」、日本最大規模の雑誌・論文情報データベース「magazineplus」、総合人物情報データベース「whoplus」の提供を開始する
新図書館等複合施設オーテピアのプレサイトを開設する
- 10月 電子書籍貸出サービス「高知県電子図書館」の提供を開始する

平成29年10月	新聞・雑誌記事データベース「ELNET」の提供を開始する
12月	YAMAKIN（株）のふるさと納税により、図書417点を購入する 高知県立図書館閉館（12/28）。同日、閉館セレモニーを実施する 新図書館等複合施設「オーテピア」竣工
30年1月	休館中の対策として、新聞や雑誌の「閲覧コーナー」を1階エントランスに臨時開設（1/9～2/15）する とともに、データベースの提供を高知市民図書館本館仮設図書館にて実施する
2月	オーテピアへの図書の移転が、外部書庫（大栃書庫）から始まる 特定非営利活動法人高知こどもの図書館と相互協力に関する協定を締結する
3月	オーテピア4階へ事務室を移転する 高知ライオンズクラブから図書49点の寄贈を受ける
4月	次長職を廃止し、副館長を置く 組織を3課制に改正し、総務課長、支援協力・情報資料管理課長、企画調整課長及び企画調整担当チーフを置く。総務企画担当チーフを総務担当チーフに、情報資料担当チーフを情報資料管理担当チーフに、利用サービス担当チーフを図書利用担当チーフに改める
6月	オーテピアウェブ・サイトがオープンする
7月	オーテピア高知図書館、高知みらい科学館、オーテピア高知声と点字の図書館が開館する（7/24） 辞書・事典データベース「ジャパンナレッジLib」の提供を開始する
12月	YAMAKIN（株）のふるさと納税により、図書268点を購入する
平成31年3月	寺尾隆志氏からの寄付金により、県内高等学校分として184点、図書館分として112点の図書を購入する 立石萬寿男氏からの寄付金により、図書619点を購入する
4月	高知リハビリテーション専門職大学図書館と相互協力に関する協定を締結する
令和元年12月	YAMAKIN（株）のふるさと納税により、図書311点を購入する
令和2年3月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（3/4～24）する 立石萬寿男氏からの寄付金により、図書631点を購入する YAMAKIN（株）からの寄付金により、図書391点を購入する
4月	マーケットデータとカンパニーデータを収録するデータベース「マーケットシェア辞典オンライン」、「日本農業新聞データベースサービス」の提供を開始する 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（4/11～5/10）する
8月	高知学園短期大学図書館との相互協力協定を高知学園大学図書館を含むものに変更する
12月	YAMAKIN（株）のふるさと納税により、図書308点を購入する
令和3年3月	移動図書館バスを購入する 移動図書館バス購入にかかる寄付金の感謝状贈呈式を開催する 立石萬寿男氏からの寄付金により、図書571点を購入する YAMAKIN（株）からの寄付金により、図書393点を購入する システム機器更新作業のため、休館（3/1～3/8）する

4 条例・規則等

（1）高知県立図書館の設置及び管理に関する条例

（昭和25年11月4日条例第68号）

改正 平成29年10月13日条例第40号

（設置）

第1条 図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、県民の利用に供することにより、県民の暮らしや仕事に役立ち、地域を支える情報拠点として、県民の教育及び文化の発展並びに地域の振興に寄与するため、高知県立図書館（以下「県立図書館」という。）を高知市に設置する。

（休館日等）

第2条 県立図書館の休館日は、次に掲げるとおりとする。ただし、高知県教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は臨時に開館することができる。

- （1）月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日（次条第1項において「休日」という。）に当たるときを除く。）
- （2）12月29日から翌年の1月4日までの日
- （3）館内整理日（毎月第3金曜日（8月及びその日が休日に当たる月を除く。））
- （4）資料特別整理期間（8月中に4日以内で教育委員会が定める日）

（開館時間）

第3条 県立図書館の開館時間は、午前9時から午後8時までとする。ただし、日曜日、土曜日及び休日の開館時間は、午前9時から午後6時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が特に必要があると認めるときは、同項に規定する開館時間を変更することができる。

(損害賠償)

第4条 県立図書館を利用する者は、故意又は過失により県立図書館の資料等を損傷し、又は滅失したときは、これによって生じた損害を知事の認定に基づき賠償しなければならない。

(事務の委託)

第5条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第252条の14第1項の規定により、県立図書館の管理に関する次に掲げる事務を高知市に委託する。

- (1) 施設及び設備の管理に関する事務
- (2) 研修室、集会室、ホール及び駐車場の使用の許可及び使用料の徴収(減免及び還付を含む。)に関する事務
- (3) 行政財産の目的外使用に関する事務
- (4) 専門性を要しない図書館業務に関する事務

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、県立図書館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

一部改正〔平成29年条例40号〕

※附則省略

(2) 高知県立図書館の管理運営に関する規則

(昭和52年3月29日教育委員会規則第3号)

改正 平成30年4月3日教育委員会規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、高知県立図書館(以下「県立図書館」という。)の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(県立図書館の利用)

第2条 県立図書館を利用しようとする者(以下「利用者」という。)は、高知県立図書館長(以下「館長」という。)の定める手続によらなければならない。

(書庫内の資料利用数)

第3条 利用者が県立図書館内(次条において「館内」という。)で同時に利用できる書庫内の資料の数は、図書等(図書、雑誌、新聞、官公報類、古文書等をいう。以下同じ。)にあっては20点以内、その他の資料(視聴覚資料、マイクロフィルム等をいう。以下同じ。)にあっては10点以内(いずれも高知市立市民図書館(以下「市民図書館」という。)の資料の点数を含む。)で館長が定めるものとする。ただし、館長が特に必要があると認められた場合は、この限りでない。

(館内での資料利用場所)

第4条 利用者が館内で資料を利用しようとするときは、館長が定める場所において利用しなければならない。

(館外貸出しを受けることができる個人)

第5条 次の各号のいずれかに該当する個人は、県立図書館の館外への資料の貸出し(以下「館外貸出し」という。)を受けることができる。

- (1) 県内に住所又は居所を有する者
- (2) 県外に住所を有する者であって、館長が適当であると認められたもの

(個人登録及び利用カードの交付等)

第6条 資料の館外貸出し等を受けようとする個人は、館長の定めるところにより登録を行い、県立図書館を利用するためのカード(県立図書館及び市民図書館の間で共通して利用できるカードをいう。以下「利用カード」という。)の交付を受けなければならない。

2 前項の登録をするときは、氏名及び住所を証明するに足るものを提示しなければならない。ただし、中学生以下の者については、これを省略することができる。

3 利用カードの有効期間は、交付の日から3年間とする。これを更新するときの期間についても同様とする。

4 利用カードの交付を受けた個人は、利用カードの有効期間が満了し、当該有効期間を更新しないときは、当該利用カードを速やかに返却しなければならない。

(個人への館外貸出点数)

第7条 個人に対して同時に館外貸出しをすることができる資料の数は、図書等にあっては20点以内、その他の資料にあっては10点以内(いずれも市民図書館で館外への貸出しを受ける資料の点数を含む。)で館長が定めるものとする。ただし、館長が特に必要があると認められた場合は、この限りでない。

(個人への館外貸出期間)

第8条 個人に対して館外貸出しをする資料の貸出期間は、次に掲げるとおりとする。ただし、館長が特に必要があると認められた場合は、この限りでない。

- (1) 図書等については、14日以内

(2) その他の資料については、館長の定める期間
(館外貸出しを受けることができる団体)

第9条 図書館、県内の公民館、官公署及び学校その他館長が適当であると認めた団体(以下「団体」という。)は、県立図書館の資料の館外貸出しを受けることができる。

(団体登録及び利用カードの交付等)

第10条 資料の館外貸出しを受けようとする団体は、館長の定めるところにより登録を行い、利用カードの交付を受けなければならない。

2 利用カードの有効期間は、交付の日から1年以内とする。これを更新するときの期間についても同様とする。

3 利用カードの交付を受けた団体は、利用カードの有効期間が満了し、当該有効期間を更新しないときは、当該利用カードを速やかに返却しなければならない。

(団体への館外貸出点数)

第11条 団体に対して同時に館外貸出しをすることができる資料の数は、50点以内(市民図書館で館外への貸出しを受ける資料の点数を含む。)とする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(団体への館外貸出期間)

第12条 団体に対して館外貸出しをする資料の貸出期間は、1月以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(館外貸出しの制限)

第13条 次に掲げる資料は、館外貸出しを受けることができない。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

- (1) 貴重資料及び参考資料
- (2) 郷土資料(貸出し対象資料を除く。)及び寄託資料
- (3) 新聞及び官公報類
- (4) 古文書
- (5) マイクロフィルム
- (6) 前各号に掲げるもののほか、館長が貸出しを不適当と認めたもの

(館外貸出しの停止)

第14条 利用者が、第8条又は第12条の規定にかかわらず、貸出期間を経過した日から6月を超えても資料を返納しない場合は、当該利用者は、新たに資料の館外貸出しを受けることができない。

2 館長は、利用者が市民図書館の資料の館外への貸出しを受けている場合において、当該資料の貸出期間を経過した日から6月を超えても返納していないことが判明したときは、資料の館外貸出しを停止することができる。

(利用カードの紛失及び再交付)

第15条 利用カードの交付を受けた利用者は、当該利用カードを紛失した場合は、速やかにその旨を届け出なければならない。

2 館長は、前項の規定による届出を受理したときは、紛失した利用カードを失効させるとともに、届け出た者の申し出により、利用カードの再交付を行うものとする。

(利用カードの譲渡及び貸与の禁止)

第16条 利用カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。ただし、館長が認めた場合は、代理人が貸出しを受けることができる。

(利用カードの失効)

第17条 第14条の規定により資料の館外貸出しを停止された場合又は第5条若しくは第9条の規定に該当しなくなった場合は、その者の利用カードは、その日から効力を失う。この場合において、利用者は、無効になった利用カードを速やかに返却しなければならない。

(自動車文庫)

第18条 県立図書館に自動車文庫を設け、県内の図書館、公民館、官公署、学校その他館長が必要があると認めた団体を定期巡回し、県立図書館の資料を貸し出すことができる。

2 前項の自動車文庫を利用しようとする者は、館長の定める手続によらなければならない。

(自動車文庫の貸出資料数等)

第19条 前条第1項の自動車文庫において同時に貸し出すことができる資料の数は、200点以内とし、貸出期間は、次回の巡回日までとする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(登録内容の変更届)

第20条 利用カードの交付を受けた者及び第18条第1項の自動車文庫を利用する者は、第6条第1項若しくは第10条第1項の規定による登録内容又は第18条第2項の手続の際の内容に変更があった場合は、速やかに届け出なければならない。

(損傷等の届出)

第21条 利用者は、県立図書館の資料等を損傷し、又は滅失したときは、速やかに館長に届け出なければならない。

2 前項の規定による届出をした者は、館長の指示に従い、現品、相当の代替品その他館長が定める方法をもって弁償しなければならない。第6条第4項、第10条第3項、第15条第1項、第16条又は第17条の規定に違反したことにより生じた損害についても同様とする。

(資料の寄贈等)

第22条 館長は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 県立図書館に、資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、館長の定める手続によらなければならない。

(委任)

第23条 この規則に定めるもののほか、県立図書館の管理運営に関し必要な事項は、館長が定める。

※附則省略

(3) 高知県立図書館利用規程

(平成20年4月1日施行)

平成30年7月24日 一部改正

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規程は、高知県立図書館の管理運営に関する規則(昭和52年高知県教育委員会規則 第3号。以下「規則」という。)第2条、第10条第1項、第18条第2項、第22条第2項、第23条の規定に基づき、高知県立図書館(以下「県立図書館」という。)の利用等に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

(1) 資料 県立図書館が所蔵する図書、雑誌、新聞、官公報類、古文書、DAISY録音図書等、視聴覚資料(カセットテープ、ビデオテープ、CD-ROM、CD、DVD等)、マイクロフィルム等をいう。

(2) 貴重資料 資料のうち、以下のものをいう。

ア 国又は地方公共団体による文化財指定・登録を受けているもの

イ 第二次世界大戦終戦以前及び終戦後まもない時期の刊行物で、特に保存の必要性の高いもの

ウ 古文書、古記録、書簡、原稿類等の非刊行物の原本又は写本のうち、特に保存の必要性の高いもの

エ その他高知県立図書館長(以下「館長」という。)が必要と認めたもの

(3) 図書等 資料のうち、図書、雑誌、新聞、官公報類、古文書、DAISY録音図書等をいう。

(4) 館内閲覧 個人に対し書庫内の資料の県立図書館内での閲覧を認めることをいう。

(5) インターネット閲覧 県立図書館内に設置した利用者用パソコンで、ウェブサイト又は外部データベースの閲覧を認めることをいう。

(6) 個人貸出し 個人に対し資料の県立図書館外での利用を認めて貸し出すことをいう。

(7) 資料のリクエスト 資料の貸出しの予約又は未所蔵資料の貸出しを希望することをいう。

(8) 団体貸出し 団体に対し図書等の県立図書館外での利用を認めて貸し出すことをいう。

(9) 移動図書館 規則第18条第1項の自動車文庫をいう。

(10) サービスポイント 移動図書館が巡回先において資料の貸出しを行う拠点をいう。

(資料の利用制限)

第3条 資料のうち利用を制限するものは、次に掲げるとおりとする。

(1) 法令の定めるところにより、利用の制限を受ける資料

(2) 人権、プライバシーその他の権利を侵害するおそれがあるため、館長が利用を制限することが適当であると認めた資料

(3) 寄託された資料のうち、寄託者が利用の制限を付した資料

(4) 劣化が著しいため、館長が利用を制限することが適当であると認めた資料

(5) 前各号に掲げるもののほか、館長が利用を制限することが適当であると認めた資料

2 前項の規定による資料の利用の制限に関し必要な事項は、館長が別に定める。

第2章 利用カードの交付

(利用カード)

第4条 規則第6条第1項に定める利用カードの交付を受けようとする個人は、別記第1号様式によるオーテピア高知図書館・高知市民図書館分館分室共通利用カード申込書(以下「利用カード申込書」という。)を提出しなければならない。

2 規則第20条の規定により変更の届出をしようとする者は、当該変更事項を確認することができるものを添えて変更の手続を行わなければならない。ただし、氏名の変更又は住所の変更以外の変更については、当該変更事項を確認することができるものを添えることを省略することができる。

3 規則第6条第2項の規定は、前項の変更の手続について準用する。

(利用カードの利用条件)

第5条 事実を偽って交付を受けた利用カード及び改ざんされた利用カードは利用することができないものとする。

2 利用カード申込書に記載した氏名又は住所に変更が生じているにもかかわらず、前条第2項に規定する変更の手続を行っていない場合は、当該利用カードは利用することができないものとする。

(利用カードの返納等)

第6条 利用カードの有効期間の終了前に返納があった場合は、当該利用カードは返納の時点で失効とする。

2 利用カードの更新は、利用カードを添えて申し出なければならない。

3 規則第6条第2項の規定は、前項の更新の手続について準用する。

(利用カードの紛失等)

第7条 第4条第1項の規定は、利用カードの再交付を受ける場合の手続について準用する。

第3章 館内利用

(閲覧)

第8条 書庫内の資料(貴重資料を除く。)を閲覧しようとする者は、利用者用端末から出力した資料情報又は別記第2号様式による館内閲覧申込書に利用カードを添えて申し込むものとし、閲覧後は当該資料を職員に返却しなければならない。

2 マイクロフィルムを閲覧しようとする者は、別記第3号様式によるマイクロフィルム閲覧申込書に利用カードを添えて職員に提出しなければならない。

3 貴重資料の閲覧を希望する者は、別記第4号様式による貴重資料閲覧承認申請書を館長に提出しなければならない。

4 インターネット閲覧を行おうとする者は、利用カードを職員に提出し、その指示のもとに閲覧するものとする。

5 前各項に掲げるもののほか、マイクロフィルム、貴重資料及びインターネット閲覧等の取扱いに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第4章 館外利用

第1節 個人貸出し

(個人貸出しの手続)

第9条 個人貸出しを受けようとする者は、貸出しを受けようとする資料に、利用カードを添えて貸出しの手続を行わなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、個人貸出しを受けようとする者は、自動貸出機を使用して、自ら貸出しの手続を行うことができる。

(借受者の遵守事項)

第10条 個人貸出しを受けた者(以下「借受者」という。)は、貸出しを受けた資料を他人に転貸してはならない。

(返却手続)

第11条 借受者は、来館による返却、簡易書留郵便若しくは宅配事業者による運送を利用した返送、又は県内の市町村立図書館等への返却により、貸出しを受けた資料を返却することができる。

2 前項の簡易書留郵便又は宅配事業者による運送を利用した返送に要する費用は、借受者が負担しなければならない。

(貸出期間の延長)

第12条 借受者は、貸出しを受けた資料について他に貸出し又は閲覧の予約がない場合、1回かつ2週間以内の期間に限り貸出期間の延長を申し込むことができる。

(資料紛失等の手続)

第13条 借受者は、貸出しを受けた資料を紛失し、又は損傷した場合は、速やかに別記第5号様式による紛失・損傷届により館長に届け出るとともに、弁償等についての指示に従わなければならない。

2 規則第14条に規定する館外貸出しの停止は、当該制限に係る紛失又は損傷した資料について、弁償等が履行されたとき又は弁償等の免除の決定を行ったときに解除するものとする。

(返却の遅延に対する措置)

第14条 貸出期間内に貸出しを受けた資料を返却しなかった借受者に対しては、返却の督促を行うものとする。

2 規則第14条に規定する館外貸出しの停止は、当該制限に係る貸出期間を遅延した資料が図書館に返却され、職員が当該資料の状態を正常と確認したときに解除するものとする。

(資料のリクエスト)

第15条 資料をリクエストする場合は、別記第6号様式によるリクエスト(購入・他館借受)申込書の提出又はインターネット等により申込みをしなければならない。

2 資料のリクエストに係る未所蔵資料の取得については、館長が別に定める高知県立図書館資料委員会において決定するものとする。

3 資料のリクエストに係る貸出しの予約又は前項の規定により取得した資料の貸出しのため当該資料を取り置く期間は、当該資料を利用できる状態となったときから10日以内とする。

4 第19条の相互貸借により借り受けた他館資料の貸出しのため当該資料を取り置く期間は、貸出元の館の貸出条件に従うものとする。

5 前各項に定めるもののほか、資料のリクエストの取扱いに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第2節 団体貸出し

(団体貸出しに係る利用カード)

第16条 規則第10条に定める利用カードの交付を受けようとする団体は、別記第7号様式によるオーテピア高知図書館・高知市民図書館分館分室共通利用カード申込書(団体用)(以下「利用カード申込書(団体用)」という。)に団体の名称及び所在地を証明するに足りると館長が認めた書類を添えて提出しなければならない。

2 規則第20条により変更の届出をしようとする団体は、当該変更事項を確認することができるものを添えて変更の手続を行わなければならない。

3 規則第6条第2項の規定は、前項の変更の手続について準用する。

(団体貸出しに係る利用カードの利用制限)

第17条 利用カード申込書(団体用)の記載事項に変更が生じているにもかかわらず、前条第2項に規定する変更の手続を行っていない場合は、当該利用カードは利用することができないものとする。

(団体貸出しの手続等)

第18条 団体貸出しを受けようとする団体は、団体貸出しに係る利用カードにより貸出し手続を行わなければならない。

2 第11条及び第13条から第15条までの規定は、団体貸出しの図書等に係る返却手続、資料紛失等の手続、返却の遅延に対する措置及び資料のリクエストについて準用する。

(県内外の図書館等との相互貸借手続等)

第19条 県内外の公共図書館、公民館図書室及び大学図書館等との相互貸借の手続等は、全国公共図書館協議会が定める公共図書館間資料相互貸借指針(平成11年6月23日施行)及び県内外の図書館等と締結する協定に基づくものとする。

第3節 特別貸出し

(特別貸出しの手続)

第20条 規則第13条各号に掲げる資料(以下「特別資料」という。)は、同条ただし書の規定により、館長が特に認めた場合に限り、館外貸出し(以下「特別資料の貸出し」という。)を行うことができる。

2 特別資料の貸出しを受けようとする者は、別記第8号様式による特別資料貸出承認申請書により申請し、館長の承認を受けなければならない。

3 館長は、特別資料の貸出しを承認したときは、特別資料貸出承認書により申請者に対して通知するものとする。

4 特別資料の貸出しに当たっては、以下の条件を付すものとする。

(1) 展示等の利用の際は個人のプライバシー及び人権に配慮すること。

(2) 資料の保全及び保管には万全の措置を講ずること。

(3) 資料の展示に際しては、所蔵館を明示すること。特に資料群に属するものである場合は、その属する資料群名を入れること。

(4) 申請した利用目的以外で使用しないこと。

5 前項の規定により条件を付す場合のほか、特別資料の貸出しに当たって館長が資料の種類等に応じて必要と認めるときは、申請者に対して以下の条件を付すものとする。

(1) 特別資料に対する専門的知識を有する、借受け機関の責任者又は責任者から委任を受けた者による直接の授受であること。

(2) 輸送は、美術梱包によること。

(3) 輸送及び展示の期間中は、保険に加入すること。

5 特別資料の貸出しを受けた者が、特別資料の撮影等を行おうとする場合は、第27条第1項の規定による館長の承認を受けなければならない。

6 前各項に定めるもののほか、特別資料の貸出しに関し必要な事項は、館長が別に定める。

(借用書)

第21条 特別資料の貸出しを受けようとする者は、当該特別資料の受領時に借用書を提出しなければならない。ただし、前条第4項に定める条件を付さないものについては、この限りでない。

2 借用書は、特別資料の返却時に返還するものとする。

(貸出期間)

第22条 特別資料の貸出しの期間は、1週間以内とする。ただし、当該特別資料の貸出しの期間内に当該特別資料について、閲覧その他の必要が生じた場合は、館長は一時的に返却を求めることができる。

2 前項本文の規定にかかわらず、館長が特別の事情があると認めた場合には、別に貸出しの期間を定めることができる。

(費用負担)

第23条 特別資料の輸送及び保険等に要する費用は、貸出しを受けた者が負担しなければならない。

第5章 移動図書館

(移動図書館)

第24条 移動図書館は、自動車が駐車可能であって、館長が適当であると認めたサービスポイントを巡回して、資料の貸出しを行う。

2 サービスポイントは、県内の公共図書館、公民館図書室、小学校、中学校、幼稚園、保育所その他の施設等とする。

3 サービスポイントの設置は、施設等の意向を受けた市町村教育委員会の申込みに基づき館長が決定する。

4 館長は、移動図書館の運営に支障をきたす事情が生じたときは、サービスポイントとの協議のうえサービスポイントを廃止することができる。

5 前各項に定めるもののほか、移動図書館に関し必要な事項は、館長が別に定める。

第6章 資料の複製等

第1節 複製の禁止及び制限

(複製の禁止及び制限)

第25条 複製は、著作権法（昭和45年法律第48号）第31条の規定に基づき行うものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当するものは、複製を禁止し、又は制限することができる。

- (1) 複製によって資料に損傷の生じるおそれのあるもの。
- (2) 図書館が入手したときの条件として複製が制限されているもの。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、館長が複製を不相当であると認めたもの。

2 前項に定めるもののほか、資料の複製に関し必要な事項は、館長が別に定める。

第2節 県立図書館設置の複写機による複写

(複写の手続)

第26条 著作権法第31条の規定に基づき、県立図書館に設置する複写機を利用して資料の複写をしようとする者は、別記第9号様式による資料複写申込書を提出しなければならない。

2 前項の申込みは、来館、郵便、電話、ファクシミリ等の方法により行うことができる。

第3節 撮影及び掲載等

(撮影等の手続)

第27条 資料の撮影及び全部複写並びにこれらの掲載及び放映をしようとする者は、別記第10号様式による資料撮影・掲載・放映等承認申請書により申請し、館長の承認を受けなければならない。

2 館長は、資料の撮影、掲載又は放映等を承認したときは、資料撮影・掲載・放映等承認書により申請者に対して通知するものとする。

(撮影の条件)

第28条 資料の撮影に際しては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 資料の取扱いは、損傷のないよう細心の注意を払うこと。
- (2) 撮影したものを申請書に記載した利用目的以外に掲載又は放映する場合は、別に館長の承認を受けること。
- (3) その他県立図書館の職員の指示に従うこと。

(掲載等の条件等)

第29条 掲載及び放映に際しては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 著作権の問題等の掲載及び放映に関する一切の責任は申請者が負うこと。
- (2) 個人のプライバシー及び人権に配慮すること。
- (3) 所蔵館を明示すること。特に資料群に属するものである場合は、その属する資料群名を入れること。
- (4) 申請した利用目的以外で使用しないこと。
- (5) 撮影した画像を使って作成した成果物は、その資料を寄贈すること。

2 資料の撮影や成果物の寄贈等に係る経費は、全て申請者の負担とする。

第7章 レファレンスサービス

(レファレンスサービス)

第30条 求める情報に関する資料等に基づく回答又は当該資料等の提示を希望する者は、レファレンスサービスを申し込むことができる。

2 レファレンスサービスに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第8章 資料の寄贈及び寄託

(寄贈)

第31条 県立図書館に資料を寄贈しようとする者は、別記第11号様式による資料寄贈申出書を提出しなければならない。ただし、県立図書館が寄贈を依頼するときはこの限りでない。

2 寄贈者から資料を受けたときは、受領書を交付するものとする。

3 寄贈を受けた資料の当館所蔵としての受贈の可否は、高知県立図書館資料委員会において決定するものとする。

4 寄贈を受けた資料は、前項の決定にかかわらず、寄贈者には返却しないものとする。

(寄託)

第32条 資料を寄託しようとする者は、別記第12号様式による資料寄託申請書により申請し、館長の承認を受けなければならない。

2 寄託者から資料を寄託されたときは、資料受託書を交付するものとする。

3 寄託に要する費用は、原則として寄託者の負担とする。

4 寄託された資料の管理は、県立図書館の所有する資料に準じて行うものとする。ただし、寄託者の承認がある場合を除き、館外での利用ができないものとする。

5 寄託された資料が天災その他の不可抗力により損傷し、又は滅失したときは、県立図書館はその賠償の責めを負わないものとする。

6 寄託された資料の取扱いに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第9章 雑則

(障害者サービス)

第33条 この規程に定めるもののほか、障害者に対するサービスについては、館長が別に定める。

(委任)

第34条 この規程の実施に関し必要な事項は、館長が別に定める。

※附則省略

(4) 高知県立図書館資料収集基本方針

(平成21年4月1日適用)

平成24年3月1日一部改正

高知県立図書館は、県民生活・地域産業・文化の向上に役立つ資料を効果的に収集し、等しく高知県民に図書館サービスを提供するため、次のとおり高知県立図書館資料収集基本方針を定める。

また、高知県立図書館職員は、この基本方針を有効なものとするため、日頃から利用者の声に耳を傾け、世界・日本・地域の情勢を把握し、幅広く資料の収集を行うよう努める。

1 「図書館の自由に関する宣言」(日本図書館協会 1979 年改訂)を尊重し、高知県民の知る権利の実現に尽力する。

2 高知県民が年齢・身体的条件・文化的背景に関わりなく利用できる図書館の蔵書構成とサービスを目指す。そのため、以下の点に留意した資料収集を行なう。

(1) 乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層が利用できる資料を収集する。

(2) 図書館利用に障害のある県民が利用できる資料を収集する。

(3) 高知県在住の外国人が利用できる資料を収集する。

3 高知県民が居住する地域に関わりなく図書館サービスを受用するために、高知県内の市町村立図書館・公民館図書室・学校図書館その他地域の情報拠点(以下、「市町村立図書館等」という)を支援及び補完するための資料収集を行う。

(1) 市町村立図書館等へ協力貸出するための資料を収集する。

(2) 市町村立図書館等からの参考調査(レファレンス)協力依頼に応えるための参考資料を収集する。

(3) 市町村立図書館等の職員及びその関係者が図書館サービスに関して研究・調査・学習するための資料を収集する。

(4) 専門性が高いあるいは高額の理由により、市町村立図書館等では整備するのが困難な資料については、積極的に収集する。

4 全国的な資料の収集分担として、高知県関係資料を整備する。

(1) 高知県に関して書かれた資料は、網羅的に収集する。

(2) 高知県出身者、高知県関係者の著作は、網羅的に収集する。

(3) 高知県内で発行された資料は、網羅的に収集する

(4) 歴史的な資料の収集に関しては、県内関係機関と協議のうえ効率的に収集する。

5 この基本方針に基づき、「資料収集・選定規準」「資料除籍・保存規準」を別に定める。

6 必要に応じて、館長の下に「資料収集基本方針検討委員会」を設置する。

7 この基本方針の改訂は「資料収集基本方針検討委員会」による。

8 この基本方針は、平成21年4月1日から適用する。

平成24年3月1日一部改正

(5) 高知県立図書館資料収集・選定規準

(平成24年3月1日適用)

1. 目的

高知県立図書館資料収集基本方針に基づき、資料を適切かつ効率的に選定するための規準を以下のとおり定める。

2. 規準を定める資料

A-(1) 一般資料

① 一般図書

全般的な収集規準

1. 各分野の基本的な概説書、講座、叢書、全集を収集する。
2. 入門書、実用書については最新の内容のものから精選する。
3. 高度な専門書、研究書については大学図書館等と連携し収集する。
4. データブックは最新の資料を定期的に収集する。

5. 活字、用紙、レイアウトが適切で、長期間の利用、保存に適した造本のもを収集する。

各級の収集規準

【0類】

007 (情報科学)

情報科学に関する資料は入門書から専門書まで、最新のものを幅広く収集する。

010～020 (図書館 図書)

図書館に関する資料は網羅的に収集する。

図書、出版に関する資料は積極的に収集する。

080 (叢書 全集 選集)

古典から現代のものまで幅広く収集する。

【1類】

100～130 (哲学)

古典から現代まで各派の思想・歴史を解説した研究書、代表的な哲学者の著作を偏りなく収集する。

140～146 (心理学)

各種心理学の基礎的な理論を解説した研究書を中心に収集する。最新の研究については一定の評価を得ているものを収集する。

147～148 (超心理 心霊 易占)

その分野を研究したものの中から収集する。興味本位のもの、論理的裏づけの乏しいものは厳選する。

赤ちゃんの名づけに関するものは精選し定期的に更新する。

150～159 (倫理学 道徳)

基本的な理論に関する研究書を精選する。

人生訓、処世術については厳選する。

160～190 (宗教)

各宗派の教義・歴史を解説した研究書、経典、代表的な宗教家の研究書を偏りなく収集する。

布教・宣伝を目的としたもの、信徒を対象としたものは、研究上、必要な資料を厳選する。

【2類】

210 (日本史)

時代ごとに体系的に収集する。

歴史観、評価が分かれているテーマに関する資料は各論偏りなく収集する。

211～219 (各県の歴史)

四国地方の歴史に関する資料、自治体が発行する都道府県史、市町村史は積極的に収集する。

220～270 (各国の歴史)

主要な国については通史、各時代史を広く収集する。情報の少ない国に関する資料は積極的に収集する。

280 (伝記)

客観的情報をもとに評価、解説したものを広く収集する。

290 (地理 紀行)

四国地方および高知県内自治体の姉妹都市の資料は積極的に収集する。それ以外の地域については、各県の地理・文化に関する最新の情報を知ることのできる資料を中心に収集する。

基本的な観光ガイドブックを収集し、定期的に更新する。個人の体験記、エッセイは厳選する。

世界地図及び日本分県地図を収集し、定期的に更新する。住宅地図は四国の県庁所在地、東京23区、大阪市のものを収集し、定期的に更新する。

【3類】

302 (各国の社会・文化事情)

日本および各国の最新事情の把握、国際理解、文化交流に役立つ資料を広く収集する。情報の少ない国に関する資料は積極的に収集する。

310 (政治)

日本および各国の政治、議会制度、選挙制度、政治史、著名な政治家などに関する研究、解説書を収集する。

318 (地方自治)

地方行政、都市政策に関する資料を積極的に収集する。高知県の政策・施策・事業に注意し、参考となるものを積極的に収集する。

320 (法律)

実績のある出版社のものを中心に収集する。

法令集、判例集、逐条解説書、書式集、法律相談など、理論的なものから実用的なものまで広く収集する。

法律の改正に留意し随時更新する。

324 (民法)

県民生活に関わりの深い財産法・家族法・相続法などについては、入門書、実用書も収集する。

325 (商法)

県民の企業活動・事業に役立つ資料は積極的に収集する。

327 (司法)

訴訟、裁判員制度など県民の司法参加に役立つ実用書は積極的に収集する。

330 (経済)

日本および各国の経済情勢、経済史、経済理論に関する研究、解説書を中心に収集する。

335~338 (企業 経営 貨幣 金融)

県民の経済活動に役立つ資料は実用書も含め積極的に収集する。

349 (地方財政)

地方財政、地方財政政策に関する資料を積極的に収集する。

360 (社会)

361 (社会学)

同和・人権問題に関する資料は積極的に収集する。

364 (社会保障)

県民生活に関わりの深い年金、社会保険について最新の入門書、実用書を収集する。また、実務担当者や支援者の参考となる資料も収集する。

366 (労働)

就職や資格取得の参考になる資料、雇用、就労に関する課題の解決に役立つ資料は積極的に収集する。

369 (社会福祉)

児童、女性、高齢者、障害者の福祉に関する資料は積極的に収集する。

南海地震に備え、防災に役立つ資料は積極的に収集する。

370 (教育)

一般県民から教育関係者まで役立つ資料を幅広く収集する。

学力、不登校など社会的関心の高いテーマに関する資料は積極的に収集する。

受験指南書、学習参考書、受験問題集、客観性に乏しい子育て論は基本的に収集しない。

371 (教育学)

基本的な全集、講座、理論書を収集する。

372 (教育史 事情)

各国の教育政策、教育事情に関する資料を幅広く収集する。

375 (教育課程 学習指導)

学習指導要領は改正に留意し随時更新する。

学力の向上に資するため、教育技術書も信頼のおける発行元のものを中心に広く収集する。

377 (大学 高等・専門教育)

大学、専門学校、通信教育案内は社会人など現役学生以外を対象としたものを中心に基本的なものを収集し、定期的に更新する。

378 (障害者教育)

特別支援教育に関する資料は幅広く収集する。

379 (社会教育)

生涯学習に関する資料は積極的に収集する。

380 (民俗学)

各国の習俗、祭礼、民間信仰、伝説を幅広く収集する。

各国の民族衣装、衣装史、民具、道具、住居に関する図鑑は積極的に収集する。

冠婚葬祭や礼儀作法の実用書については精選する。

【4類】

科学の楽しさを伝えるエッセイ等も積極的に収集する。

410~440/460 (数学 物理学 化学 天文学 生物学)

各分野の基本的な理論に関する入門書、研究書を最新の研究にも留意し収集する。

450 (地球科学)

地球温暖化、地震など社会的課題に関する資料は積極的に収集する。

470~480 (植物学 動物学)

植物、動物の図鑑は積極的に収集する。

490 (医学)

実績のある出版社のものを中心に、科学的根拠に基づいた最新の内容の資料を収集する。

薬や病院のガイドブック、診療のガイドラインなど、治療・闘病に役立つ資料を幅広く収集する。

看護学の基本的な資料を収集する。医師、医学生を対象とした高度に専門的な資料は収集しない。

闘病記は病気の理解に役立つ資料、患者・家族の支えとなる資料、症例が少ない病気に関する資料を広く収集する。

【5類】

500 (技術 工学)

J I Sハンドブックは基本的に全点収集する。各種規格についての解説書を積極的に収集する。

510～520 (土木工学 建築学)

工事の積算資料は最新のものを収集する。
耐震、防災設計に関する資料は幅広く収集する。
環境問題に関する資料は幅広く収集する。

530～580 (各種工学)

和紙、打ち刃物、海洋資源など高知県の技術、産業に関連する資料は積極的に収集する。

590 (家政学)

基本的な事項に関する研究書、解説書を中心に収集する。衣服、料理の実用書については精選する。
家庭衛生については **490 (医学)** を補完する資料を精選する。

【6類】

610～660 (農業 園芸 畜産業 林業 水産業)

高知県の地場産業について県民の理解を深める資料を収集する。また従事者に役立つ技術書は積極的に収集する。

670～680 (商業 運輸 交通 観光)

県民の経済活動、地域活性化に役立つ資料は幅広く収集する。

【7類】

700 (美術)

美術全集は地域、時代ごとに体系的に編集されたものを中心に図の画質なども考慮し精選する。
美術展の図録は積極的に収集する。
文化政策、文化財保護に関する資料は積極的に収集する。

710～750 (彫刻 絵画 版画 写真 工芸)

作家・作品研究の基本的な資料、製作技法に関する資料を収集する。
個人の作品集は評価の定まった作者のものを精選する。
漫画は評価の定まったものを中心に精選する。
写真集は時代の風景、世相、風俗などを伝える視点を持ったものを中心に収集する。

760 (音楽)

クラシック、ポピュラーを問わず幅広いジャンルの研究書、解説書を収集する。
音楽史、著名な音楽家の伝記、各楽器の演奏法を収集する。
日本の伝統音楽に関する資料は積極的に収集する。
楽譜は収集しないが、歌集、楽譜集は基本的なものを収集する。
歌手、演奏家のエッセイ、読み物は厳選する。

770 (演劇)

各国の映画史、著名な俳優、監督、演出家、劇作家の伝記、評論を収集する。
日本の伝統芸能に関する資料は積極的に収集する。
俳優のエッセイ、読み物は厳選する。

780 (スポーツ)

各種目に関するルールブック、解説書、技術書等を、初心者向きから上級者向きのものまで幅広く収集する。
選手、監督のエッセイ、読み物は厳選する。

790 (諸芸・娯楽)

日本の伝統的な芸事、娯楽に関する資料は各流派偏りなく、基本的なものを収集する。
一般的な娯楽に関する資料は精選する。

【8類】

810 (日本語)

言語史、理論、文法に関する研究書、ディベート、会話、作文に関する実用書を幅広く収集する。
外国人の日本語学習に役立つ資料は積極的に収集する。
方言に関する資料は、四国地方を中心に積極的に収集する。

820～890 (各国の言語)

各言語の言語史、理論、文法に関する基本的な研究書を収集する。
会話に関する資料は初級から中級レベルのものを中心に収集する。
少数言語に関する資料は積極的に収集する。

【9類】

908 (文学全集)

文学全集は主要なものを網羅的に収集する。新たに出版されるものについては編集、翻訳などに斬新な視点があるものを中心に収集する。

910 (日本文学)

古典から現代文学まで、代表的な文学者についての作家・作品研究、文学史を収集する。

911 (詩歌)

句集、歌集については評価の定まった歌人・俳人のものを精選する。

913～916 (小説 エッセイ 紀行 ルポルタージュ)

文学賞受賞作、評価の定まった作家の作品、書評で紹介された作品を中心に収集する。

社会的に関心の高いテーマに関する作品を収集する。

闘病記については 490 の項による。

918 (全集)

個人全集は物故者、評価の定まった作家を中心に、幅広く収集する。

920～990 (各国の文学)

各国の代表的な文学者の作品、作家・作品研究、文学史を収集する。紹介される機会の少ない国の文学に関する資料は積極的に収集する。

② 外国語図書

県内在留外国人の状況をふまえ、各言語のものを収集する。

日本を紹介した資料及び日本での生活に役立つ資料は積極的に収集する。

各言語のベストセラー・受賞作品や著名な原著作で必要なものを収集する。翻訳された主要な日本文学は積極的に収集する。

③ 参考図書

百科事典、専門分野の事典、年鑑、統計書、データブック、辞書、索引など県民の調査研究、市町村図書館の支援に役立つ資料を体系的、継続的に収集する。

④ 逐次刊行物

【新聞】

全国紙は網羅的に収集する。

地方紙は四国各県の県紙（愛媛新聞、四国新聞、徳島新聞）を収集する。

外国語紙は県内在留外国人の状況をふまえ、英語及びアジア等の言語を中心に収集する。

団体紙は各分野における主要なもの、高知県の産業に関わりの深いものを中心に収集する。

【雑誌】

各分野にわたり専門性、継続性、普及度などを考慮し収集する。

総合誌、文芸誌、県民生活や地域活性化に役立つ法律、情報、ビジネス、産業、図書館などに関する雑誌は積極的に収集する。

⑤ 視聴覚資料

記録的内容、学術・教養的内容、啓蒙、公的機関の作成に係るもの、図書等資料を補完するためのものを収集する。

⑥ 障害者用資料

視覚・聴覚による表現の認識に障害のある利用者（知的・精神・学習・肢体障害を含む）が利用しやすい資料を積極的に収集する。

大活字資料、DAISY、さわる資料など通常の図書に代わる形態のものを収集する。

⑦ 電子資料

CD-ROM・DVD-ROM は、情動的・教育的価値、レファレンスにおける有用性を考慮し、収集する。

⑧ オンラインデータベース

商用データベースは、操作性、コスト、将来性を判断して、レファレンス・コレクションを補完するものを中心に選定する。

⑨ その他資料

上記以外の媒体については、資料価値と利用ニーズを十分見極めた上で収集する。

A-(2) 郷土資料

郷土資料収集の基本となる考え方

高知県に関するあらゆる情報・資料を収集して県民をはじめとする利用者へ供すると同時に、それらの資料の保存につとめ、未来の県民にとっての文化遺産にもなり得る「高知県コレクション」の構築を目指す。

① 郷土の範囲

高知県全域。

② 郷土資料の種類

a 地域内出版物

・高知県内で刊行された出版物。新聞・雑誌・著作物のほか、パンフレット、リーフレット、絵葉書など、あらゆる出版物。

・高知県内で制作されたカセットテープ・CD 等の音声資料およびビデオ・DVD 等の画像・映像資料。

b 地方行政資料

高知県をはじめ県内市町村が作成した広報・業務概要・要覧・報告書等の行政資料。とりわけ高知県の行政資料は網羅的に収集しその保存に力を入れる。

c 地域関係資料

- ・郷土や郷土関連事項について書かれた出版物（郷土を取り扱った文芸作品を含む）。
- ・郷土出身者の著作。
- ・郷土関係者（高知県内の官庁・企業・学校等に勤務している等）の著作。
- ・郷土に関する音声資料および画像・映像資料。

d 自館作成資料

地元新聞の連載記事やコラム、県内の文化、歴史、図書館および文化施設関係ニュース等のスクラップ帳を作成し、保存する。

e 非刊行資料

- ・印刷されていない郷土関係の記録（筆写されたもの、未刊行の記録等）。
- ・郷土の風景・人物等を記録した写真。
- ・近代以前に成立した郷土関係の古文書・古記録。

A-（3）児童資料

① 児童書

（基本となる考え方）

- 1 乳幼児から青少年まで幅広い年齢の利用者が、どの年代においても読書の楽しさを体験し、読書習慣を形成できる資料を収集する。
- 2 市町村立図書館等の児童サービスを支援するための資料を収集する。
- 3 小中学校の学習活動を支援するための資料を収集する。
- 4 永く読みつがれて定評のある資料、利用が多い資料等は、適切な数の複本を用意する。

【ノンフィクション】（0～8類）

- ・図版、写真、イラスト等が効果的に使われており、内容が正確でわかりやすい資料を収集する。
- ・最新の情報の収集に努める。
- ・科学的なものの見方や考え方を育てることができるような資料を収集する。

【フィクション】（9類）

- ・子どもの豊かな心と感性を育む資料を収集する。
- ・子どもの発達段階に応じ、読書の楽しさが味わえる資料を収集する。
- ・テーマ、構成が子どもの好奇心をひきつけ、内容が文学性豊かなものを収集する。
- ・古典から現代のものまで幅広く収集する。

【絵本】

- ・子どもの豊かな心と感性を育む絵本を収集する。
- ・絵と文の調和が取れているものを収集する。
- ・製本がしっかりしており、取り扱いが容易なものを収集する。

② 児童図書研究書

（基本となる考え方）

- 1 大人を対象に、子どもの読書を推進するために役立つ資料、児童図書の研究に役立つ資料を収集する。
- 2 市町村立図書館等の児童サービスを支援するための資料を収集する。
 - ・児童図書についての評論や作品研究、作家研究に役立つ資料を収集する。
 - ・子どもの発達や教育、子どもの文化とその周辺の事項に関する資料を収集する。
 - ・児童サービスに関する先進的な取り組み事例を紹介したものを収集する。
 - ・高知県内の小・中学校で採用されている教科書を収集する。

B-(1) 移動図書館用図書

小説・文芸書、趣味・実用書及び絵本・紙芝居などのうち、新刊、話題になったもの、評価の高いもの、市町村からの希望が多いものなどを収集する。

B-(2) その他

児童図書の選書を支援するため、新刊の全点を収集する。

この規準は、平成24年3月1日から適用する。

XII 高知市立市民図書館

1 市民図書館機能（高知市全域サービスの拠点）

(1) 地域図書館・図書室所蔵資料

【分館】

(令和3年3月31日現在)

		分館							小計
		旭	潮江	長浜	江ノ口	下知	春野		
一般図書	0類（総記）	289	295	113	381	446	724	2,248	
	1類（哲学）	702	661	237	997	559	1,079	4,235	
	2類（歴史）	1,325	1152	529	1,663	1,330	2,817	8,816	
	3類（社会科学）	1,361	1,491	636	1,629	1,338	3,672	10,127	
	4類（自然科学）	1,002	1,148	553	1,353	1,125	2,146	7,327	
	5類（工学・工業）	1,998	2,619	1,218	3,517	2,352	3,844	15,548	
	6類（産業）	362	512	261	691	537	1,235	3,598	
	7類（芸術）	3,221	3,950	1,780	2,684	3,915	3,793	19,343	
	8類（言語）	238	257	129	300	305	638	1,867	
	9類（文学）	14,895	12,387	6,662	14,204	16,599	20,639	85,386	
	高知県関係	1,190	808	884	1,417	1,594	1,749	7,642	
	大活字	191	557	69	78	596	303	1,794	
	紙芝居	21	27	2	0	10	16	76	
	外国語	37	83	211	26	27	86	470	
その他	10	18	0	0	5	0	33		
一般図書小計		26,842	25,965	13,284	28,940	30,738	42,741	168,510	
児童図書	0類（総記）	140	192	113	127	201	351	1,124	
	1類（哲学）	170	126	127	165	215	179	982	
	2類（歴史）	841	653	524	664	1,088	1,043	4,813	
	3類（社会科学）	782	838	659	833	1,270	1,321	5,703	
	4類（自然科学）	1,441	1,000	1,279	1,208	2,039	1,919	8,886	
	5類（工学・工業）	571	446	355	492	589	638	3,091	
	6類（産業）	220	207	171	192	274	398	1,462	
	7類（芸術）	740	677	578	825	957	889	4,666	
	8類（言語）	268	166	233	265	367	265	1,564	
	9類（文学）	9,178	8,039	5,967	9,174	12,256	11,533	56,147	
	大活字	0	0	0	0	0	0	0	
紙芝居	452	460	289	225	548	330	2,304		
その他	0	1	2	0	0	0	3		
児童図書小計		14,803	12,805	10,297	14,170	19,804	18,866	90,745	
（一般＋児童）図書小計		41,645	38,770	23,581	43,110	50,542	61,607	259,255	
雑誌	一般	572	1065	542	1,005	1,728	1,354	6,266	
	外国語	0	0	0	0	0	0	0	
	児童	48	177	56	0	102	390	773	
	高知県関係	275	193	123	278	302	477	1,648	
雑誌小計		895	1,435	721	1,283	2,132	2,221	8,687	
視聴覚	CD	0	0	0	0	0	220	220	
	DVD	2	2	2	1	11	193	211	
	BD	0	0	0	0	0	1	1	
	VHS	0	0	0	0	0	550	550	
	CT	0	0	0	0	0	0	0	
	その他視聴覚	1	1	1	0	3	132	138	
視聴覚小計		3	3	3	1	14	1,096	1,120	
総合計		42,543	40,208	24,305	44,394	52,688	64,924	269,062	

【分室】

(令和3年3月31日現在)

		分 室																														
		三	里	田	初	月	一	宮	高	須	介	良	朝	倉	葉	五	台	山	大	津	布	篩	田	み	ま	せ	浦	戸	鏡	土	佐	山
一般図書	0類(総記)	102	135	91	62	89	52	103	69	48	101	42	33	22	65	106	1,120															
	1類(哲学)	224	230	162	238	134	118	172	117	139	185	90	47	74	113	157	2,200															
	2類(歴史)	333	357	243	279	212	256	270	172	257	237	202	155	154	376	395	3,898															
	3類(社会科学)	473	865	570	594	556	389	578	480	338	586	272	190	232	373	441	6,937															
	4類(自然科学)	467	485	468	474	517	457	452	431	392	399	333	244	225	414	487	6,245															
	5類(工学・工業)	1,042	1,156	841	980	742	727	722	851	675	742	557	613	665	824	1,092	12,229															
	6類(産業)	210	262	192	218	272	144	221	224	156	211	139	84	68	208	219	2,828															
	7類(芸術)	866	1,570	1,746	1,716	1,328	960	1,401	1,016	649	1,335	795	705	698	914	908	16,607															
	8類(言語)	64	82	93	66	60	58	99	45	47	60	42	29	39	46	60	890															
	9類(文学)	4,795	5,086	3,672	6,293	3,817	3,150	5,087	3,901	3,319	4,243	2,179	2,470	2,685	3,447	3,514	57,658															
	高知県関係	442	596	328	201	286	419	485	349	259	264	283	275	228	264	216	4,895															
	大活字	2	40	17	1	8	4	92	1	14	1	1	16	0	107	13	317															
	紙芝居	4	17	0	0	3	7	5	19	0	5	0	6	4	0	0	70															
外国語	0	19	1	0	5	20	1	0	15	2	0	0	0	2	47	112																
その他	1	4	0	1	1	6	2	2	0	0	0	0	0	0	0	17																
一般図書小計	9,025	10,904	8,424	11,123	8,030	6,767	9,690	7,677	6,293	8,384	4,937	4,867	5,094	7,153	7,655	116,023																
0類(総記)	79	80	106	79	63	47	58	66	65	62	37	37	38	89	85	991																
1類(哲学)	60	88	91	76	87	58	88	53	67	75	52	49	49	45	26	964																
2類(歴史)	338	454	369	400	312	307	392	299	279	317	297	233	196	273	245	4,711																
3類(社会科学)	369	443	285	289	334	289	431	328	270	322	272	219	157	309	201	4,518																
4類(自然科学)	814	1,066	872	886	1,032	744	748	712	608	571	753	641	477	811	779	11,514																
5類(工学・工業)	212	340	254	295	287	216	228	237	197	196	179	175	153	255	239	3,463																
6類(産業)	82	143	104	94	81	52	86	76	63	83	58	55	79	93	67	1,216																
7類(芸術)	366	572	477	455	458	324	481	361	323	411	375	305	299	341	313	5,861																
8類(言語)	148	190	133	172	158	115	149	127	129	99	123	126	75	117	98	1,959																
9類(文学)	5,119	7,505	5,696	5,483	4,684	4,840	5,483	5,254	3,227	3,973	4,519	3,574	3,065	3,405	2,952	68,779																
大活字	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
紙芝居	155	224	242	287	297	186	271	221	242	256	261	114	164	204	173	3,297																
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1																
児童図書小計	7,743	11,105	8,629	8,516	7,793	7,178	8,415	7,734	5,470	6,365	6,926	5,528	4,752	5,942	5,178	107,274																
(一般+児童)図書小計	16,768	22,009	17,053	19,639	15,823	13,945	18,105	15,411	11,763	14,749	11,863	10,395	9,846	13,095	12,833	223,297																
一般	654	740	320	422	654	627	414	313	455	349	521	614	305	174	198	6,760																
外国語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
児童	0	0	27	24	0	72	45	113	3	83	0	0	0	0	0	367																
高知県関係	139	45	64	69	81	64	247	119	49	95	50	84	56	64	83	1,309																
雑誌小計	793	785	411	515	735	763	706	545	507	527	571	698	361	238	281	8,436																
CD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
DVD	1	2	2	0	2	2	3	2	1	4	0	1	0	2	0	22																
BD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
VHS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
CT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
その他視聴覚	1	2	2	0	2	1	3	2	1	4	0	1	0	2	0	21																
視聴覚小計	2	4	4	0	4	3	6	4	2	8	0	2	0	4	0	43																
総合計	17,563	22,798	17,468	20,154	16,562	14,711	18,817	15,960	12,272	15,284	12,434	11,095	10,207	13,337	13,114	231,776																

(2) 地域図書館・図書室、移動図書館利用統計

(令和3年3月31日現在)

貸出館	貸出利用者数 (単位: 人)				貸出資料点数 (単位: 点)			
	合計	個人貸出	うち児童数	団体	合計	個人	うち児童	団体
旭	22,328	21,967	1,370	361	91,083	88,101	9,864	2,982
潮江	30,941	29,602	2,458	1,339	143,411	137,044	15,688	6,367
長浜	18,007	16,694	1,761	1,313	71,536	65,695	10,065	5,841
江ノ口	21,048	20,970	1,975	78	99,082	97,000	14,314	2,082
下知	26,815	26,616	2,759	199	127,301	125,281	20,236	2,020
春野	22,615	21,907	1,525	708	120,361	115,176	12,785	5,185
6分館 小計	141,754	137,756	11,848	3,998	652,774	628,297	82,952	24,477
三里	7,200	7,115	509	85	27,378	27,002	3,415	376
鴨田	16,515	15,392	1,498	1,123	75,547	71,821	9,860	3,726
初月	9,721	9,623	2,102	98	46,488	45,049	13,125	1,439
一宮	9,297	9,237	1,250	60	40,030	39,748	8,390	282
高須	12,246	10,354	1,839	1,892	55,964	47,774	11,036	8,190
介良	6,193	6,115	471	78	24,789	23,149	3,216	1,640
朝倉	12,312	12,074	1,750	238	54,650	52,827	10,873	1,823
秦	7,160	7,133	1,365	27	32,026	31,528	9,671	498
五台山	4,211	4,078	346	133	15,118	14,245	1,998	873
大津	9,069	8,896	1,368	173	42,888	40,624	7,702	2,264
布師田	4,562	4,072	573	490	18,321	16,470	3,012	1,851
みませ	1,500	1,475	59	25	5,967	5,876	495	91
浦戸	1,362	1,346	57	16	3,441	3,316	316	125
鏡	1,675	1,606	261	69	7,856	7,507	1,653	349
土佐山	632	632	205	0	2,279	2,279	880	0
15分室 小計	103,655	99,148	13,653	4,507	452,742	429,215	85,642	23,527
分館分室 合計	245,409	236,904	25,501	8,505	1,105,516	1,057,512	168,594	48,004
移動図書館	12,425	5,535	259	6,890	93,542	37,587	660	55,955

※令和2年4月11日～5月10日は新型コロナウイルス感染防止により休館。

※令和2年8月10日～8月13日は臨時開館。

※システム機器更新等のため、令和3年3月1日～8日まで休館。

※潮江市民図書館は耐震改修工事のため、令和元年5月20日～令和2年6月30日まで休館。休館中は令和元年6月4日～令和2年6月7日までサービスポイントを開設。

※秦図書室は改修工事等のため、令和2年12月21日から令和3年3月8日まで休室。

2 出版事業

特色ある地域の文化を発信するために、昭和28年から出版事業を行ってきた。市民叢書、市民新書、しみん・シリーズ、人物シリーズ、土佐群書集成等の出版事業は、地方文化を向上させるものとして全国的にも注目され、学会からも高く評価される多くの研究書を出版してきた。現在は、生活綴方の生みの親・小砂丘忠義の功績を顕彰するために設けられた「こども小砂丘賞」の入賞作品を取めた「こども小砂丘賞作品集」を年1回出版している。

令和2年度は、『こども小砂丘賞作品集 45』を出版した。

【出版目録】

(令和3年3月31日現在)

市民叢書

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	平尾 道雄 著	高知藩財政史	B 6判 123頁	無

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
2	平尾 道雄 著	土佐農民一揆史考	B 6判 151頁	無
3	井上 和夫 著	長宗我部掟書の研究	B 6判 635頁	無
4	平尾 道雄 著	土佐藩漁業経済史	B 6判 227頁	無
5	松山 秀美 著	歌人群像	B 6判 390頁	無
6	平尾 道雄 著	土佐藩林業経済史	B 6判 230頁	無
7	外崎 光広 著	植木枝盛家族制度論集	B 6判 469頁	無
8	平尾 道雄 著	土佐藩工業経済史	B 6判 230頁	無
9	土居 重俊 著	土佐言葉	B 6判 400頁	無
10	高橋 信司 著	土佐藩憲政思想成立史	B 6判 354頁	無
11	平尾 道雄 著	土佐藩農業経済史	B 6判 261頁	無
12	平尾 道雄 著	維新経済史の研究	B 6判 218頁	無
13	横川 末吉 著	大忍庄の研究	B 6判 324頁	無
14	平尾 道雄 著	土佐藩商業経済史	B 6判 306頁	無
15	横川 末吉 著	長宗我部地検帳の研究	B 6判 330頁	無
16	入交 好保 著	高知県社会運動史	B 6判 325頁	無
17	平尾 道雄 著	近世社会史考	B 6判 310頁	無
18	外崎 光広 著	植木枝盛婦人解放論集	B 6判 266頁	無
19	外崎 光広 著	明治前期婦人解放論史	B 6判 263頁	無
20	平尾 道雄 著	土佐藩郷土記録	B 6判 279頁	無
21	平尾 道雄 著	増補新版 高知藩財政史	B 6判 160頁	無
22	入交 好脩 著	土佐藩経済史研究	B 6判 318頁	無
23	横川 末吉 著	幕末維新の土佐の社会	B 6判 460頁	無
24	山本 大 著	土佐中世史の研究	B 6判 303頁	無
25	関田 駒吉 著	関田駒吉歴史論文集(上)	A 5判 323頁	3,200円
26	矢野 城樓 著	幕末維新土佐藩・高知藩法制の研究	A 5判 268頁	3,800円
27	関田 駒吉 著	関田駒吉歴史論文集(下)	A 5判 301頁	3,500円
28	高木 啓夫 著	土佐の祭り	A 5判 286頁	3,200円
29	吉村 淑甫 著	海南九人抄	B 6判 397頁	2,500円
30	外崎 光広 著	土佐の自由民権	B 6判 360頁	無
31	森岡 和子 著	高知県幼児保育史	B 6判 236頁	1,700円
32	平尾 道雄 著	近世社会史考(復刻版)	B 6判 310頁	2,000円
33	平尾 道雄 著	土佐藩郷土記録(復刻版)	B 6判 279頁	2,000円

市民新書

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	有沢 貞雄 著	高知県の経済	新書版 204頁	無
2	梶原 小治 著	土佐の農業・農村・農民	新書版 218頁	無
3	平尾 道雄 著	立志社と民権運動	新書版 215頁	無
4	桂井 和雄 著	土佐山民俗誌	新書版 272頁	無
5	梶原 小治 著	高知県の農業	新書版 372頁	無
6	外崎 光広 著	家族制度からの解放	新書版 249頁	無
7	平尾・横川・関田・川村共著	高知県の歴史	新書版 253頁	無
8	川島 哲郎 著	高知県の社会	新書版 269頁	無
9	中沢 誠一郎 著	高知市	新書版 241頁	無
10	高知地方史研究会 編	高知県歴史年表	新書版 123頁	無
11	平尾・横川・関田・川村共著	高知県の歴史(新版)	新書版 220頁	無
12	外崎 光広 著	教育政策と家族制度	新書版 203頁	無
13	土居 重俊 著	高知県ことば読本	新書版 244頁	無
14	外崎 光広 著	家庭科教育の理論	新書版 195頁	無
15	和田 和子 著	高知県の食用野生植物	新書版 162頁	無
16	岡林 清水 著	高知県文学史	新書版 235頁	無
17	外崎 光広 著	家庭	新書版 190頁	無

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
18	平尾・横川・関田・川村共著	高知県の歴史(増補・新版)	新書版 231頁	無
19	外崎 光広 著	近代日本の家庭	新書版 190頁	無
20	岡林 清水 著	高知県文学史(改訂新版)	新書版 237頁	無
21	高知地方史研究会 編	高知県歴史年表(増補改訂)	新書版 132頁	無

しみん・シリーズ

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	高知県保母の会 著	すべり台の子どもたち	新書版 224頁	無
2	阿部 孝(他) 著	書のない書齋	新書版 205頁	無
3	関 みな子 著	育ちゆくもの	新書版 220頁	無
4	高知大学教育学部附属中学校 研究部 共著	教室の四季	新書版 260頁	無
5	田中 和四郎 著	暮らしの中のしつけ	新書版 215頁	無
6	子どもを守る婦人の集まり 編	泉よどこから	新書版 203頁	無
7	川村 源七 著	困ったときは笑えばえい	新書版 232頁	無
8	藤本 精三 著	太陽と宗教の国	新書版 189頁	無
9	笹原 邦彦 著	生活の中の心理学	新書版 194頁	無
10	川村 源七 著	教育へんろ	新書版 215頁	無
11	吉村 淑甫 著	土佐民俗風土記(山の人々)	新書変型版189頁	無
12	中岡 和夫 著	子どもを伸ばす教育	新書変型版303頁	無
13	内田 八朗 著	教育に生きる	新書変型版214頁	無
14	中岡 和夫 著	続 子どもを伸ばす教育	B 6判 303頁	無
15	川村 源七 著	椀と盃	B 6判 260頁	730円
16	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 1	B 6判 302頁	無
17	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 2	B 6判 180頁	無
18	山本 大 著	近世土佐と民権思想	新書変型版145頁	無
19	中岡 和夫 著	子と母と父の教育(子育ての12章)	B 6判 237頁	無
20	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 3	B 6判 245頁	無
21	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 4	B 6判 261頁	750円
22	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 5	B 6判 316頁	850円
23	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 6	B 6判 334頁	無
24	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 7	B 6判 311頁	無
25	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 8	B 6判 316頁	900円
26	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 9	B 6判 335頁	900円
27	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 10	B 6判 355頁	900円
28	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 11	B 6判 363頁	950円
29	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 12	B 6判 380頁	950円
30	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 13	B 6判 392頁	950円
31	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 14	B 6判 387頁	950円
32	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 15	B 6判 365頁	950円
33	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 16	B 6判 384頁	1,000円
34	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 17	B 6判 432頁	1,000円
35	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 18	B 6判 386頁	1,000円
36	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 19	B 6判 400頁	1,000円
37	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 20	B 6判 403頁	1,000円
38	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 21	B 6判 364頁	1,000円
39	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 22	B 6判 397頁	1,000円
40	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 23	B 6判 377頁	1,000円
41	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 24	B 6判 343頁	1,000円
42	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 25	B 6判 351頁	1,000円
43	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 26	B 6判 348頁	1,000円
44	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 27	B 6判 321頁	1,000円
45	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 28	B 6判 295頁	1,000円
46	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 29	B 6判 319頁	1,000円

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
47	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 30	B 6判 318頁	1,000円
48	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 31	B 6判 296頁	1,000円
49	小砂丘賞委員会 編	小砂丘賞作品集 32	B 6判 301頁	無
50	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 33	A 5判 185頁	無
51	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 34	A 5判 221頁	無
52	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 35	A 5判 220頁	無
53	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 36	A 5判 197頁	1,000円
54	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 37	A 5判 191頁	1,000円
55	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 38	A 5判 189頁	1,000円
56	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 39	A 5判 199頁	1,000円
57	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 40	A 5判 186頁	1,000円
58	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 41	A 5判 183頁	1,000円
59	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 42	A 5判 208頁	1,000円
60	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 43	A 5判 206頁	1,000円
61	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 44	A 5判 197頁	1,000円
62	小砂丘賞委員会 編	こども小砂丘賞作品集 45	A 5判 152頁	1,000円

人物シリーズ

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	木戸 昭平 著	馬場孤蝶	新書変型版279頁	無
2	矢野 城樓 著	中山秀雄	新書変型版241頁	2,000円
3	間宮 尚子 著	今井貞吉	新書変型版295頁	無

土佐群書集成

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	楠瀬 大枝 著	番袋乙(抄)	B 5判・袋綴82頁	無
2	奥宮 保馬 著	奥宮保馬剣術修業日記	B 5判・袋綴72頁	無
3	安田 相郎 著	大和巡日記	B 5判・袋綴77頁	無
4	楠瀬 大枝 著	番袋戊(抄)	B 5判・袋綴68頁	無
5	平尾 道雄 著	容堂公遺翰(上)	B 5判・袋綴127頁	無
6	高知地方史研究会 編	安喜郡川北村御改正風土取縮指出蝶	B 5判・袋綴132頁	無
7	楠瀬 大枝 著	燧袋一(1巻~5巻)	B 5判・袋綴100頁	無
8	楠瀬 大枝 著	燧袋二(6巻~9巻)	B 5判・袋綴127頁	無
9	平尾 道雄 著	容堂公遺翰(下)	B 5判・袋綴123頁	無
10	烏有 老人 著 広田 孝一 校訂	浦島物語(浦島太郎猿小島物語) 土佐国風俗記	B 5判・袋綴64頁	無
11	楠瀬 大枝 著	断袖帽童譚故事	B 5判・袋綴43頁	無
12	高知地方史研究会 編	前野又三郎惣領 照馬身取扱之覚記録	B 5判・袋綴120頁	無
13	高知地方史研究会 編	浦司要録	B 5判・袋綴184頁	無
14	池川 春水 著	富士日記・奥遊日記	B 5判・袋綴140頁	無
15	林 有造 著	林有造自歴談	B 5判・袋綴88頁	無
16	松野尾 章行 著	土佐国職人絵歌合・土佐国職人絵歌合余考	B 5判・袋綴148頁	無
17	井上 静照 著	真覚寺日記(一)	B 5判・袋綴144頁	無
18	楠瀬 大枝 著	燧袋三(10巻~13巻)	B 5判・袋綴115頁	無
19	高知地方史研究会 編	長崎土佐商會関係文書(長崎奉行所記録)	B 5判・袋綴95頁	無
20	高知地方史研究会 編	土佐藩政録(上)	B 5判・袋綴113頁	無
21	高知地方史研究会 編	土佐藩政録(下)	B 5判・袋綴167頁	無
22	井上 静照 著	真覚寺日記(二)	B 5判・袋綴150頁	無
23	土居 晴夫 編	坂本直寛論文集(上)	B 5判・袋綴126頁	無
24	土居 晴夫 編	坂本直寛論文集(中)	B 5判・袋綴152頁	無
25	土居 晴夫 編	坂本直寛論文集(下)	B 5判・袋綴174頁	無
26	井上 静照 著	真覚寺日記(三)	B 5判・袋綴157頁	無
27	井上 静照 著	真覚寺日記(四)	B 5判・袋綴197頁	無

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
28	広瀬 為興 著	明治10年西南の戦役 土佐拳兵計画の真相	B 5判・袋綴90頁	無
29	井上 静照 著	真覚寺日記(五)	B 5判・袋綴109頁	無
30	井上 静照 著	真覚寺日記(六)	B 5判・袋綴107頁	無
31	楠瀬 大枝 著	燧袋四(14巻~18巻)	B 5判・袋綴137頁	無
32	井上 静照 著	真覚寺日記(七)	B 5判・袋綴102頁	無
33	井上 静照 著	真覚寺日記(八)	B 5判・袋綴105頁	無
34	井上 静照 著	真覚寺日記(九)	B 5判・袋綴86頁	無
35	井上 静照 著	真覚寺日記(十)	B 5判・袋綴104頁	無
36	楠瀬 大枝 著	燧袋 五(19巻~22巻)	B 5判・袋綴91頁	600円
37	楠瀬 大枝 著	燧袋 六(23巻~26巻)	B 5判・袋綴132頁	850円
38	楠瀬 大枝 著	燧袋 七(30巻~33巻)	B 5判・袋綴141頁	900円
39	手島 李隆 著	探箱録	B 5判・袋綴120頁	無
40	楠瀬 大枝 著	燧袋 八(34巻~37巻)	B 5判・袋綴107頁	700円
41	楠瀬 大枝 著	燧袋 九(38巻~41巻)	B 5判・袋綴161頁	1,000円
42	楠瀬 大枝 著	燧袋 十(42巻~45巻)	B 5判・袋綴111頁	700円
43	楠瀬 大枝 著	燧袋 十一(46巻~49巻)	B 5判・袋綴126頁	950円
44	寺石 正路 著	隠見雑日記	B 5判・袋綴131頁	950円
45	楠瀬 大枝 著	燧袋 十二(50巻~52巻)	B 5判・袋綴148頁	無
46	青龍寺文書 毛利家文書 清藤文書	青龍寺要録 棒給営務考積證 宝永大地震の大変記	B 5判・袋綴50頁	無
47	楠瀬 大枝 著	燧袋 十三(56巻~59巻)	B 5判・袋綴128頁	無
48	楠瀬 大枝 著	燧袋 十四(60巻)	B 5判・袋綴122頁	1,200円
49	内田 八朗 編	細木庵常関係文書(上)	B 5判・袋綴100頁	1,200円
50	内田 八朗 編	細木庵常関係文書(中)	B 5判・袋綴118頁	1,300円
51	内田 八朗 編	細木庵常関係文書(下)	B 5判・袋綴129頁	1,300円
52	楠瀬 大枝 著	燧袋 十五(61巻)	B 5判・袋綴124頁	1,300円
53	楠瀬 大枝 著	燧袋 十六(62巻)	B 5判・袋綴96頁	1,300円
54	楠瀬 大枝 著	燧袋 十七(63巻)	B 5判・袋綴51頁	1,300円

特別出版

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	久保 佐土美・梶原 子治・ 橋田 龍一郎 共著	水稻二期作の研究	A 5判 395頁	無
2	高知県昭和俳人選集委員会 編	高知県昭和俳人選集	新書版 438頁	無
3	中島 及 著	暗殺の記録—土佐民権運動遺聞—	B 6判 161頁	無
4	前田 松雄 著	木材加工の実際	A 5判 152頁	無
5	若尾瀾水遺稿編集委員会 編	若尾瀾水俳論集—子規の死とその前後—	A 5判 318頁	無
6	甲藤 次郎 著	高知県の地質	A 5判 316頁	無
7	平尾 道雄 著	自由民権の系譜	A 5判 198頁	無
8	外崎 光広 著	高知県婦人運動史	A 5判 302頁	無
9	高知史学会 編	高知地方史研究第1号	A 5判 67頁	無
10	高知市民図書館 編	索引 土佐史談(増補新版)	A 5判 157頁	無
11	高知県人名事典編集委員会 編	高知県人名事典	A 5判 480頁	3,000円
12	生田 靖 著	輸送園芸流通形態史論	A 5判 237頁	1,500円
13	徳弘 勝 著	土佐笑話	B 6判 125頁	無
14	岡林 清水 著	自由民権運動文学の研究	A 5判 280頁	無
15	平尾 道雄 著	安履亭文書 —野中婉の手紙—	A 5判 108頁	無
17	前田 和男 著	土佐古代史の研究	A 5判 194頁	無
16	立志社創立百年記念出版委員会 編	片岡健吉日記	A 5判 318頁	無
17	前田 和男 著	土佐古代史の研究	A 5判 194頁	無
18	平尾 道雄 著	清水真澄伝	A 5判 127頁	1,000円
19	平尾 道雄 著	歴史の森	B 6判 322頁	1,500円

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
20	平尾 道雄 著	土佐医学史考	A 5判 207頁	無
21	寺石 正路 著	土佐民間科学者伝	A 5判 220頁	(並)1,850円 (上) 無
22	中島 及 著	幸徳秋水漢詩評釈	B 6判 164頁	無
23	間宮 尚子 著	土佐藩の山村構造	A 5判 260頁	無
24	池田 真澄 著	土佐の仏像	B 6判 213頁	1,300円
25	高知県歴史辞典編集委員会 編	高知県歴史辞典	A 5判 859頁	無
26	高知市民図書館 編	索引・土佐史談(改訂増補版)	A 5判 220頁	900円
27	川田維鶴 撰	漂巽紀略	A 5判 221頁	無
28	清水 孝之 著	土佐日記の風土	A 5判 377頁	3,800円
29	吉村 淑甫 著	土佐の神ごと	B 6判 288頁	3,000円
30	矢野 城樓 著	土佐の政所	A 5判 180頁	1,900円
31	伊藤 猛夫 編	四万十川<しぜん・いきもの>	A 5判 359頁	無
32	高橋 正 著	評伝大町桂月	B 6判 309頁	3,300円
33	小関 清明 著	鹿持雅澄研究	B 6判 417頁	4,500円
34	甲藤 勇 著	土佐画人伝	B 6判 350頁	4,500円
35	田辺 寿男 著	海辺—高知の民俗写真1—	B 5判 196頁	3,000円
36	間宮 國夫 著	西原清東研究	B 6判 429頁	4,500円
37	田辺 寿男 著	山間—高知の民俗写真2—	B 5判 209頁	5,500円
38	高知県短詩型文学賞運営委員会 編	高知県短詩型文学賞作品集	A 5判 203頁	1,000円
39	崎村 義郎 著	萱野長知研究	A 5判 421頁	無
40	山田 一郎 著	「藪柑子集」の研究続寺田寅彦覚書	B 6判 351頁	2,400円
41	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第一巻 歴史編 上	A 5判 325頁	3,500円
42	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第二巻 歴史編 中	A 5判 342頁	4,000円
43	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第三巻 歴史編 下	A 5判 452頁	4,500円
44	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第四巻 歴史資料編	A 5判 342頁	4,200円
45	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第五巻 風俗事物編	A 5判 348頁	4,000円
46	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第六巻 考古金石編	A 5判 382頁	4,000円
47	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第七巻 史跡文化財編	A 5判 382頁	4,200円
48	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第八巻 書誌名籍編	A 5判 349頁	4,200円
49	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第九巻 別編(上)	A 5判 798頁	5,800円
50	武市 佐市郎 著	武市佐市郎集 第十巻 別編(下)	A 5判 249頁	3,500円
51	林 英夫 編	土佐戊辰戦争資料集成	A 4判 949頁	9,800円
52	久保田 文次 編	萱野長知・孫文関係史料集	A 5判 749頁	12,500円
53	山田 一郎 著	寺田寅彦の風土	B 6判 314頁	1,800円
54	坂本 保富 著	幕末洋学教育史研究	A 5判 558頁	無
55	土佐藩戊辰戦争研究会・高知市教育委員会 編	高知市民図書館蔵 中城文庫 目録・索引編	A 4判 目録編417頁 索引編100頁	14,000円
56	土佐藩戊辰戦争研究会・高知市教育委員会 編	高知市民図書館蔵 中城文庫 図版・解説編	A 4判 665頁 (DVD付)	28,000円
57	宮地 美彦 著	土佐方言集	A 5判 725頁	10,000円

新土佐史料シリーズ

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	吉村 淑甫 編	藤並宮御旅所御神幸記録	A 5判162頁(並)	3,000円
2	森口 幸司 編	土佐藩御役人帳 第一巻	A 5判261頁(並)	3,000円
3	森口 幸司 編	土佐藩御役人帳 第二巻	A 5判197頁(並) A 5判197頁(上)	3,000円 3,800円

史料 平尾文庫

No	著者名	書名	出版形式	在庫/定価
1	平尾 道雄 編	土佐維新史料 日記篇一	A 5判変形 273頁	2,000円
2	平尾 道雄 編	土佐維新史料 日記篇二	A 5判変形 346頁	2,500円
3	平尾 道雄 編	土佐維新史料 書翰篇一	A 5判変形 290頁	2,700円
4	平尾 道雄 編	土佐維新史料 書翰篇二	A 5判変形 338頁	3,300円
5	平尾 道雄 編	土佐維新史料 書翰篇三	A 5判変形 412頁	2,900円

3 第45回 高知県短詩型文学賞

短歌・俳句を愛した土佐市の森沢瑞さんのご遺族から寄せられた基金により、昭和51年に創設。

★募集締切	令和3年1月31日			
★発表	令和3年2月27日			
★応募作品数	一般の部	【短歌】 42篇	高校生の部	【短歌】 131篇
		【俳句】 63篇		【俳句】 53篇
		【川柳】 22篇		【川柳】 115篇

(第45回 高知県短詩型文学賞 受賞者)

(一般の部)

【短歌】	文学賞・「夜の大水青」	倉松こずえ氏	土佐清水市
	佳作・「土佐の刺身」	蛭子泰明氏	安芸郡東洋町
	佳作・「移動図書館『くろしお号』」	田村絹恵氏	土佐清水市
	佳作・「あなたはだあれ」	池知さつき氏	高知市
【俳句】	文学賞・「海色の釘」	池裕美氏	高知市
	佳作・「混沌の中」	古田彩香氏	高知市
	佳作・「夜振舟」	藤原佳代子氏	高岡郡四万十町
	佳作・「心音」	伊野部哲也氏	高知市
【川柳】	文学賞・「スイッチバック」	萩原良子氏	高知市
	佳作・「庭草」	三浦友久氏	青森県(香美市出身)
	佳作・「夏帽子」	遠近哲代氏	四万十市
	佳作・「自由席」	大野美恵氏	吾川郡仁淀川町

(高校生の部)

【短歌】	入賞・「笑顔」	久保田聖那氏	須崎総合高等学校2年
	佳作・「希望の歌」	山崎朝咲日氏	土佐女子高等学校2年
	佳作・「私の青春」	くらげ氏	土佐女子高等学校2年
	佳作・「私と日常」	坂本みずき氏	土佐女子高等学校2年
【俳句】	入賞・「水田の四季」	久保田聖那氏	須崎総合高等学校2年
	佳作・「高校生の感じる四季」	川上真誉氏	高知西高等学校1年
	佳作・「高校生の感じる四季」	小松士愛氏	高知西高等学校1年
	佳作・「上を向いて」	北岡麗奈氏	山田高等学校1年
【川柳】	入賞・「18歳」	高橋亜衣氏	高知農業高等学校3年
	佳作・「思い出」	安丸久生氏	高知農業高等学校3年
	佳作・「年末」	岩村朋季氏	高知農業高等学校3年
	佳作・「闘い」	久保田聖那氏	須崎総合高等学校2年

4 沿革

昭和24年	9月	高知市議会図書室の蔵書を母体に市民図書館が誕生する
	25年 4月	自動車文庫(現・移動図書館)の前身としての貸出文庫を開設する
	26年 4月	自動車文庫(大型)を開設し、機動力をもった図書館となる
	28年 6月	出版事業を開始する
	28年 7月	自動車文庫(小型)を増車し、2台となる
	31年12月	“ユネスコ協同図書館事業”への加入が承認される
	32年 1月	分館“旭市民図書館”を開館する
	36年 6月	分館“潮江市民図書館”を開館する
	38年 7月	分館“長浜市民図書館”を開館する
	39年10月	分館“江ノ口市民図書館”を開館する
	42年12月	図書館本館を改築し、高知点字図書館を併設する
	44年 3月	年間貸出冊数、旧館時代の2.3倍(272,016冊)となる
	45年 4月	本館に「視聴覚ライブラリー」を設置する
	46年 7月	分館“下知市民図書館”を開館する
	46年12月	「高知県人名事典」を刊行、出版図書合計100点となる
昭和47年	3月	年間貸出冊数が高知市人口の2倍を突破(583,502冊)する
	48年 4月	文部省から「図書館サービス網整備方策研究事業」を2か年にわたって委嘱される
	49年 4月	立志社創立百年記念事業を実施する
	51年 2月	「高知県短詩型文学賞」が創設される
	51年 3月	本館に身体障害者のための施設整備を行う
	52年 3月	明治期における高知関係新聞をマイクロフィルム化する
	54年 4月	本館に「土佐近代資料室」を新設する
	55年 3月	「高知県歴史辞典」を刊行する
	4月	旭市民図書館が改築された木村会館へ移転、旭文化センター図書館となる
	56年 1月	潮江市民図書館移転改築、子ども科学図書館を併設する
	57年 3月	年間貸出冊数が100万冊を突破、1,062,873冊となる
	4月	長浜市民図書館が改築された長浜文化センターへ移転、長浜文化センター図書館となる
		在宅の身体障害者(児)への図書の郵送貸出(現・宅配貸出)を開始する
	59年 6月	本館に冷房が完備される
	63年 4月	本館に「自由民権記念館建設準備事務所」を設置する
平成	元年 6月	御豊瀬分室がオープンし、5分館12分室体制が整う
	2年 3月	市制100周年記念施設として「自由民権記念館」が落成する
	4月	自由民権記念館は博物館として市民図書館から独立する
	3年 7月	新館が落成し、本館にエレベーターが設置される
	9年 3月	図書館情報システムが本館と5分館で稼働する
	10年 9月	'98豪雨で大津分室が大被害を受ける
	11年 4月	図書館情報システムが全稼働する
	11月	開館50周年記念事業を実施する
	12年 3月	「土佐藩戊辰戦争資料集成」を刊行する
	6月	高知市新図書館構想検討委員会を設置する
	13年 7月	旭・長浜の両文化センター図書館が“旭市民図書館” “長浜市民図書館”となる
	8月	秦・一宮・五台山・高須・介良・鴨田分室を順次改装する
	14年 3月	県下横断検索システムに参入する
	5月	高知市新図書館構想検討委員会報告書が提出される
	7月	三里・初月分室を改装する
	8月	浦戸ふれあいセンター内に配本所を開設する
	9月	江ノ口市民図書館の基本構想検討委員会を設置する
		高知市保健福祉センターでブックスタート事業が始まる
	15年 3月	新システム(Lics-Web)を導入 4月から稼働する
	4月	高須分室の第二次改装を行う
	16年 3月	新図書館について市民1万人アンケートを実施する
	7月	浦戸分室を開設する
	17年 3月	高知県事業としてのブックスタート事業が終了する
	4月	高知市保健福祉センターで赤ちゃんと絵本出会い事業が開始される
		鏡分室を開設する

平成17年	5月	土佐山分室を開設する
	7月	江ノ口市民図書館整備基本計画策定委員会を設置する
	8月	アスベスト浮遊量等の調査のため本館を8日間臨時休館する
18年	3月	高知市子ども読書活動推進計画（第一次）を策定する
	9月	本館子ども室がアスベスト除去工事のため約2か月間休室する
19年	3月	鴨田分室が西部健康福祉センターに移転する
20年	3月	分館“春野市民図書館”を開館する
21年	6月	江ノ口市民図書館が改築された江ノ口コミュニティセンターへ移転する
22年	2月	新システム(Lics-WebⅡ)に更新 3月からインターネット予約を開始する
	6月	移動図書館業務の民間委託を開始する
	10月	新図書館基本構想検討委員会を設置する
23年	3月	新図書館・新点字図書館・科学館基本構想報告書の答申を受ける
	4月	新図書館・新点字図書館・科学館（仮称）基本構想を策定する
		本館に「新図書館建設室」を設置する
23年	7月	新図書館等複合施設整備基本計画を策定する
24年	3月	新図書館等複合施設基本設計が完了する
	6月	高知市以外の居住者または在勤・在学者が利用登録できる地域の範囲指定を撤廃する
平成25年	4月	下知市民図書館が改築された下知コミュニティセンターへ移転する
	7月	県市共通利用カードの発行を開始する
	8月	新図書館等複合施設の実施設計が完了する
26年	7月	新図書館等複合施設の建設工事が始まる
27年	3月	第二次高知市子ども読書活動推進計画を策定する
	6月	県市図書館情報システムを新システム（iLisfiera）に統合する
		移動図書館が大原町事務所へ移転する
	9月	新図書館等複合施設の愛称が『オーテピア』に、併設する科学館の名称が『高知みらい科学館』に決まる
	12月	市民図書館本館が市庁舎建設に伴い閉館し、移転のため3か月間休館する
28年	1月	特設文庫が春野作業所へ移転する
	4月	新図書館等複合施設オーテピアの建設地の西側に、本館が仮設図書館として開館する
	5月	本館（旧館）の解体工事が始まる
29年	1月	オーテピア高知図書館サービス計画を策定する
	2月	新図書館等複合施設オーテピアのロゴマークが決まる
	10月	新図書館等複合施設オーテピアのプレサイトがオープンする
		高知みらい科学館条例を公布する
	11月	オーテピア開館前イベントを開催する （11/4越知町、11/5黒潮町、11/23田野町、11/26高知市、12/3香南市）
	12月	新図書館等複合施設オーテピア整備工事が竣工する
30年	1月	新図書館建設室がオーテピアに移転する
	2月	子ども科学図書館が閉館する
		市民図書館本館事務室が仮設図書館からオーテピアに移転する
	6月	オーテピアWebサイトがオープンする
		仮設図書館が閉館する
	7月	オーテピア高知図書館、高知みらい科学館、高知声と点字の図書館が開館（7/24）
令和 元年	6月	潮江市民図書館の耐震改修工事のため、5月4日から令和2年6月30日まで休館し、潮江市民図書館サービスポイントを高知市潮江青年センター内に開設する（6/4～R2.6/7）
		空調工事のため、鏡図書室休室
	9月	開館70周年記念事業として各種事業を実施する（～12月）
2年	3月	第三次高知市子ども読書活動推進計画を策定する
		新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止のため、全館臨時休館する（3/4～3/24）
	4月	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止のため、全館臨時休館する（4/11～5/10）
	7月	潮江市民図書館がリニューアルオープン
		高知市役所本庁舎1階コンビニエンスストアに返却ポスト設置
	12月	秦ふれあいセンターの改修工事及びシステム機器更新作業のため、秦図書室休室（12/21～R3.3/8）
3年	2月	高知高等技術学校・中村高等技術学校制作のバーコードリーダー・スタンドが寄贈される。贈呈式（2/2）
3年	3月	システム機器更新作業のため、全館休館（3/1～3/8）

5 条例・規則等

(1) 高知市立市民図書館条例

(昭和24年8月1日条例第49号)
改正 平成31年4月1日条例第9号

(設置)

第1条 図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資し、もつて市民の自主的・自発的な学習活動及び生活や仕事、地域における課題の解決に向けた活動を支援することにより、市民社会の発展に寄与することを目的として、図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)第10条の規定に基づき、高知市立市民図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

(位置)

第2条 図書館の位置は、次のとおりとする。

高知市追手筋二丁目1番1号

(分館等の設置)

第3条 図書館に、次のとおり分館を設置する。

名称	位置
旭市民図書館	高知市旭町三丁目121番地
潮江市民図書館	高知市棧橋通二丁目1番50号
江ノ口市民図書館	高知市愛宕町一丁目10番7号
下知市民図書館	高知市二葉町10番7号
長浜市民図書館	高知市長浜690番地5
春野市民図書館	高知市春野町西分340番地

2 前項に定めるもののほか、図書館に分室を設置することができる。

(基準)

第4条 図書館の設置及び運営の基準は、法第7条の2の規定によるものとする。

(奉仕)

第5条 図書館は、法第3条に定める図書館奉仕(以下「図書館奉仕」という。)を行う。

(図書館協議会)

第6条 法第14条第1項の規定に基づき、図書館の運営に関し高知市立市民図書館長(以下「館長」という。)の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関として、高知市立市民図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から高知市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が委嘱する委員10人以内をもつて組織する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

5 教育委員会は、特別の事情があると認めるときは、委員を解嘱することができる。

6 委員のうち高知県立図書館協議会条例(昭和25年高知県条例第69号)第1条に規定する高知県立図書館協議会(以下「県協議会」という。)の委員に併せて任命されているものに係る報酬及び旅費については、高知市報酬並びに費用弁償条例(昭和22年条例第18号)の規定にかかわらず、協議会の会議が県協議会の会議を兼ねて開催される場合においては、高知県と調整の上、その全部又は一部を支給しないことができる。

7 前各項に規定するもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(市の出版物の納入)

第7条 市(議会、公民館、学校及びその他の委員会を含む。)において発行する出版物及び資料は、直ちに2部を図書館に納入しなければならない。

2 前項の納入出版物等は、無償とする。

(図書館の管理等)

第8条 教育委員会は、図書館の管理を、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定に基づき教育委員会が指定する者(以下「指定管理者」という。)に行わせることができる。

2 前項の規定に基づき指定管理者に図書館の管理を行わせる場合における当該指定管理者の指定の手続等については、高知市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例(平成17年条例第69号)の定めるところによる。

(指定管理者が行う業務)

第9条 前条第1項の規定に基づき指定管理者が管理を行う場合において、指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

(1) 図書館の維持管理に関する業務

(2) 前号に掲げるもののほか、第1条の設置目的を達成するために教育委員会が必要と認める業務

(開館時間等)

第10条 図書館の開館時間は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

施設 \ 曜日等	火曜日から金曜日まで(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。)に規定する休日に当たる場合を除く。)	土曜日・日曜日(祝日法に規定する休日に当たる場合を除く。)	祝日法に規定する休日
図書館(分館及び分室を除く。)	午前9時から午後8時まで	午前9時から午後6時まで	午前9時から午後6時まで
分館	午前10時から午後6時まで	午前10時から午後5時まで	
分室	午後1時から午後5時まで	午前10時から午後5時まで (日曜日にあつては、午後1時まで)	

2 前項の規定にかかわらず、別表第1第2号に掲げる施設の有料供用時間は、午前零時から午後12時までとし、当該施設に入出場できる時間は、教育委員会が別に定める。

(休館日等)

第11条 図書館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、臨時に休館し、又は臨時に開館することができる。

(1) 図書館(分館及び分室を除く。)

ア 月曜日(祝日法に規定する休日に当たる場合を除く。)

イ 館内整理日として毎月(8月を除く。)第3金曜日(祝日法に規定する休日に当たる場合を除く。)

ウ 12月29日から翌年の1月4日までの日

エ 資料特別整理期間として8月中において4日の範囲内で教育委員会が指定する日

(2) 分館及び分室

ア 月曜日

イ 館内整理日として毎月(8月を除く。)第3金曜日

ウ 祝日法に規定する休日

エ 12月29日から翌年の1月4日までの日(ウに掲げる日を除く。)

オ 資料特別整理期間として3月中において4日の範囲内で教育委員会が指定する日(分館に限る。)

2 前項の規定にかかわらず、前条第2項の施設については、教育委員会が別に定める日に当該施設の供用を休止することができる。

(入館料等)

第12条 図書館(別表第1及び別表第2に掲げる施設を除く。)の利用については、入館料及び図書館資料の利用に対する対価を徴収しない。

(使用の許可)

第13条 別表第1又は別表第2に掲げる施設を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。当該許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 教育委員会は、前項の施設の管理上必要と認めるときは、同項の許可に条件を付することができる。

(使用の制限)

第14条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、前条第1項の施設の使用を制限し、又は使用を許可しない。

(1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。

(2) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団の活動に利用されると認めるとき。

(3) 施設又は設備器具等を損傷するおそれがあると認められるとき。

(4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会が不相当と認めるとき。

(権利の譲渡等の禁止)

第15条 第13条第1項の規定により使用の許可を受けた者(以下「使用者」という。)は、当該許可に伴う権利を譲渡し、又は転貸してはならない。ただし、教育委員会の承認を得たときは、この限りでない。

(使用料)

第16条 使用者は、別表第1及び別表第2に定める額によつて算定した料金を使用料として前納しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、当該使用料を後納とすることができる。

(使用料の減免)

第17条 市長は、社会教育事業又は公共的事業のために使用する場合その他特別の事由があると認める場合は、使用料を減額し、又は免除することができる。

(使用料の不還付)

第18条 納付された使用料は、還付しないものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、その全部又は一部を還付することができる。

(1) 教育委員会の都合によつて使用の許可を取り消したとき。

(2) 天災その他不可抗力によつて使用することができなくなつたとき。

(3) 使用の日の前日までに使用の許可の取消し又は変更を申し出て、教育委員会が正当な理由があると認めるとき。

(許可の取消し等)

第19条 教育委員会は、使用者が次の各号のいずれかに該当するときは、許可条件を変更し、若しくは使用を停止し、又は許可を取り消すことができる。

(1) この条例又はこの条例に基づく教育委員会規則に違反したとき。

(2) 第14条各号のいずれかに該当したとき。

(3) 許可条件に違反したとき。

(4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認めるとき。

2 前項の場合において、使用者に損害が生じても、市は、賠償責任を負わない。ただし、同項第4号の規定に基づき同項の処分をした場合であつて、当該処分が教育委員会の都合によるときは、この限りでない。

(設備の制限)

第20条 使用者は、第13条第1項の施設の使用に当たつて特別の設備をし、又は当該施設の設備に変更を加えてはならない。ただし、教育委員会の許可を受けたときは、この限りでない。

- 2 前項ただし書の規定により許可を受けた場合の特別の設備等に要する費用については、当該許可を受けた使用者の負担とする。

(原状回復)

第 21 条 使用者は、その使用が終わつたとき、又は使用の許可を取り消されたときは、直ちに施設及び設備器具等を原状に回復しなければならない。前条第 1 項ただし書の規定により特別の設備等の許可を受けた場合も、同様とする。

- 2 使用者が前項に規定する義務を履行しないときは、教育委員会において同項に規定する施設等を原状に回復し、当該原状の回復に要した費用を使用者から徴収するものとする。

(入館の制限及び退館)

第 22 条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、図書館への入館を拒否し、又は図書館から退館させることができる。

- (1) 他人に迷惑をかけ、又は図書館資料、施設若しくは設備器具等を汚損し、若しくは破損するおそれがあるとき。
- (2) 管理上必要な指示に従わないとき。
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、入館させることが適当でないと認められるとき。

(損害の賠償等)

第 23 条 使用者その他図書館を利用した者が、図書館資料又は施設若しくは設備器具等を汚損し、損傷し、又は亡失したときは、教育委員会の指示に従いこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

- 2 市長は、やむを得ない理由があると認めるときは、賠償額を減額し、又は免除することができる。

(委任)

第 24 条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

別表第 1

図書館（分館及び分室を除く。）

(1) ホール、研修室及び集会室

区分	基本使用料			超過使用料 (超過時間 1 時間ごとに)
	午前 9 時から 正午まで	午後 1 時から 午後 5 時まで	午後 5 時から 午後 8 時まで	
	円	円	円	円
ホール	10,630	14,170	10,630	3,540
研修室	7,300	9,730	7,300	2,430
集会室	6,600	8,800	6,600	2,200

備考

- 1 使用料の算定の対象となる使用時間には、使用のための準備及び後片付けに要する時間を含むものとする。
- 2 超過時間の計算において、1 時間未満は 1 時間とみなす。

(2) 駐車場

区分	使用料（1 台につき）
	円
最初の 1 時間まで	400
最初の 1 時間を超え 30 分までごとに	100

別表第 2

潮江市民図書館

区分/時間	午前 9 時から正午まで	午後 1 時から午後 5 時まで	午後 5 時から午後 9 時まで
大会議室	円 8,930	円 11,900	円 11,900
実習室	3,050	4,080	4,080
研修室	2,690	3,600	3,600
和室	1,380	1,850	1,850

(2) 高知市立市民図書館条例施行規則

(昭和55年12月23日教育委員会規則第16号)

改正 平成30年 4月 1日教育委員会規則第10号

(目的)

第1条 この規則は、高知市立市民図書館条例（昭和24年条例第49号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(分掌事務)

第2条 高知市立市民図書館（以下「図書館」という。）の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 図書館の管理運営に関すること。
- (2) 図書館事業に関すること。
- (3) 図書館協議会に関すること。
- (4) 移動図書館に関すること。
- (5) 分館、分室及び配本所の指導育成に関すること。
- (6) 市史の編集に関すること。
- (7) その他図書館に関すること。

(図書館協議会)

第3条 条例第6条第1項に規定する高知市立市民図書館協議会（以下「協議会」という。）に、会長及び副会長1人を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、会長の職務を代理する。
- 4 協議会の会議は、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。
- 5 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、議事を開き、及び議決をすることができない。
- 6 協議会の会議の議事は、出席した委員の過半数をもつて決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 協議会の庶務は、図書館・科学館課において処理する。

(使用の願出及び受付)

第4条 条例別表第1第1号又は別表第2に掲げる施設の使用（以下「ホール等の使用」という。）について、高知市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の許可を受けようとする者は、第1号様式によるホール等使用願（以下「使用願」という。）に必要事項を記載し、教育委員会に提出しなければならない。

- 2 使用願は、原則として、使用月の2か月前の月の第1日から受け付けるものとする。

(使用の許可)

第5条 ホール等の使用を許可したときは、第2号様式によるホール等使用許可証（以下「許可証」という。）を交付する。

(連続使用)

第6条 連続してホール等の使用をする場合における使用期間は、6日を超えることができない。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、期間を延長することができる。

(利用者の遵守事項)

第7条 図書館を利用する者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 許可証に記載した許可条件に違反しないこと。
- (2) 当該許可に伴う権利を譲渡し、又は転貸しないこと。
- (3) 承諾を受けずに使用目的を変更しないこと。
- (4) 許可を受けずに飲食物その他の物品を販売し、又は陳列しないこと。
- (5) 許可を受けずに火気を使用しないこと。
- (6) 所定の場所以外で喫煙をしないこと。

- (7) 許可を受けなくて所定の場所以外で飲食し、又は飲酒しないこと。
- (8) 許可を受けなくて壁、柱、とびら等に貼紙、くぎ打等をしないこと。
- (9) 許可を受けなくて施設内で広告物等を配布しないこと。
- (10) 使用を終えたときには、速やかに使用した設備器具等を原状に回復すること。
- (11) その他教育委員会の指示する事項

(使用料の減免)

第8条 条例第17条の規定による使用料の減免は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 条例別表第1第1号に掲げる施設の使用料について、次のアからオまでに該当する場合は、全額免除とする。
 - ア 図書館、高知県立図書館、高知みらい科学館又は高知声と点字の図書館（以下「オーテピア関係施設」という。）が使用するとき。
 - イ オーテピア関係施設が主催する事業に使用するとき。
 - ウ 高知市若しくは教育委員会又は高知県若しくは高知県教育委員会が主催する事業に使用するとき。
 - エ 高知市若しくは教育委員会又は高知県若しくは高知県教育委員会が共催する事業に使用する場合であつて、教育委員会が必要と認めるとき。
 - オ 国又は地方公共団体が使用する場合であつて、教育委員会が必要と認めるとき。
 - (2) 条例別表第1第2号に掲げる施設については、オーテピア関係施設の利用者に限り、1回当たりの使用につき最初の1時間までの当該使用料を全額免除する。
 - (3) 条例別表第2に掲げる施設（以下「分館」という。）の使用料の減免については、次のアからウまでに定めるところとする。
 - ア 高知市、教育委員会又は分館が主催者である場合は、使用料は全額免除とする。
 - イ 分館の地区住民が、社会教育事業若しくは公共的事业を実施する場合又は社会福祉活動若しくは地域活動を行うために使用する場合にあつては、使用料は全額免除とする。
 - ウ 高知市、教育委員会又は分館が共催し、又は後援する事業に使用する場合であつて、教育委員会が必要と認めるときは、条例別表第2に定める額によつて算定した料金を5割減額して得た額(その額に10円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切り捨てる。)を使用料とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が特に必要と認めるときは、使用料を減額し、又は免除することができる。

(処務)

第9条 この規則に定めるもののほか、図書館における事務の処理、文書の取扱い及び職員の服務については別に定める。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関して必要な事項は、別に定める。

※附則、様式省略

(3) 高知市立市民図書館資料管理規則

(昭和42年12月14日教育委員会規則第6号)

改正 平成30年4月1日教育委員会規則第11号

(目的)

第1条 この規則は、高知市物品会計規則(平成8年規則第31号)第54条の規定により、高知市立市民図書館(以下「図書館」という。)における図書館資料(以下「資料」という。)の管理に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(資料の定義)

第2条 資料とは、図書館法(昭和25年法律第118号)第3条の規定による資料をいう。

(資料の管理者)

第3条 資料の購入、検収及び管理は、高知市立市民図書館長(以下「館長」という。)が行う。

(資料の年度区分)

第4条 資料の受入、払出は、会計年度によつて区分し、その所属年度は、現に受入、払出のあつた日の属する年度とする。

(寄贈資料の受入)

第5条 寄贈資料の受入は、館長が行う。

2 寄贈資料には、寄贈者の氏名、寄贈年月日を記入してその厚意を表示することができる。

3 寄贈に要する経費は、寄贈者の負担とする。ただし、特に必要があると認めるときは、その経費の一部又は全部を市で負担することができる。

(寄託資料の保管)

第6条 図書館は、一般の閲覧その他の目的をもつて資料の保管を受託することができる。

2 寄託資料の受入は、館長が行う。

3 寄託資料は、一般資料と同様に取扱う。ただし、館外利用については、寄託者の承諾を得て行う。

4 寄託資料については、火災、盗難その他避けることができない事由によつて、汚損し、又は滅失することがあつても、図書館は、その責を負わない。

(台帳の記載)

第7条 館長は、資料の受入及び払出に関する台帳を備えて資料の管理を明らかにしなければならない。

2 台帳への記載は、その記載原因の発生の都度、直ちに行わなければならない。

(台帳記載の省略)

第8条 消耗度の高いもの及び時期性の強いもの並びに雑誌、新聞、パンフレット、リーフレット、ポスター等については、前条の規定にかかわらず、台帳への記載を省略することができる。

(不用資料の廃棄)

第9条 館長は、不用又は破損等により使用不能になつた資料は、適時にこれを廃棄し、常に資料の質的向上を図るものとする。

(資料の亡失)

第10条 館長は、善良な管理の下で、図書館奉仕中に資料が亡失したときは、その事情を調査し、6か月以上経過しても、なお発見できないときは、除籍処分することができる。

(保管責任の免除)

第11条 図書館職員に対しては、故意又は重大な過失によつて資料を亡失し、又は破損したときを除き、資料の亡失、破損に対する責任を免ずることができる。

(報告)

第12条 館長は、毎年度末における図書館資料の管理状況を検査し、その結果を5月31日までに会計管理者及び市長に報告しなければならない。

※附則省略

(4) 高知市立市民図書館資料利用規則

(昭和41年10月10日教育委員会規則第4号)

改正 平成30年4月1日教育委員会規則12号

(目的)

第1条 この規則は、高知市立市民図書館(以下「市民図書館」という。)における図書館資料(以下「資料」という。)の利用に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(貸出資料の範囲)

第2条 貸出しの用に供する資料は、他の図書館奉仕に支障のない範囲で高知市立市民図書館長(以下「館長」という。)が定める。

(資料の利用)

第3条 市民図書館の資料を利用しようとする者(以下「利用者」という。)は、館長の定める手続によらなければならない。

2 貴重資料の利用については、館長が別に定める。

(書庫内の資料利用数)

第4条 市民図書館内(以下「館内」という。)で同時に利用できる書庫内の資料の数は、図書等(図書、雑誌等をいう。以下同じ。)においては20点以内、その他の資料(視聴覚資料、マイクロフィルム等をいう。以下同じ。)においては10点以内(いずれも高知県立図書館(以下「県立図書館」という。)の資料の点数を含む。)で館長が定めるものとする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(館内での資料利用場所)

第5条 利用者は、館内で資料を利用しようとするときは、館長が定める場所において行わなければならない。

(館外貸出しを受けることができる個人)

第6条 次の各号のいずれかに該当する個人は、資料の市民図書館館外への貸出し(以下「館外貸出し」という。)を受けることができる。

- (1) 本市に住居を有する者
- (2) 本市に学籍又は勤務先を有する小学生以上の者
- (3) 本市に所在する官公署、学校、社会教育団体、会社等で館長が適当と認めた者

2 前項各号のいずれかに該当しない者でも、館長が適当と認めた場合は、図書館奉仕に支障のない範囲で、資料の館外貸出しを受けることができる。

(個人登録及び利用カードの交付)

第7条 資料の貸出し等を受けようとする個人は、館長の定めるところにより登録を行い、市民図書館を利用するためのカード(県立図書館及び市民図書館の間で共通して利用できるカードをいう。以下「利用カード」という。)の交付を受けなければならない。

2 前項の登録をするときは、氏名及び住所を証明するに足るものを提示しなければならない。ただし、中学生以下の者については、これを省略することができる。

3 利用カードの有効期間は、交付の日から3年間とする。これを更新するときの期間についても同様とする。

4 利用カードの交付を受けた個人は、利用カードの有効期間が満了し、当該有効期間を更新しないときは、速やかにこれを返却しなければならない。

(個人への館外貸出点数)

第8条 個人に対して同時に館外貸出しをすることができる資料の数は、図書等においては20点以内、その他の資料においては10点以内(いずれも県立図書館で館外への貸出しを受ける資料の点数を含む。)で館長が定めるものとする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(個人への館外貸出期間)

第9条 個人に対して館外貸出しをする資料の貸出期間は、次のとおりとする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

- (1) 図書等については、14日以内
- (2) その他の資料については、館長の定めるところによる。

(館外貸出しを受けることができる団体)

第10条 本市に所在する官公署、学校、社会教育団体、会社等で館長が適当と認めた団体(以下「団体」という。)は、資料の館外貸出しを受けることができる。

2 前項の規定に該当しない団体でも、館長が適当と認める場合は、図書館奉仕に支障のない範囲で資料の館外貸出しを受けることができる。

(団体登録及び利用カードの交付)

第11条 資料の館外貸出しを受けようとする団体は、館長の定めるところにより登録を行い、利用カードの交付を受けなければならない。

- 2 利用カードの有効期限は、交付の日から1年以内とする。これを更新するときの期間についても同様とする。
- 3 利用カードの交付を受けた団体は、利用カードの有効期間が満了し、当該有効期間を更新しないときは、速やかにこれを返却しなければならない。

(団体への館外貸出点数)

第12条 団体に対して同時に館外貸出しをすることができる資料は図書等のみとし、50点以内(県立図書館で館外への貸出しを受ける図書等の点数を含む。)とする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(団体への館外貸出期間)

第13条 団体に対して館外貸出しをする図書等の貸出期間は、1月以内とする。ただし、館長が特に必要と認めた場合はこの限りでない。

(利用カードの紛失及び再交付)

第14条 利用カードの交付を受けた者は、当該利用カードを紛失した場合は、速やかにその旨を届け出なければならない。

2 館長は、前項の規定による届出を受理したときは、紛失した利用カードを失効させるとともに、届け出た者の申し出により、利用カードの再交付を行うものとする。

(利用カードの譲渡及び貸与の禁止)

第15条 利用カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。ただし、館長が認めた場合は、代理人が貸出しを受けることができる。

(貸出文庫)

第16条 貸出文庫は、本市の学校、公民館、PTA、読書会、子供会、その他館長が適当と認めた団体に対して資料の貸出しを行うものとする。

- 2 貸出文庫を利用しようとする団体は、館長の定めるところにより団体責任者が申し込み、館長の許可を得て借り受けるものとする。
- 3 貸出文庫の利用期間は、館長が定める。

(自動車文庫)

第17条 自動車文庫は、館長が適当と認めた地域、職域等を巡回して資料の貸出し又は閲覧を行うものとする。

- 2 自動車文庫を利用しようとする者は、館長の定める手続によらなければならない。
- 3 自動車文庫の資料の返却日は、その資料の貸出しに係る駐車場に次回に自動車文庫が駐車するときとする。

(資料の損害弁償)

第18条 資料を損傷し、又は亡失した者は、館長の指示に従い、指定の資料を代納するか、又は相当の代価を弁償しなければならない。ただし、高知市立市民図書館条例(昭和24年条例第49号)第23条第2項の規定による場合を除く。

2 第7条第4項、第11条第3項、第14条第1項、第15条又は第20条の規定に反して生じた損害についても同様とする。

(資料貸出しの停止)

第19条 利用者が第9条又は第13条の規定にかかわらず、貸出期間を経過した日から6月超えても資料を返納しない場合は、当該利用者は新たに資料の館外貸出しを受けることができない。

2 館長は、利用者が県立図書館の資料の館外への貸出しを受けている場合において、当該資料について貸出期間を経過した日から6月超えても返納していないことが判明したときは、資料の館外貸出しを停止することができる。

(利用カードの失効)

第20条 前条の規定により資料の貸出しを停止された場合又は第6条若しくは第10条の規定に該当しなくなった場合は、その者の利用カードは、その日から効力を失う。この場合において、利用者は無効になった利用カードを速やかに返却しなければならない。

(登録事項の変更届)

第21条 第7条第1項又は第11条第1項の規定による登録内容若しくは第16条第2項の規定による申込内容若しくは第17条第2項の手続の際の内容に変更のあつた場合には、速やかに届け出でなければならない。

(委任)

第22条 この規則に定めるもののほか、市民図書館の資料利用に関し必要な事項は、館長が定める。

※附則省略

(5) 高知市立市民図書館資料再利用実施要綱

(平成11年5月1日制定)

改正 平成18年4月1日

(目的)

第1条 この要綱は、高知市立市民図書館(以下「図書館」という。)で除籍となった図書館資料のうち再利用可能なものを有効に活用するため、高知市財産条例(昭和39年条例第13号)第5条第5項に基づき市内の公共的施設等に提供することに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(再利用図書館資料)

第2条 再利用図書館資料は、除籍資料及び図書館に寄贈された図書等で図書館で利用しないもののうち再利用可能なものとする。ただし、第三者への譲渡が禁止されているものを除く。

(再利用図書館資料の提供先)

第3条 再利用図書館資料の提供先は、次のとおりとする。

- (1) 高知市が設置する施設。
- (2) 図書館に団体貸出の登録をしている地域文庫及び団体。
- (3) その他高知市立市民図書館長(以下「館長」という。)が特に認めた施設及び団体。

2 前項の規定にかかわらず再利用図書館資料は、必要に応じて、前項に規定するもの以外にも提供することができる。

(再利用図書館資料の提供方法等)

第4条 再利用図書館資料は、図書館が指定する期日、場所において、提供先が選択するものとする。

2 再利用図書館資料は、無償とする。ただし、再利用図書館資料の搬出に要する経費は、提供先の負担とする。

3 再利用図書館資料の提供に当たっては、提出先から受領書を徴するものとする。ただし、第3条第2項の場合は、この限りでない。

(補則)

第5条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し、必要な事項は、館長が定める。

※附則省略

(6) 高知市立市民図書館資料収集方針

(平成28年1月1日施行)

高知市立市民図書館は「市民の図書館」を理念として、市民の情報要求に応える資料を収集し、情報の提供を行うことによって、個人の完成と市民社会の発展に貢献し、高知に生きる人々に力と喜びをもたらすことを使命とする。

そのために、高知市立市民図書館は、社会の変化や時代の要請等に柔軟に対応し、住民一人ひとりに寄り添い、課題解決を支援する図書館の実現をめざす。また、高知県の政治・経済・文化の中心地である県都の図書館として地域社会の知的基盤としての役割を担う。

高知市民図書館は、以上の目的を達成するために、次のとおり高知市民図書館資料収集方針を定める。

I 基本方針

1 「図書館の自由に関する宣言」を尊重し、次の点に留意して市民の知る自由を保障するために資料収集を行う。

- (1) 多様な、対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。
- (2) 著者の思想的、宗教的、党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。
- (3) 図書館員の個人的な関心や好みによって選択をしない。
- (4) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりしない。
- (5) みだりに個人のプライバシーを侵す資料、宗教的・政治的に特定の団体の宣伝のみを目的とする資料、商業的利益のみを目的とした資料は、収集の際に留意する。

2 市民のさまざまな情報要求に応えることを原則とする。また、地域の実情や社会の要請に十分留意するだけでなく、潜

在的要求や将来を見据えた要求も考慮して収集する。特に現代の社会問題を取り扱った資料は積極的に収集する。

- 3 年齢・身体的条件・文化的背景に関わりなく誰もが利用できるように、多様な形態の資料を幅広く収集する。
- 4 高知県に関係する資料は積極的に収集するとともに、特設文庫・資料、土佐近代文学関係資料については、歴史的貴重資料として適切な管理を行う。
- 5 地域を支える情報拠点をめざし、中央館、地域図書館、地域図書室、移動図書館、子ども科学図書館のそれぞれの役割、機能に応じた資料を収集する。
- 6 高知県立図書館と資料構成の相互補完を図りながら、幅広く収集する。また、高知点字図書館、県内の公共図書館、その他の関係機関等との関係性を考慮し、収集する。

II 資料別収集方針

1 図書

(1) 教養、娯楽、趣味、実用書

日々の市民の暮らしの中から出てくる情報要求を基にしてあらゆる分野における図書を収集する。必要に応じて複本もそろえる。

(2) 専門的図書、参考図書

課題解決を支援する基本的な図書を幅広く収集する。高度に専門的、学術的な図書は、地域の実情など必要に応じて収集する。新学説、改訂版等が出れば更新を図る。

年鑑・年報・統計書・白書などは、総合的なもの、各分野の基本的なもの、主要な団体が発行するものを収集する。

(3) 児童図書

子どもの成長を助けるもの、日々の子どもの要求に応えるもの、成人するまで継続的に読書活動を支援するものを、各年齢層に合わせて豊かに収集する。

(4) 外国語で書かれた資料

多文化サービスの提供を意識し、利用者の要望や在住外国人が利用できる外国語資料を収集する。

(5) バリアフリー資料

年齢・身体的条件に関わらず、あらゆる人が利用できる資料の収集に努める。

2 逐次刊行物

(1) 新聞

主要な全国紙、地元地方紙を中心に、必要に応じて専門紙を収集する。

(2) 雑誌

各分野の主要なもの及び市民の要求・趣向を反映したものを収集する。

(3) その他の逐次刊行物

必要に応じて収集する。

3 高知県関係資料

(1) 高知県に関係する資料を積極的に収集する。

(2) 提供及び保存のため複数収集することを原則とする。

(3) 高知県に関係する歴史的な資料は、他機関と連携しながら保存に努める。

(4) 近代を中心とする高知県の文学に関する資料を収集する。

4 特設文庫・資料

寄贈者又は元の所蔵者が高知県人であるか、内容が高知県に関係するもので、一般的な提供には適さない貴重なコレクション(資料)を収集する。

5 視聴覚資料

学習、教養、実用に役立つ資料を収集する。また、評価の定まった作品を中心に、多様なジャンルの作品を収集する。

バリアフリー資料については、留意して収集する。

6 その他

メディアの進展に照らして、適切な資料を検討して収集する。また、必要に応じて、データベース、デジタル資料、インターネットなどの情報資源の提供に努める。

III 館別収集方針

1 中央館

中央館は、市民図書館の総合資料センターとして地域図書館、地域図書室、移動図書館を補完し、課題解決支援の中核となるよう、各分野の資料を体系的に収集した蔵書構成をめざす。

2 地域図書館・地域図書室

地域図書館・地域図書室は、地域の資料センターとしての特色を生かし、地域住民の要求に応えるような資料を収集する。

3 移動図書館

近くに図書館施設のない住民へのサービス提供を目的とし、教養、娯楽、趣味、実用書、児童図書、高知県関係資料など貸出し用の図書を収集する。

4 子ども科学図書館

自然を豊かに捉え、科学的な目を養うための学習の基地として、科学に関係する図書や雑誌等を充実させ、各種標本など博物的資料も必要に応じ収集する。

附 則

- 1 この資料収集方針は、平成28年1月1日から施行する。
- 2 高知市民図書館資料収集方針（1992年3月28日）は、廃止する。

（7）高知市民図書館資料収集基準

（平成28年1月1日施行）

高知市民図書館資料収集方針に基づき、高知市民図書館の資料を選定し、収集するに当たっての具体的な基準を以下のとおり定めるものとする。

第1章 資料選定の実務

I はじめに

資料を選定するに当たっては、「高知市民図書館資料収集方針」を基本とする。

II 選定資料の範囲

選定の対象とするのは、次の資料とする。

1 図書

- (1) 一般図書（教養、娯楽、趣味、実用書、専門的図書）
- (2) 参考図書
- (3) 児童図書
- (4) マンガ
- (5) 外国語で書かれた資料
- (6) バリアフリー資料

2 逐次刊行物

- (1) 新聞
- (2) 雑誌

3 高知県関係資料

4 視聴覚資料

5 その他

III 資料の収集方法

資料の収集は、購入又は寄贈によるものとし、以下のことに留意する。

1 購入資料

市民のあらゆる情報要求に応えるために、以下のことに留意して資料を選定する。

- (1) 各現場の職員が実態に即した選定を行う。
- (2) リクエストには収集方針に照らして可能な範囲で応える。
- (3) 高額な資料については、館内職員で構成する図書選定委員会に図り、購入決定する。また、高知県立図書館等と協議しながら資料分担を図っていく。

2 受贈資料

一般購入資料の収集方針、選定基準に準ずるものとする。

- (1) 一般資料の受贈は、本館・分館・分室など館別収集方針に沿って選定する。
- (2) 個人の出版物については、資料的価値や利用予測などを考慮して、個々に判断する。
- (3) 官公庁、各種団体には定期的に寄贈依頼を行う。特に逐次刊行物の欠号のないように注意する。

IV 資料の更新、書庫入れ基準

1 基本的な考え

- (1) 開架資料は新鮮さを保つために、収容冊数、増加冊数を考慮しながら常時行うことを心がける。
- (2) 書庫入れすることによって蔵書構成にバランスを欠くことのないよう適時その主題の補充に努める。
- (3) 類書のない基本資料で、今後も利用が予測されるものについては買い替える。買替えのできないものは、製本をする。ただし、内容の新しさ、経済性を考慮する。

2 更新、書庫入れの対象資料

- (1) 形態上使用に堪えない資料
ア 破損（切り取り、壊れなど）したもの

- イ 汚損（汚い、書き込みなど）したもの
- (2) 利用価値が下がった資料
 - ア 定期的に刊行される資料で最新刊以前のもの（年鑑、白書など）
 - イ 出版年が古く利用の少ない資料
- (3) 上記を備えた複本

V 不用資料及び除籍資料、移籍資料決定の基準

市民の情報要求に応えるため、高知市民図書館が所蔵する資料を常に新鮮で有効な状態に維持・整備するとともに、資料の円滑な更新を行うための除籍に関する必要な事項を次のとおり定める。

1 基本的な考え

- (1) 事象の変化により資料的価値が著しく減少した資料を除籍することにより、書架の有効利用を図り、常に質の高い新鮮な資料構成の維持に努める。
- (2) 長期間にわたり所在が確認できない資料を除籍することにより、現存する資料を正確に把握するとともに、必要な資料の補充を行い、適正な資料構成の維持に努める。
- (3) 蔵書構成を考慮し、資料の移籍等によって資料の有効活用を図る。

2 除籍基準

除籍の対象資料は次のとおりとする。

- (1) 亡失によるもの
 - ア 災害及び不慮の事故によるもの
 - イ 現品弁償不能及び回収不能となったもの
 - ウ 蔵書点検等において所在不明となり調査してなお2年以上不明のもの
- (2) 汚損、破損によるもの
 - 汚損、破損の程度が甚だしいもの。ただし、修理製本可能なものは除く。
- (3) 資料の更新によるもの
 - ア 分館・分室・移動図書館の資料は、受け入れ後7年を経過したものは除籍の対象とする。
 - イ ただし、上記の資料は他館室への移籍に努力する。
- (4) 不用と判断されるもの
 - 複本、類書及び内容等で不用と判断されるもの
- (5) 長期未返却等で10年間以上不明のもの

3 除籍対象外資料

次の資料は原則として除籍対象外とする。

- (1) 各分野の基本図書と評価される資料（記述内容の新旧にかかわらず、各分野の基礎的又は歴史的価値を有するもの）
- (2) 類書が他にないもの、又は極端に少ない分野の資料
- (3) 絶版、その他の事情により再び収集することが困難でかつ有用な資料

第2章 共通選定基準

選定者は、豊かな心情と広い視野を持ち、公平・中正な態度で時代感覚にあった積極的な収集を行うことを基本とし、資料の選定に当たっては次の観点を念頭に置き行う。

1 選定基準における一般的観点

- (1) 多数の利用者の要求に応え得るもの
- (2) 現在及び将来において要求されるもの
- (3) 図書にあっては造本のしっかりしているもの
- (4) 適正な価格のもの
- (5) 収集方針、蔵書構成に見合ったもの

2 全般的な選定基準

- (1) 利用者の年齢層などを考慮し、その読書能力に応じたものを選定する。
- (2) 目前の興味だけでなく広い視野から、地域社会の要求を考える。
- (3) レファレンスに応えられるものを収集する。
- (4) 課題解決を支援する資料を選定する。
- (5) 正確さや新しさに留意し、一般書、児童書、専門書、実用書など同種の資料と比較して判定する。
- (6) できるだけ分かりやすい語句を用いた読みやすい文章のものを選定する。絵画・写真は分かりやすく正確であるかに留意する。
- (7) 読みやすい書体と活字の大きさに留意して選定する。また、挿画、図集、写真集は鮮明で濃淡が豊かな印刷のものを選定する。
- (8) 資料の形態上、貸出や保存に難があるものについては、選定に当たって慎重に判断する。

第3章 主題別選定基準

収集する資料の主題別の選定基準は次のとおりとし、各分野・分類における詳細な基準は別表1及び別表2のとおりとする。

1 図書

(1) 一般図書（教養、娯楽、趣味、実用書、専門的図書）

- ア 市民の情報要求に応え、課題解決の支援ができる資料、時代の流れに即応した資料をあらゆる分野において収集する。
- イ 市民の生活や職業に役立つもので、分かりやすく信頼性のある実用書を収集する。また、あらゆる分野の入門書、概説書を揃える。
- ウ 高度に専門的な資料は、収集の際、留意する。
- エ 話題性のある図書、書評で取り上げられている図書、受賞した図書は積極的に収集する。
- オ 歴史的、社会的に評価の定まっているもの（古典、名作等）を収集する。
- カ 中高生を中心とした若者（ティーンズ）向けに様々な分野への興味関心を育てる資料を幅広く揃え、成人まで読書習慣を維持し、自己実現のために活用できる資料を収集する。

(2) 参考図書

- ア 市民の調査・研究に役立つ参考図書を積極的に収集する。
- イ 参考図書は、社会情勢に合わせて適宜更新する。
- ウ 辞典・事典・便覧・ハンドブックは基本参考資料となるため、過度に専門的なものを除き、できるだけ収集する。
- エ 年鑑・白書は各主題にわたり、基本的なものは幅広く収集する。
- オ 統計資料は、国全体に及ぶものは積極的に収集する。また、特殊な主題を扱っている統計については、必要に応じて収集する。

(3) 児童図書

- ア 乳幼児から小学生までのあらゆる興味に対応できるよう、幅広く資料を収集する。紙資料だけでなく、触る絵本や布絵本など多様な形態の資料も収集する。
- イ 各分野の基本図書（評価の定まった資料）、学習や研究の助けとなる図書は、漏れなくかつ十分な複本を揃える。また、基本図書は日常的に維持、更新して欠本の生じないようにし、品切れ、絶版となった基本図書は保存に努める。
- ウ 絵本は子どもの知的、情緒的経験を広げ、想像力を養うものを中心に収集する。
- エ 評価の定まった絵本作家の作品は、できるだけ漏れのないように収集し、可能な範囲で原書の絵本も収集する。また少ない点数でも、様々な国の絵本が揃うように努める。
- オ 紙芝居は、画面の絵と語られる文が調和しているものを収集する。また、子どもの生活に密着した題材を扱ったもの、子どもの想像の世界を広げられるものを収集する。
- カ 各国、各地方の昔話、神話、伝説を幅広く収集する。
- キ ノンフィクションは、科学的な考え方やものの見方を育て、将来へ向けて子どもの視野を広げる資料を収集する。
- ク 保育園、幼稚園、小学校、地域文庫などと連携しながら、読書活動の援助となるような図書を収集する。

(4) マンガ

- ア 評価の定まった作品を主として、芸術性・時代性を兼ね備えた作品を収集する。
- イ マンガは、原則完結しているものを対象として、収集する。
- ウ マンガの文化や歴史などについて知ることのできる資料は、積極的に収集する。
- エ 学習マンガ及び入門書的な役割を果たすマンガなど、多岐にわたる分野への理解に役立つものを収集する。
- オ 活字を読むのが困難な場合でも、読書の楽しみを得られるものを収集する。

(5) 外国語で書かれた資料

利用者の要求を踏まえた言語のものを収集する。特に、日本を紹介した資料は積極的に収集する。

(6) バリアフリー資料

読書に障害のある人でも利用しやすい形態の資料を収集する。

2 逐次刊行物

逐次刊行物は高知県立図書館との資料提供と保存・管理の連携をとりながら収集する。

(1) 新聞

主要な日刊紙を中心に各種新聞を収集する。ただし、政党機関紙や宗教新聞に類するものは寄贈によるものとする。

(2) 雑誌

- ア 雑誌は最新の情報が得られる資料なので、市民の暮らしや楽しみに役立つもの、調査研究に役立つものを積極的に幅広く収集する。
- イ 各分野の基本的な雑誌は、収集漏れのないように留意する。
- ウ 市民の趣向や流行に留意し、新鮮な雑誌を収集する。

3 高知県関係資料

高知県に関する次の資料を積極的に収集することを原則とする。なお、収集、保存、管理、提供についての具体的な取

扱いは別途「高知県関係資料の取扱い要項」にて定める。

- (1) 内容が高知県又は高知県人に関するもの
- (2) 高知県人又は高知県に深い関わりをもつ人が著者・訳者等となっているもの
- (3) 高知市の行政資料
- (4) 戦前の刊行で当館のみ所蔵する資料は貴重書とする。

4 視聴覚資料

資料の特性を生かし、市民の文化、教養の向上に資すると認められる資料を収集する。特に以下の分野に留意する。

- (1) 映像資料
 - ア 高知県及び地域に関する資料
 - イ 視覚及び視覚障害者等に配慮した音声ガイド、日本語字幕付き及び手話付き資料などのバリアフリー資料
- (2) 録音資料
 - ア 高知県出身の作詞・作曲家、歌手、演奏家により作成された資料
 - イ 高知県及び地域に関する資料やその地域の音源を使用し、作成された資料
 - ウ 朗読、講演会、ラジオ番組の収録及び落語・漫談・浪曲等の視覚障害者や高齢者の鑑賞に配慮した資料
- (3) その他

メディアの進展に照らして、その普及状況等を考慮し、適切な資料を収集する。

5 その他

データベースやデジタル資料などは収集の際、市民のニーズや有用性を十分考慮する。

附 則

- 1 この資料収集基準は、平成28年1月1日から施行する。
- 2 高知市民図書館図書館資料収書基準（1996年3月）は、廃止する。

別表 1

（一般図書）

区分	分類	類別収集基準
総記	0類	<ul style="list-style-type: none"> ● 百科事典、年鑑等は幅広く収集する。 ● 図書館に関する資料、書誌・目録類、関係機関に関する資料は積極的に収集する。 ● 情報科学は最新の情報を積極的に収集する。
哲学	1類	<ul style="list-style-type: none"> ● 哲学・思想関係は、なるべく平易に書かれ、かつ包括的なものを選ぶ。 ● 西洋、東洋の古典から現代までの哲学書を偏りなく収集する。現代を代表する哲学者の著作も積極的に収集する。 ● 代表的な宗教の研究書、経典、事典や参考図書を偏りなく収集する。 ● 評価の定まらない新興宗教は慎重に選定する。 ● 古典的な宗教家の著作や各宗教の聖人の伝記も収集する。 ● 心理学は専門的な著作のほか、実用書も収集する。 ● 超心理学、心靈研究、易占の分野は、厳選して収集する。
歴史	2類	<ul style="list-style-type: none"> ● 歴史資料は、幅広い利用を考慮し、一般向けに書かれた歴史読物から入門書、啓蒙書、研究書、史料まで多様なレベルのものを収集する。 ● 各分野の基本書を体系的に収集する。 ● 歴史は学説や歴史観による対立があるので、それぞれの観点に立つ多様な資料を偏りなく収集する。 ● 人名辞典、人名録などレファレンスに役立つものを収集する。 ● 伝記は客観的なデータに基づいた資料を選定し、日本人、外国人を問わず幅広く収集する。 ● 地理、地誌は最新のデータに留意し収集する。
社会科学	3類	<ul style="list-style-type: none"> ● 現代の社会問題を取り扱った資料を積極的に収集する。 ● 平和、人権、社会福祉、薬害、障がい者問題に関する資料は積極的に収集する。 ● 政治学及び政治事情の関係資料は多様な観点のものを収集する。 ● 地方自治に関する諸問題を扱った資料を収集する。 ● 法律関係資料は、解説書、法令集、判例集等を法令の改廃に留意して収集し、市民生活に役立つ実用的なものも収集する。 ● 経済、経営、社会学関係資料は、入門書、概説書及び実用書の最新のものを収集する。 ● 南海地震や風水害に備え、防災、減災に役立つ資料は積極的に収集する。 ● 統計書は、信頼性の高いもの、資料的価値の高いものを収集する。 ● 教育関係資料は、教える側、学ぶ側、保護者やボランティアなど教育分野の資料を求める

		<p>利用者のそれぞれの立場に立った資料の収集に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 民俗・伝説は、索引や出典に留意し収集する。
自然科学	4類	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民が自然科学全般及び主要な個別分野の状況を概観できるような入門書、概説書を中心に収集する。 ● 最新の情報を提供できるよう留意し、最新の分野について分かりやすく書かれた本は積極的に収集する。 ● 自然科学の分野は、非常に細分化・専門化されているので、個別分野の高度な専門書は収集しない。 ● 医学、健康増進に資する資料は、利用者が正確な知識、情報を得られるものを幅広く収集する。
技術	5類	<ul style="list-style-type: none"> ● 科学技術は最新の情報を常に提供できるように留意し、最近の動向について、分かりやすく書かれた資料は積極的に収集する。 ● 高度で専門的な工学書は、利用の見込める資料のみ購入する。 ● エネルギー、環境問題については積極的に収集する。 ● 趣味や実用に役立つ資料は幅広く収集する。 ● 家政学は利用が多いので積極的に購入する。 ● 衣服・手芸・料理の分野では、利用者の要求に留意し、実用書を中心に収集する。 ● 住居、家庭衛生に関しては、独立した各分類に留意しながら積極的に収集する。 ● 育児や子育て支援に役立つ資料は、積極的に収集する。
産業	6類	<ul style="list-style-type: none"> ● 地場産業及び観光等、産業振興に役立つ資料を積極的に収集する。特に、農業分野の資料は積極的に収集する。 ● ビジネス支援に役立つ資料を積極的に収集する。 ● 産業社会の新しい動向について書かれた資料は、積極的に収集する。 ● 趣味に役立つ資料（園芸、造園、ペットの飼い方など）は、幅広く収集する。
芸術	7類	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の教養・趣味・娯楽に役立つ資料を、鑑賞、研究と製作・実技との両面にわたり、幅広く収集する。 ● 美術全集、画集、写真集、工芸名品集は、基本的なものを中心にできるだけ幅広く収集する。ただし、極めて高価なものについては、慎重に判断する。 ● 趣味の分野は、入門書を中心に幅広く収集する。 ● 市民の趣向、流行に留意し、新しい分野についての情報も迅速に提供できるように努める。 ● スポーツは、各競技の基本書を中心に市民の健康増進に役立つ資料を収集する。
言語	8類	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界各国の言語の辞書や学習書は、豊富に収集する。 ● 国語辞典は、基本的なものは漏れなく収集する。 ● 特殊辞典（類語、語源、古語、流行語など）も幅広く収集する。 ● 挨拶、スピーチ、手紙、論文は実用に役立つ資料を幅広く収集する。 ● 外国語の学習と実用に役立つ資料を選択的に収集する。
文学	9類	<ul style="list-style-type: none"> ● 各分野について、基本的な作品、作品研究、作家研究など豊富な資料を収集する。 ● 古典文学は評価の定まったものを偏りなく収集する。 ● 時事性・話題性のある作品は、積極的に収集する。

別表2（児童図書）

区分	分類	類別収集基準
共通	0～8類	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもに分かりやすく、正確な情報を記述したものを収集する。 ● 図版、写真、イラスト、索引などに留意して資料を収集する。 ● 事典類を中心に、しらべ学習や総合的な学習、教科学習、人権・平和学習に対応できる資料を収集する。 ● 子どもの旺盛な知識欲に応えられるよう、子どもの発達段階に応じて、幅広い多様なテーマの資料を収集する。 ● 子どもたちの趣向や流行に留意して収集する。
文学	9類	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの発達段階に応じて豊かな想像力を養えるもの、子どもの視野を広げるものを中心に幅広く収集する。 ● 評価の定まった作家の作品は、積極的に収集、保存する。 ● 子どもに人気のある作品は、複本の収集を考慮する。

(8) 高知県関係資料の取扱い要項

第1章 高知県関係資料の範囲

I 高知県関係資料の範囲

高知県関係資料（以下、「K」とする。）とは、高知県全域を包括し、内容が高知県または高知県人に関するもので、豊かな蔵書構成を図るものとする。

II 判定の基準

1 高知県関係資料の判定

- (1) 内容が高知県または高知県人に関するものは「K」とする。
- (2) 高知県内で出版されたもののうち
 - ア 内容が高知県または高知県人についての出版物は「K」とする。
 - イ 内容が高知県または高知県人に関係ない出版物は一般書とする。
- (3) 高知県人または高知県に関わりをもつ人の著作のうち
 - ア 内容が高知県または高知県人についてのものは「K」とする。
 - イ 内容が高知県または高知県人に関係ないものは、1冊目は保存資料とし「K」とする。2冊目以降は一般書とする。

2 内容による判定

- (1) 単行本、雑誌などで部分的に「高知県の内容」であるもの
 - ア 主要なテーマを占めている場合は「K」とする。
 - イ 図書の4分の1以上を占めている場合は「K」とする。
 - ウ 内容によっては数ページでも「K」とする場合もある。
- (2) 全集（シリーズ）のうちの一部（1冊）が「高知県の内容」であるもの
 - ア 「K」としてその巻のみ購入する。
 - イ 抜き買いが困難な場合は、内容を検討のうえ全集（シリーズ）を購入し、該当図書のみ「K」とする。

3 高知県関係者の判定

- (1) 高知県内に在住または在職している人
- (2) 出身が高知県の人
- (3) 「高知県人名事典」「高知年鑑」などに収録されている人

第2章 収集と保存

I 収集方針

高知市民図書館資料収集方針及び収集基準に基づいて、積極的に収集する。

II 収集対象と保存・管理

1 高知県関係資料

収集方針および収集基準に基づき、保存のため複数収集することを原則とする。

- (1) 収集冊数は、2冊以上を基準とする。
ただし、購入価格や利用予測を考慮して増減する場合もある。
- (2) 保存資料の確保を確実にし、永久管理する。
 - ア 受け入れた1冊目は原則として保存資料とする。
 - イ 受贈等により基準冊数を超える冊数となった場合は分館分室での受入、または別置保存し汚損・紛失等の代替補填とする。
- (3) 保存資料は書庫内に保管、管理する。

2 特設文庫・資料

(1) 範囲

寄贈者又は元の所蔵者が高知県人であるか、内容が高知県に関するもので、一般的な提供には適さない貴重なコレクション（資料）

- (2) 保存は、中性紙の箱や紙袋等で資料を包み、ラベル・バーコード等は箱に貼付する。

3 貴重書

(1) 範囲と区分

高知県内の公共図書館等に所蔵する高知県関係資料を網羅した「高知県高知県関係資料総合目録（昭和48年）」に基づき、高知市民図書館の所蔵する高知県関係資料を次のとおり整理し、保存、管理、提供するものとする。

ア 貴重書

戦前（1945年）の刊行で当館のみ所蔵する資料、およびそれ以外の戦前の刊行物（当館以外にも所蔵する図書館があるが、所蔵数が少なく価値の高い資料）

イ その他

- ① 「総合目録」発行以後の収書で当館のみの所蔵と認められる資料
- ② 個人の所蔵する資料のコピーは貴重書とする場合がある。
- (2) 保存は、中性紙の箱や袋等で資料を包み、ラベル・バーコード等は箱に添付する。
貴重書棚に別置き保管・管理する（一部大きいものは別に置く）。

4 土佐近代文学

- (1) 時代範囲
明治期以降の土佐の文学に深い関わりを持つ近世から現代までとする。
- (2) 資料の範囲（形態）
刊行物、原資料、物資料などあらゆる資料
- (3) 対象者
ア 県出身の文学者、文学研究者
イ 県出身の文学者、文学研究者と深い関わりを持つ者
ウ 県内の一般文学愛好者及び結社
- (4) 保存は、中性紙の箱や紙袋等で資料を包み、ラベル・バーコード等は箱に貼付する。

第3章 整理

I 高知県関係資料の分類

1 分類

- (1) 高知県関係図書
ア 分類は、NDC新訂9版に準拠した「高知県関係資料の分類記号一覧表」によるものとする。
イ 分類の頭に「K」の別置記号を付ける。
- (2) 高知県関係逐次刊行物
ア 「新図書館・高知県関係雑誌タイトル一覧表」によるものとする。
イ 分類の頭に「K」の別置記号を付ける。

2 図書記号

- (1) 著者名（伝記は被伝者名）の読みの頭2文字をカナで表記する。
高知県関係者の読みの頭2文字をカナで表記する。著者名のない場合は書名の読みの頭2文字を付す。
- (2) シリーズ、全集など総合書名の場合は、書名の読みの頭2文字をカナで表記する。
- (3) 逐次刊行物は2段目を採番制として、分類ごとの番号を付す。3段目は巻号（通巻がある場合は通巻）を優先して付し、ない場合は刊行年（西暦4桁）を付す。
- (4) 逐次刊行物のうち、K289（伝記）とK910.2（作家研究）は、2段目に番号ではなく、被伝者名や研究対象となる作家名の頭のカナ2文字を付す。
- (5) K289のうち坂本龍馬を扱ったものは、特に資料数が多いため、特例として図書の場合は、K289（1段目）、サッカー著者名の頭1文字（2段目）とする。逐次刊行物は、K289（1段目）、サッカー採番（2段目）とする。

II 装備

1 高知県関係図書、高知県関係逐次刊行物

- (1) ラベルは茶色3段ラベルを使用する。
- (2) 書名が高知県関係資料を表さないもの（図書の一部を高知県関係資料とする場合等）、また分類と一致しないものについては背表紙及び表紙に高知県関係資料名を補記したテープなどを貼り、図書の検索をし易くする。
- (3) 保存資料はブッカーその他の装備を最小限にし、なるべく原型をとどめるようにする。「帯」「外箱」は保存する。
- (4) 詳細は別に定める装備マニュアルによるものとする。

2 貴重書

- (1) 資料への表示は次のとおりとする。
ア 「貴重書」印を中性紙箱等に押印する。
イ ラベルは茶色3段ラベルを使用し、ラベルの上部に「貴重書」のシールを貼付する。

第4章 利用と提供

I 高知県関係資料

- 1 1冊目の資料は保存を原則とする。
- 2 2冊目以上を館外貸出とする。
- 3 館外貸出の出来ない資料についてはコピー・サービスで補う。ただし、高知新聞や合本など完全製本をした資料はその損傷を防ぐためコピーを禁止する。
- 4 図書館が作成したコピー資料は著作権法により館内閲覧とする。ただし、著者等が自らコピーしたものについては館外貸出してよいものとする。

II 特設文庫・資料

特設文庫については、一般の高知県関係資料図書とは区別し、利用に際しては申請書の提出を求める。

- 1 貸出しは基本的にしない。ただし、公共機関等で広く文化を高揚する目的で特別貸出を行う場合がある。
- 2 館内閲覧は資料の状態に応じて異なる。
- 3 コピーは不可。写真撮影は可能。
- 4 写真文庫のネガ・フィルム類の持出しは禁止する。

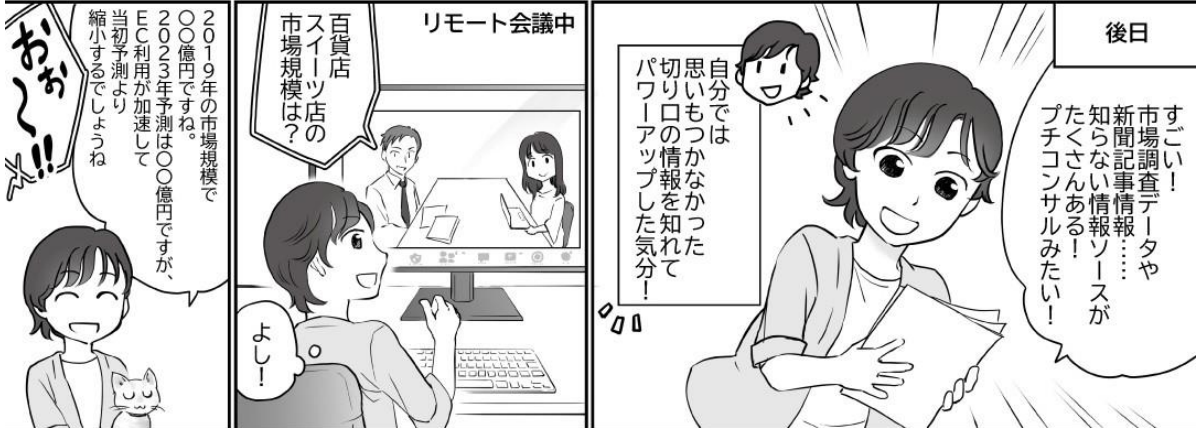
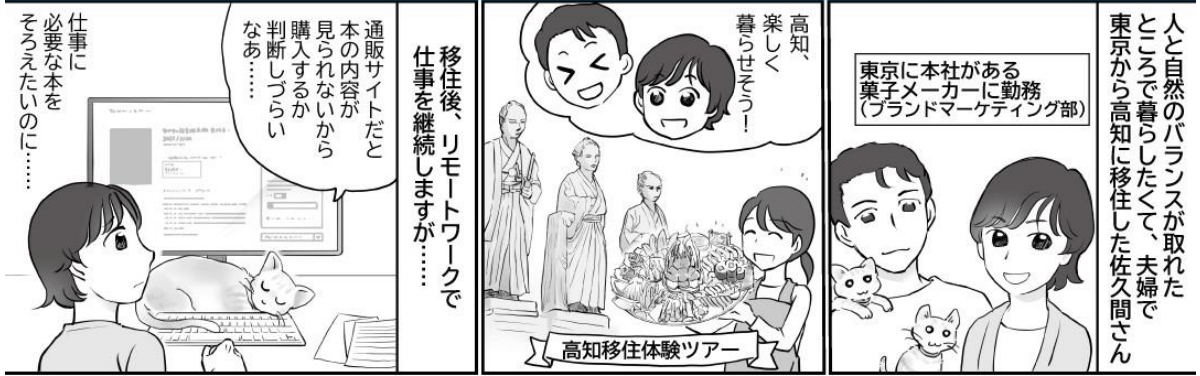
III 貴重書

利用と提供の取扱いは特設文庫に準ずる。

IV 土佐近代文学

利用と提供の取扱いは特設文庫に準ずる。

まるでオフィス！？ 図書館がリモートワークの強い味方に！



「図書館活用事例まんがNo.1」2021.4

※表紙の一コマはこちらのまんがから引用したものです。

令和3年度（2021年度）

図書館要覧

令和3年6月発行

編集発行 オープシア高知図書館
（高知県立図書館・高知市立市民図書館）
〒780-0842 高知市追手筋 2-1-1
TEL 088-823-4946
FAX 088-823-9352
<https://otepia.kochi.jp/library>